

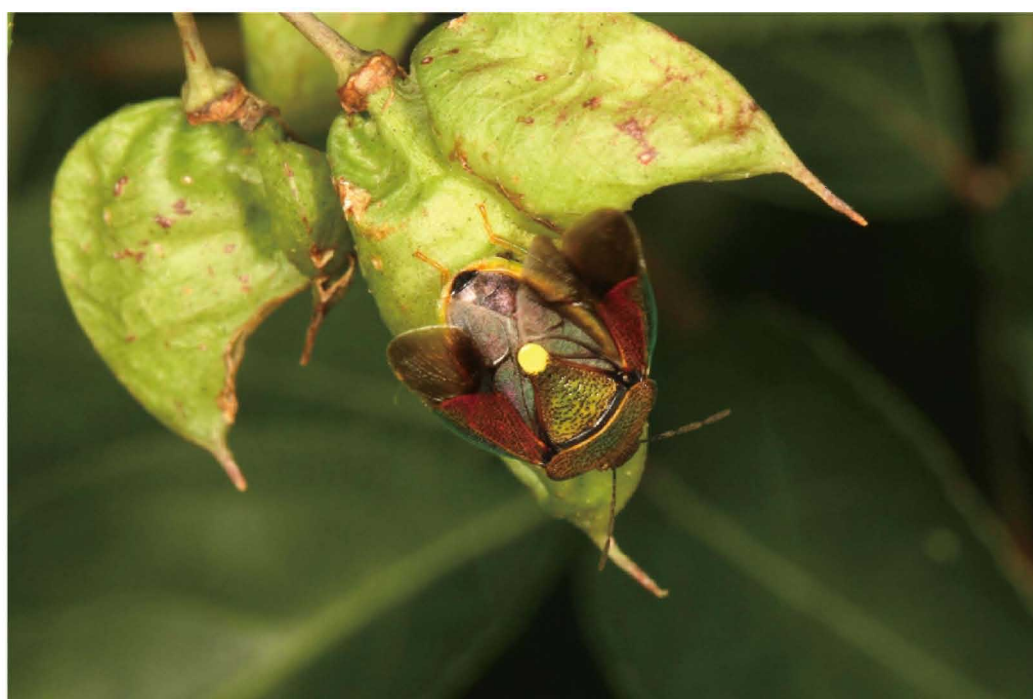
DEC. 2017

ISSN 0917-3102

No. 53

夕テハモドキ

TATEHAMODOKI



宮崎昆虫同好会

ヒゲブトグンバイ、日向市で採集

山 元 一 裕
(日向市北町 2-28 : 〒883-0041)

2017年6月17日、日向市細島の米の山で、ヒゲブトグンバイ *Copium japonicum* Esaki を1頭採集したので報告する。採集した個体は(写真①)、触角を1本欠損しており、同定に自信がなかったため、小松孝寛氏に画像を見て頂き、宮崎県では43年前に記録のあるヒゲブトグンバイに間違いのないことを教えていただいた。

ヒゲブトグンバイは、ニガクサ、シモバシラなどのシソ科植物の蕾に虫えいを形成し、8月ごろ新成虫が脱出してくるという。6月21日、ニガクサが生えている草むらをスウィーピングして2頭採集し、9月6日、ニガクサの虫えいから成虫5頭と幼虫2頭(写真②～⑥)を採集した。

同定並びに情報を提供して頂いた小松孝寛氏に感謝したい。

写真①ニガクサの芽に潜むヒゲブトグンバイ。6月17日

写真②ニガクサの蕾にできた虫えい。9月6日

写真③虫えいの中の幼虫。9月6日

写真④虫えいの中の若齢幼虫。9月6日

写真⑤虫えいの中の成虫。9月6日

写真⑥虫えいの中から出した成虫。深度合成写真。



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥

参考資料

原色昆虫大図鑑 III 北隆館 1965年

日本原色カメムシ図鑑 全国農村教育協会 1993年

小松孝寛、宮崎県の陸生カメムシ 黒潮文庫 2016年

高岡町境川でクチナガゲンバイを確認

小松孝寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

クチナガゲンバイ *Xynotingis hoytona* は、宮崎県では2012年に林裕美子氏によって綾町で初めて確認された(小松2016)。今回、境川の川沿いの道に生えていたノイバラをビーティングすることでクチナガゲンバイを得た。そのあと近くのノイバラを集中的にビーティングしたが、この1♂しか確認することができなかった。宮崎県内2例目である。

<記録>

クチナガゲンバイ

Xynotingis hoytona Drake, 1948

宮崎県宮崎市高岡町境川, 8.III.2017,

成虫 1♂



図1 クチナガゲンバイ♂ (2017.3.8 高岡町境川)

引用文献

小松孝寛, 2016. 宮崎県の陸生カメムシ, p101. 黒潮文庫, 宮崎.

宮崎県内でツヤトビマダラカスミカメとベニオオマダラカスミカメを確認

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

オオマダラカスミカメ属 *Phytocoris* は非常に長い触角と脚が特徴で、日本に 12 種が生息している (安永 2016)。今までに宮崎県内ではそのうちの 4 種が確認されている (小松 2016)。今回さらに 2 種を宮崎県内で確認した。いずれも夜間ライトに飛来した。

<記録>

ツヤトビマダラカスミカメ *Phytocoris amateras* Yasunaga & Schwartz, 2015

宮崎県西臼杵郡日之影町高城山, 18.X.2016, 成虫 4♀

ベニオオマダラカスミカメ *Phytocoris izanamia* Yasunaga & Schwartz, 2015

宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内, 29.VIII.2017, 成虫 1♀



図1 ツヤトビマダラカスミカメ♀
(2016.10.18 日之影町高城山)



図2 ベニオオマダラカスミカメ
(2017.8.29 椎葉村大河内)

引用文献

小松孝寛, 2016. 宮崎県の陸生カメムシ, p119. 黒潮文庫, 宮崎.

安永智秀, 2016. 日本産オオマダラカスミカメ (*Phytocoris*) 属の分類と同定 (カスミカメムシ科: カスミカメムシ亜科). *Rostria*(59): 41-47.

宮崎市丑山池でヒゲナガカスミカメを確認

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)



図1 丑山池 (2016.3.5)

宮崎市生目にある丑山池では、猪崎隆氏が主催する「丑山自然観察会」が月に一度開催されている。主に鳥を観察する会であるが、丑山池は住宅地の中に自然環境が残されている貴重な場所との思いから、何度かその会に参加した。丑山池周辺には鳥以外にも希少な昆虫が生息しており、2016年7月には九州初記録となるヒメケブカカスミカメ *Tingitotum befui* を確認した(小松 2017)。今年に入ってから1月にオオケナガカスミカメ *Tolongia pilosa* を、9月にはヒゲナガカスミカメ *Adelphocorisella lespedezae* を確認した。ヒゲナガカスミカメは触覚第2~4節が同じくらいの太さになるのが特徴で、里山生息種の一つとされている(安永ら 2001)。九州では福岡市で確認されているが、宮崎県では初記録である。

<記録>

オオケナガカスミカメ *Tolongia pilosa* (Yasunaga, 1991)

宮崎県宮崎市生目丑山池, 21. I .2017, 成虫 1♂

ヒゲナガカスミカメ *Adelphocorisella lespedezae* Miyamoto et Yasunaga, 1993

宮崎県宮崎市生目丑山池, 9. IX. 2017, 成虫 1♀



図2 オオケナガカスミカメ♂ (2017.1.21 丑山池)



図3 ヒゲナガカスミカメ♀ (2017.9.9 丑山池)

引用文献

小松孝寛, 2016. 宮崎市のヒメケブカカスミカメ. *Rostria* (61): 57-58.

安永智秀・高井幹夫・川澤哲夫編, 2001. 日本原色カメムシ図鑑—陸生カメムシ類 Terrestrial Heteropterans—第2巻. 350pp. 全国農村教育協会, 東京.

西都市でヒコサンテングカスミカメを確認

小 松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

ヒコサンテングカスミカメ *Teratophylum hikosanum* は一見ハナカメムシと見間違う姿をしたカスミカメである。本州・四国・九州に分布し、宮崎県内でも確認されている。ただ、その記録は1960年代が多く、1970年の記録が最後である。今回、西都市三納で48年ぶりに確認した。

<記録>

ヒコサンテングカスミカメ

Teratophylum hikosanum

Miyamoto, 1965

宮崎県西都市三納長谷観音付近,
29.IX.2017, 成虫 1♀



図1 ヒコサンテングカスミカメ♀
(2017.9.29 西都市山王)

延岡市でコガシラダルマカメムシ属の1種を確認

小 松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

コガシラダルマカメムシ属は頭部のほとんどが複眼で占められ、頭頂部に1対の単眼がある。日本国内では4種が確認されているが、和歌山県で確認された1種を除いて、残り3種は八重山諸島に分布している。延岡市北方町でライト採集の際に、1頭が飛来した。種名までは分からなかったが、記録として報告する。



図1 コガシラダルマカメムシ属 1♂
(2016.10.26 延岡市北方町)



図2 頭部(頭頂部に1対の単眼)

<記録>

コガシラダルマカメムシ属 *Myiomma* sp.

宮崎県延岡市北方町早日渡林道,
26.X.2016, 成虫 1♂

椎葉村でヒメヒノキカスミカメを確認

小松孝寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

宮崎県でのヒメヒノキカスミカメ *Pseudolygocoris minor* の記録は、2013年に高千穂町五ヶ所で確認された1例だけである(小松 2016)。今回椎葉村でも確認することができた。県内に広く分布しているものと思われる。

<記録> ヒメヒノキカスミカメ *Pseudolygocoris minor* Yasunaga, 1996
宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内, 20.VIII.2017, 成虫 1♀



ヒメヒノキカスミカメ♀ (2017.8.20 椎葉村大河内)

引用文献

小松孝寛, 2016. 宮崎県の陸生カメムシ, p120. 黒潮文庫, 宮崎.

延岡市とえびの市でヨモギヒョウタンカスミカメを確認

小松孝寛・西邦雄

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

(宮崎市江南 4丁目 21-17 : 〒880-0944)



図1 ヨモギヒョウタンカスミカメ♀
(2017.9.24 えびの市西長江浦)

ヨモギヒョウタンカスミカメ *Pilophorus okamotoi*
を延岡市とえびの市で確認したので報告する..

<記録>

ヨモギヒョウタンカスミカメ

Pilophorus okamotoi Miyamoto et Lee, 1966

宮崎県延岡市下三輪町, 3.VII.2017,

成虫 2♂ (採集: 小松孝寛)

宮崎県えびの市西長江浦, 24.IX.2017,

成虫 1♀ (採集: 西邦雄)

オオトビサシガメの飼育メモ

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

3月末に岩切康二氏からオオトビサシガメ *Isyndus obscurus* の越冬個体を頂いた。2♀を少しの間飼育してみようと思い、種々の小昆虫等を与えたところ、広食性と言われているオオトビサシガメでも餌の好みがあることが分かった。2♀は飼育し始めてから約1か月後に続けて産卵した。そのうちの10頭の飼育を試みたが、管理が悪かったためか、8頭は2~3齢幼虫で死亡し、2頭は4齢幼虫まで育ったが孵化後約1か月で死亡した。

<記録>

オオトビサシガメ *Isyndus obscurus* (Dallas, 1850)

宮崎県延岡市北川町下塚, 23.III.2017, 成虫 1♂2♀ (採集: 岩切康二)

オオトビサシガメ 2♀を、3月23日から2頭目の♀が産卵した4月29日まで飼育した。餌として小昆虫を中心に与えたところ、以下のような好みがあった。甲虫を好んで摂食するが、コアオハナムグリやシロオビナカボソタマムシなどの大きいものは摂食しない(できない)ようである。摂食されたスジコガネ科の1種とコメツキムシ科の1種はどちらも8mm以下であった。好まないものの中に小さい鞘翅目であるニジュウヤホシテントウとクロウリハムシがあった。ナミテントウは好んで摂食されたが、ニジュウヤホシテントウは直ぐに襲われず、2日後に襲われた。クロウリハムシは4日間襲われず、4日後に襲われることなく死亡した。カメムシ類は体が大きいキマダラカメムシの他、体の小さいクロスジヒゲナガカメムシとムラサキシラホシカメムシの3種とも摂食されなかった。オオトビサシガメはカメムシを好まないようである。他にもヤケヤスデの1種とオカダンゴムシを与えたが、これらも襲われることはなかった。



図1 フジハムシを摂食 (2017.4.10)



図2 コメツキムシ科の1種を摂食 (2017.4.15)

・好んで摂食したもの

鞘翅目: コガタリハムシ, フジハムシ, クワハムシ, アトボシハムシ, キボシルリハムシ, ナナホシテントウ, カツオゾウムシ, ウスモンオトシブミ, ヒメクロオトシブミ, トゲヒゲトラカミキリ, フタオビチビヒメカミキリ, スジコガネ科の1種, コメツキムシ科の1種

- ・あまり好まないもの (数日後に摂食)

鞘翅目：ニジュウヤホシテントウ, シロオビナカボソタマムシ

- ・好まないもの (摂食せず)

鞘翅目：クロウリハムシ, コアオハナムグリ

半翅目：キマダラカメムシ, クロスジヒゲナガカメムシ, ムラサキシラホシカメムシ

多足類：ヤケヤスデ科の1種

甲殻類：オカダンゴムシ



図3 スジコガネ科の1種を摂食 (2017.4.16)



図4 コアオハナムグリは摂食せず (2017.4.20)



図5 産み付けられた卵塊 (22卵) (2017.4.29 2頭目の♀)



図6 孵化 (2017.5.19 2頭目の♀)



図7 一齢幼虫 (2017.5.20 2頭目の♀)



図8 鱗翅目幼虫を摂食する二齢幼虫 (2017.5.19 1頭目の♀)

オオトビサシガメ 2♀は、1頭目が4月27日に1卵塊（14卵）を、2頭目が4月29日に1卵塊（22卵）を産卵した。1頭目の♀が産卵したものは5月11日に孵化した。そのうちの5頭を飼育した。その中の1頭に注目して観察したところ、5月19日に2齢幼虫、5月24日に3齢幼虫、6月3日に4齢幼虫と、順調に成育したが6月9日に死亡した。2頭目の♀が産卵したものは5月19日に孵化した。同様に5頭を飼育したが6月3日までに全て死亡した。幼虫は一度ハムシを摂食したが、それ以外は鱗翅目幼虫を摂食した。幼虫は成虫と異なり、甲虫よりも鱗翅目の幼虫を好むようである。



図9 脱皮直後の三齢幼虫（2017.5.24 1頭目の♀）



図10 四齢幼虫（2017.6.3 1頭目の♀）

ヒメツノカメムシ幼虫をアサガラで確認

小松孝寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)



ヒメツノカメムシ *Elasmucha putoni* は広食性のカメムシで、寄主として、ヒノキ、スギ、カツラ、フサザクラ、ヤマグワ、コウゾ、ヤシャブシ、ヒメヤシャブシ、サカキ、ノリウツギ、ミズキが報告されている（山本・林 2012）。今回、アサガラ *Pterostyrax corymbosus* の実で吸汁しているヒメツノカメムシ若齢幼虫を確認した。新たな寄主として報告する。アサガラはエゴノキ科アサガラ属の植物である。9月6日に採集した幼虫を、そのままアサガラで飼育したところ9月13日～16日の間に羽化した。

<記録>

ヒメツノカメムシ *Elasmucha putoni* Scott, 1874

宮崎県西臼杵郡高千穂町河内, 23.X.2017, 若齢幼虫集団

引用文献

山本亜生・林 正美, 2012. ツノカメムシ科. 石川 忠・高井幹夫・安永智秀編. 日本原色カメムシ図鑑－陸生カメムシ類 TERRESTRIAL HETEROPTERANS－, 500-516. 全国農村教育協会, 東京.

大淀川学習館・里山の楽校でツヤアカヒメヒラタカメムシを確認

小松孝寛・日高謙次

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

(宮崎市下北方町 大淀川学習館 : 〒880-0035)

現在までに宮崎県内では5種類のヒラタカメムシ科ヒメヒラタカメムシ亜科のヒラタカメムシが確認されている(小松 2016)。今回、宮崎県内で6種類目となるツヤアカヒメヒラタカメムシ *Paraneurus similis* を確認した。場所は大淀川学習館の敷地内にある里山の楽校の上にある緑地広場である。そこに植栽されたモミジの枯枝部で確認した。ツヤアカヒメヒラタカメムシは触角挿入部側方の突起を欠き、小楯板の中央に縦長の光沢部を持つのでツヤヒメヒラタカメムシに似るが、腹部第3~6腹節の気門が腹面に位置していることで違いが分かる。ツヤアカヒメヒラタカメムシは九州でも確認されているが、どちらかというとなら系なので、県北ではなく宮崎市で初めて記録されたのは少し違和感があった。そこでツヤアカヒメヒラタカメムシが確認されたモミジがいつ植栽されたのかを確かめたところ、今年初めの頃とのことであった。そのため、もともと宮崎市内にいたものではなく、県外あるいは県内北部から発生木であるモミジが移植された可能性が大きいものと思われる。

<記録>

ツヤアカヒメヒラタカメムシ *Paraneurus similis* (Liu, 1981)

宮崎県宮崎市下北方町大淀川学習館里山の楽校, 31.V.2017, 成虫 1♀

宮崎県宮崎市下北方町大淀川学習館里山の楽校, 6.VI.2017, 成虫 2♂2♀幼虫 6exs.



図1 発生木とツヤアカヒメヒラタカメムシ (2017.6.6)



図2 ツヤアカヒメヒラタカメムシと幼虫 (2017.6.6)



ツヤアカヒメヒラタカメムシ♀ (腹面)



(頭胸部)



(腹部)

ツヤアカヒメヒラタカメムシ♀

引用文献

小松孝寛, 2016. 宮崎県の陸生カメムシ. 139pp. 黒潮文庫, 宮崎.

日之影町でオオツヤナガカメムシを確認

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

オオツヤナガカメムシ *Lamproplax majuscula* はツヤナガカメムシ属 3 種のなかで最も大きく、前脚腿節に 3 本の棘状突起を持っている。北方系の種で、宮崎県内では椎葉村の記録 1 例だけであった (小松 2016)。今回、日之影町でも確認したので報告する。

<記録>

オオツヤナガカメムシ

Lamproplax majuscula Kerzhner, 1977

宮崎県西臼杵郡日之影町高城山,

18.X.2016, 成虫 1♂



図1 オオツヤナガカメムシ♂ (2016.10.18 日之影町高城山)

引用文献

小松孝寛, 2016. 宮崎県の陸生カメムシ, p52. 黒潮文庫, 宮崎.

五ヶ瀬町でウスイロヒラタナガカメムシを確認

小松 孝 寛 ・ 石 綿 深 志

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

(宮崎市柳丸町 388-5-2-206 : 〒880-0844)



図1 ウスイロヒラタナガカメムシ♀
(2017.11.3 五ヶ瀬町鞍岡、採集：石綿深志)

ウスイロヒラタナガカメムシ *Kleidocerys resedae* は北方系の種類で、全北区に分布している。ハンノキに寄生し、宮崎県では 1970 年代初めに大崩山での記録が残されている (俵 1977)。今回五ヶ瀬町鞍岡で 45 年ぶりに確認した。

<記録>

ウスイロヒラタナガカメムシ

Kleidocerys resedae (Panzer, 1797)

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡, 3.XI.2017,

成虫 1♀ (採集：石綿深志, ライトに飛来)

引用文献

俵 慧, 1977. 宮崎県北部のカメムシ, タテハモドキ12: 1-39.

延岡市でヒメジュウジナガカメムシとヒメマダラナガカメムシを確認

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

ヒメジュウジナガカメムシ *Tropidothorax sinensis* は本州以南に分布している (石川 2016)。宮崎県内では長らく 1948 年の日南市梅ヶ浜の記録しかなかったが、昨年門川町で西邦雄氏によって再確認された (小松 2016)。今回、延岡市で河川敷に植えられたフウセントウワタから多数の成虫と幼虫が確認できたので報告する。また同じトウワタからヒメマダラナガカメムシ *Graptostethus servus* も確認できた。ヒメマダラカメムシも本州以南に分布しているが、宮崎県内からの報告は見当たらず、これが宮崎県初記録と思われる。

延岡市内を流れる五ヶ瀬川河川敷に「このはなロード」という場所があり、「コノハナロード市民応援隊」の皆さんが種々の花を植えられている。その中に蝶を呼ぶ花の花壇があり、スイゼンジナ、フジバカマやトウワタなどが植えられている。トウワタが植えられている横にはフウセントウワタも植えられており、そのフウセントウワタでヒメジュウジナガカメムシを確認することができた。5~6月は成虫しか見つからなかったが、10月には若齢幼虫も多数確認できた。

フウセントウワタの近くに植えられたトウワタにはコマダラナガカメムシ *Spilostethus hospes* が多く見られた。コマダラナガカメムシは宮崎県内に広く生息しており、トウワタ以外にも多くのキク科植物で吸汁している。「このはなロード」にはトウワタとフウセントウワタが同所に植えられているが、10月の調査ではトウワタにはコマダラナガカメムシが多く、ヒメジュウジナガカメムシは少なかった。一方フウセントウワタでは、コマダラナガカメムシは少し見つかるが、ヒメジュウジナガカメムシがほとんどであった。微妙に棲み分けているような感触を得た。



図1 フウセントウワタの花に群がるヒメジュウジナガカメムシ (2017.10.13 延岡市野地町)



図 2 ヒメジュウジナガカメムシ交尾
(2017.5.10 延岡市野地町)



図 3 ヒメジュウジナガカメムシ卵
(2017.5.18 産卵)



図 4 ヒメジュウジナガカメムシ若齢幼虫
(2017.6.6 飼育)



図 5 ヒメジュウジナガカメムシ若齢～終齢幼虫
(2017.9.19 延岡市野地町)

ヒメマダラナガカメムシは4回調査を行ったうち、6月に1度だけ確認できた。図鑑によるとヒメマダラカメムシはガガイモ科植物よりヒルガオ科植物を主な寄主とすると書かれているが、筆者はまだヒルガオ科植物で見たことがなく、沖縄本島ではセリ科植物から、石垣島ではアワユキセンダングサから確認している。

<記録>

ヒメジュウジナガカメムシ *Tropidothorax sinensis* (Reuter, 1888)

宮崎県延岡市野地町五ヶ瀬川右岸河川敷 (このはなロード)

10.V.2017, 成虫 3♂3♀5exs. (フウセントウワタ)

21.VI.2017, 成虫 2♂ (フウセントウワタ)

19.IX.2017, 成虫 5exs. (フウセントウワタ)

13.X.2017, 成虫 1♂1♀7exs.若齢幼虫多数 (フウセントウワタ, 1ex.のみトウワタ)

宮崎県延岡市大貫町6丁目

11.V.2017, 成虫 1♂1♀ (アスクレポピラス)



図 6 ヒメマダラナガカメムシ (フウセントウワタ)
(2017.8.16 延岡市野地町)



図 7 ヒメマダラナガカメムシ (フウセントウワタ)
(2017.8.16 延岡市野地町)



図 8 ヒメマダラナガカメムシ (フウセントウワタ)
(2017.8.16 延岡市野地町)



図 9 コマダラナガカメムシ (トウワタ)
(2006.09.23 日南市宮浦)

<記録>

ヒメマダラナガカメムシ *Graptostethus servus* (Fabricius, 1787)

宮崎県延岡市野地町五ヶ瀬川右岸河川敷 (このはなロード)

21.VI.2017, 成虫 2♂1♀ (フウセントウワタ)

コマダラナガカメムシ *Spilostethus hospes* (Fabricius, 1794)

宮崎県延岡市北浦町市振横島展望台

12.IX.2014, 成虫 1♂

宮崎県延岡市島野浦町

19.X.2016, 成虫 2♂

宮崎県延岡市野地町五ヶ瀬川右岸河川敷 (このはなロード)

10.V.2017, 成虫 2♀ (フウセントウワタより, トウワタはチェックせず)

21.VI.2017, 成虫 3exs. (フウセントウワタより, トウワタはチェックせず)

13.X.2017, 成虫 6♂6♀30exs.以上 (トウワタに多く, フウセントウワタに少し)

宮崎県延岡市鹿狩瀬町

19.IX.2017, 成虫 2♀ (ヒメジョオン)



図 10 トウワタの実の上で交尾するコマダラナガカメムシ (2017.10.13 延岡市野地町)

ヒメマダラナガカメムシの斑紋は黒色部のほとんどないものから、黒色部が多くコマダナガカメムシに似ているものまで変化に富んでいる。ヒメジュウジナガカメムシ、ヒメマダラナガカメムシとコマダラナガカメムシは互いに非常に似ている。いずれも毒を持つガガイモ科の植物から毒を取り入れており、3種とも姿は赤と黒からなる警戒色になっている。このように毒を持つ者同士が互いに似てくることをミューラー型擬態という。五ヶ瀬川河川敷の「このはなロード」では同じ場所でこの3種が見られるので、ミューラー型擬態の世界を実際に見てみるには最適の場所である。

最後に、フウセントウワタに関する情報を提供して頂いた山下康彦氏に感謝申し上げます。

引用文献

石川 忠, 2016. マダラナガカメムシ科. 日本昆虫学会, 日本昆虫目録第4巻準新翅類 Volume4 Paraneoptera, 471-474. 権歌書房, 福岡.

小松孝寛, 2016. 宮崎県の陸生カメムシ, p66. 黒潮文庫, 宮崎.

延岡市でイトカメムシを確認

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

イトカメムシ科のカメムシは細長い体に糸のように細い触角と脚が付いている。宮崎県では過去にアカオイトカメムシ *Metatropis brevirostris*, オオイトカメムシ *Metatropis rufescens* とヒメイトカメムシ *Metacanthus pulchellus* の記録がある (俵 1977 ; 井之口 1994)。今回新たにイトカメムシ *Yemma exilis* を確認した。海岸沿いの道路脇に生えるクズ群落をビーティングすることによって得られた。

<記録>

イトカメムシ *Yemma exilis* Horváth, 1905

宮崎県延岡市神戸町, 27.X.2017, 成虫 1♂ (クズより)

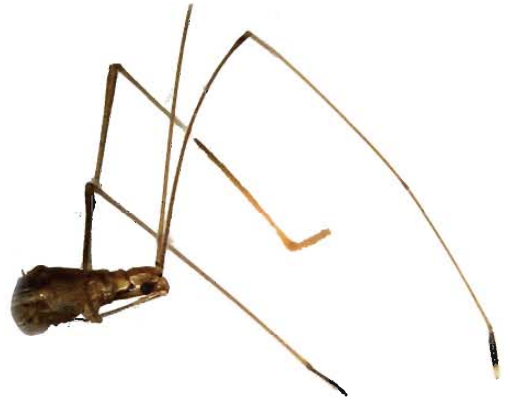


図1 イトカメムシ頭部, 前脚と触角



図2 イトカメムシ
(頭胸部)



図3 イトカメムシ♂ (2017.10.27 延岡市神戸町)

参考文献

俵 慧, 1977. 宮崎県北部のカメムシ [分布資料Ⅱ]. タテハモドキ(12) : 1-37

井之口 希秀, 昆虫目録3 (宮崎縣市町村別). タテハモドキ (30) : 84-106.

高千穂町でヒメマルカメムシを確認

小松 孝寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

ヒメマルカメムシ *Coptosoma biguttulum* は日本全国に分布し、宮崎県からもいくつか記録されている。しかし、それらの記録は 1960 年代のもので (俵 1970), 著者が知る限り標本は残されていない。今回、高千穂町五ヶ所でヤマハギからヒメマルカメムシを確認した。50 年ぶりの記録である。

<記録>

ヒメマルカメムシ

Coptosoma biguttulum Motschulsky, 1860

宮崎県西臼杵郡高千穂町五ヶ所,
12.VIII.2017, 成虫 6♂2♀ (ヤマハギより)

ヒメマルカメムシ♀は 8 月 16 日に 1 卵塊 (6 卵) を産んだ。10 日後にヤマハギを調べると、一齢幼虫が見つかったが、それ以降は行方不明になり、確認することができなくなった。



図 1 ヒメマルカメムシ
(2017.8.12 高千穂町五ヶ所)



図 2 ヒメマルカメムシ卵 (2017.8.16)



図 3 ヒメマルカメムシ一齢幼虫 (2017.8.26)

参考文献

俵 慧, 1970. 宮崎県北部のカメムシ [分布資料 1]. タテハモドキ(5): 43-74.

宮崎県内でシロヘリツチカメムシを確認

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

シロヘリツチカメムシ *Canthophorus niveimarginatus* は G.Lewis が日本から持ち帰った標本を調べた J.Scott によって 1874 年に記載された。本州以南の各地に分布するが、その個体数は多くなく、環境省レッドリストで準絶滅危惧に指定されている希少なカメムシである。九州各県にも分布しているが、やはり個体数は少なく、各県のレッドリストで絶滅危惧 I 類（長崎県）、絶滅危惧 II 類（大分県）、準絶滅危惧（熊本県）に指定されており、大分県では標高 500m 以上の火山性草原地帯に、熊本県では県北地域に生息していると述べられている。鹿児島県では希少種指定されておらず、鹿児島市宇宿、川内川水系や肝属川水系で確認されている。宮崎県でも希少種指定はされていないが、その記録は少なく唯一西諸県郡高原町での標本が残されているだけであった。

シロヘリツチカメムシが寄生するカナビキソウ（ビャクダン科）は、日当たりの良い草地に生える多年草でチガヤやススキの根に半寄生する。図鑑によると、唯一シロヘリカメムシの記録地が位置する都城盆地でも山地原野に稀に生育するとある。また、他のツチカメムシ科のホシカメムシ亜科とベニツチカメムシ亜科の種と同様に、母虫が子育てを行う。長崎県東彼杵町では、シロヘリツチカメムシ♀がカナビキソウの種子を巣に集めているのが観察され、幼虫に給餌している可能性が大きいと報告されている。

今回、綾町と木城町でカナビキソウからシロヘリツチカメムシを確認した。日当たりの良い土手に生えるカナビキソウに黒に藍色がかかった成虫と赤色が目立つ幼虫が吸汁していた。また、幼虫のいくつかを採集し、カナビキソウを与えて飼育したところ羽化させることができた。



図 1 カナビキソウ (2016.5.17 国富町岩知野)



図 2 成虫♀ (2017.5.30 綾町入野)

<記録>

シロヘリツチカメムシ *Canthophorus niveimarginatus* Scott, 1874

宮崎県東諸県郡綾町入野, 30.V.2017, 成虫 1♀ (確認)

宮崎県東諸県郡綾町入野, 9.VI.2017, 4 齢幼虫 5 (1 頭採集 : 6/12 脱皮, 6/17 羽化♂)

宮崎県児湯郡木城町椎木, 9.VI.2017, 若齢幼虫 1

宮崎県東諸県郡綾町入野, 14.VI.2017, 終齢幼虫 1 (採集 : 6/19 羽化♀)

宮崎県児湯郡木城町椎木, 18.VI.2017, 終齢幼虫 2 (1 頭採集 : 6/21 羽化)

宮崎県児湯郡木城町椎木, 21.VI.2017, 成虫 1・終齢幼虫 2 (1 頭採集 : 6/27 羽化)



図3 四齡幼虫 (2017.6.09 木城町椎木)



図4 終齡幼虫 (2017.6.14 綾町入野)



図5 羽化 (2017.6.19 飼育)



図6 成虫♀ (2017.6.20 飼育)

最後に、カナビキソウに関する情報を提供して頂いた中武英則氏と齋藤政美氏に感謝申し上げます。

参考文献

- 後藤安一郎・弘中満太郎, 2002. シロヘリツチカメムシの特筆すべき生態. *Trans.Nagasaki Biol.Soc.*(54): 19-24.
環境省レッドリスト 2017.
小林 尚・立川周二, 2004. 図説カメムシの卵と幼虫—形態と生態—. 養賢堂, 東京.
国土交通省九州地方整備局, 2009. 川内川水系河川整備計画【国管理区間】:48.
国土交通省九州地方整備局, 2012. 肝属川水系河川整備計画【国管理区間】:46.
小松孝寛, 2016. 宮崎県の陸生カメムシ. 黒潮文庫, 宮崎.
熊本県. レッドデータブックくまもと 2009.
都城盆地植物愛好会, 1998. 増補改訂版 都城盆地及び周辺の植物. 秀巧社, 熊本.
長崎県. レッドリスト平成 22 年度改訂版 中間見直し(2016).
大分県. レッドデータブックおおいた 2011.
SCOTT, 1874, *On a Collection of Hemiptera Heteroptera from Japan. Descriptions of various new Genera and Species.*
Genus CANTHOPHORUS. *Ann. & Mag. N. Hist. Ser.4. Vol.xiv.:* 295.
竹村芳夫・竹村 薫, 1987. 鹿児島県産昆虫所蔵標本目録 (IV) カメムシその 1. *SATSUMA* 36(97):16-20.

高千穂町でイシハラカメムシを確認

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

日本昆虫目録によると、イシハラカメムシ *Chalazanotum ishiharai* は本州と四国に分布し、宮崎県を含む九州には生息していないとされている(石川 2016)。宮崎県内の文献を見直したところ、唯一、霧島山系飯盛山の記録が見つかった(清水ら 1969)。しかし、この記録は目録として記載されたもので、具体的な採集日は記録されておらず、標本も残されていない。イシハラカメムシはミツバウツギのみを寄主としている(高井・石川 2012)。霧島山系のミツバウツギの分布を図鑑で調べたところ、都城市下水流に生息しているが極めて稀ということであった(都城盆地植物愛好会 1998)。何度か霧島山系に通い、ミツバウツギを探したが見つけることはできなかった。そのようなときに、宮崎県総合博物館の齋藤政美氏からミツバウツギは椎葉村や高千穂町などの県北地域に多いと教えて頂いた。そこで、今年 8 月 12 日に高千穂町行き探したところ、ミツバウツギとイシハラカメムシを確認することができた。



図 1 イシハラカメムシ♀ (2017.8.12 高千穂町河内)



図 2 イシハラカメムシ終齢幼虫 (2017.8.12 高千穂町河内)

<記録>

イシハラカメムシ *Chalazanotum ishiharai* (Linnavuori, 1961)

宮崎県西臼杵郡高千穂町河内, 12.VIII.2017, 成虫 1♀・終齢幼虫 1ex. (ミツバウツギより)

宮崎県西臼杵郡高千穂町河内, 6.IX.2017, 成虫 1♂・終齢幼虫 5exs. (ミツバウツギより)

8 月 12 日に採集したイシハラカメムシ♀は、8 月 14 日に 1 卵塊 (14 卵) をミツバウツギの実に産卵した。卵は 8 月 19 日に一斉に孵化し、二齢幼虫になるとミツバウツギの実を吸汁し始めた。1 週間ほど経つと新鮮なミツバウツギの実がなくなったので生落花生を与えたが、吸汁しなかった。ミツバウツギの実を取りに県北まで行くのはおっくうだったので、宮崎市市内にもあるというゴンズイを探した。ゴンズイはミツバウツギ科に属している。日本に産するミツバウツギ科の植物はミツバウツギ、ゴンズイとショウベンノキの 3 種類しかない(大橋 2016)。宮崎市加江田でゴンズイの実を採集し、あわよくば吸汁してくれるかもしれないと思い与えると、二～四齢幼虫が好んで吸汁した。その後もゴンズイを与え続けたところ、吸汁はするが終齢に脱皮することなく、すべて死亡した。ゴンズイが悪かったのか飼育環境が悪かったのかは良く分からない。ちなみに、9 月 6 日に採集した終齢幼虫はミツバウツギの実と一緒にしておくと全て羽化した。

<飼育記録>

イシハラカメムシ *Chalazanotum ishiharai* (Linnavuori, 1961)

終齢幼虫1頭 (2017/8/12 採集) →8/18 羽化♂ (ミツバウツギで飼育)

産卵 (2017/8/14 一卵塊 14卵) →8/19 孵化 →8/24 脱皮 (一齢) (8/26 からゴンズイを入れる)

→8/29 脱皮 (三齢) (ゴンズイで飼育)

→9/4 脱皮 (四齢) (ゴンズイで飼育)

→9/15~9/22 の間に全て死亡 (終齢は確認できず)

終齢幼虫5頭 (2017/9/6 採集) →9/10 羽化 (2♂2♀), 9/22 羽化 (1♀) (ミツバウツギで飼育)



図3 ミツバウツギの実に産卵 (14卵) (2017.8.16)



図4 孵化 (一齢幼虫) (2017.8.19)



図5 ゴンズイで吸汁する二齢幼虫 (2017.8.27)



図6 ゴンズイで吸汁する四齢幼虫 (2017.9.10)

最後に、ミツバウツギに関する情報を提供して頂いた齋藤政美氏に感謝申し上げます。

参考文献

石川 忠, 2016. カメムシ科. 日本昆虫学会, 日本昆虫目録第4巻準新翅類Volume4 Paraneoptera, p497. 権歌書房, 福岡.

都城盆地植物愛好会, 1998. 増補改訂版 都城盆地及び周辺の植物, 582.pp

大橋広好, 2016. ミツバウツギ科 STAPHYLEACEAE. 改訂新版日本の野生植物 3, pp277-278. 平凡社, 東京.

清水 薫・宮崎大学農学部応用昆虫学研究室昆虫調査グループ, 1969. 霧島山の昆虫. 霧島山総合調査報告書, pp237-284. 霧島山総合研究会, 宮崎.

国富町でハナダカカメムシを確認

小松 孝 寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

ハナダカカメムシ *Dybowskyia reticulata* は本州・四国・九州に幅広く分布しているが、宮崎県内からは過去に1例しか記録されていない(磯崎 1995)。その記録も1959年のものが目録として記されているだけで、その標本は見当たらない。寄主であるヤブジラミは県内にも普通に生えているので何か所か当たってみたところ、国富町でハナダカカメムシを確認することができた。ほとんどがヤブジラミの花などで吸汁していたが、交尾しているものもいた。私の知る限り、宮崎県の記録としては58年ぶりになる。

<記録>

ハナダカカメムシ *Dybowskyia reticulata* (Dallas, 1851)

宮崎県東諸県郡国富町八代南俣, 27.V.2017,

成虫 2♂2♀

宮崎県東諸県郡国富町八代南俣, 30.V.2017,

成虫 2♂1♀ (交尾確認)



図1 ハナダカカメムシ♂
(2017.5.27 国富町八代南俣)



図2 ハナダカカメムシ交尾
(2017.5.30 国富町八代南俣)

参考文献

磯崎恵明, 1995. 見立・傾山系の昆虫類. タテハモドキ(31) : 34-56.

ミナミトゲヘリカメムシの寄主植物とオビデオゾウムシ

小松 孝寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

石垣島でセンダンの実で吸汁しているカメムシの幼虫を見つけた。赤い色をしていたのでホシカメムシの仲間だろうと勝手に思っていたが、脱皮して終齢幼虫になったところでミナミトゲヘリカメムシ *Paradasynus spinosus* と分かった。終齢になると茶緑色の地味な姿になる。ミナミトゲヘリカメムシは北上を続けているカメムシで、柑橘類を加害することもあるが寄主植物はクスノキ科と報告されている(菊原・宮本 2012)。最近、宮崎県内でも成虫を見る機会が増え、実を付けたタブを叩くと成虫が飛び出して来たことがある。幼虫は都農町で大きな実のなったクスノキ科植物にいた終齢幼虫を見ただけだったので(小松 2016)、三～四齢幼虫がこんなに綺麗な赤色とは思ってもしなかった。

センダンにいた若齢幼虫のうち四齢幼虫 4 頭の飼育を試みた。1 頭は終齢幼虫になってから死亡したが、残り 3 頭はセンダンの実で順調に育ち、8/26～27 に相次いで終齢幼虫に脱皮し、9/9 と 9/12 にのみが、9/20 に♀が羽化した。



図1 ミナミトゲヘリカメムシ終齢幼虫
(2017.8.18 都農町尾鈴山)



図2 ミナミトゲヘリカメムシ成虫♂(羽化)
(2017.8.23 都農町尾鈴山産)



図3 ミナミトゲヘリカメムシ四齢幼虫
(センダンの実で吸汁)
(2017.8.22 沖縄県石垣市登野城)



図4 ミナミトゲヘリカメムシ終齢幼虫(飼育)
(センダンの実で吸汁)
(2017.8.26 沖縄県石垣市登野城産)

<記録>

ミナミトゲヘリカメムシ *Paradasynus spinosus* Hsiao, 1963

宮崎県宮崎市加江田好隣梅 24.VII.2015, 成虫 1♂

宮崎県都農町尾鈴山 18.VIII.2016, 終齢幼虫 6exs. (実を付けたクスノキ科植物より採集)

宮崎県宮崎市内海大丸川 15.VI.2017, 成虫 1ex. (実を付けたタブを叩くと飛び出した)

宮崎県小林市須木木浦木 1.VIII.2017, 成虫 1ex.

沖縄県石垣市登野城 22.VIII.2017, 四齢幼虫 4exs. (実を付けたセンダンより採集)

宮崎県延岡市稲葉崎町 13.X.2017, 成虫 1ex.

餌として近くに生えているセンダンの実を与えていたが、8月27日に採ってきたセンダンに見慣れない小さなゾウムシがいた。図鑑で調べるとオビデオゾウムシであることが分かった。木野田毅さんに宮崎県の記録を尋ねたところ、初記録とのことであった。三宅武さんによると大分などでは河川敷のセンダンをスイープすると大抵採れるとのことある。瓢箪から駒でした。

<記録>

オビデオゾウムシ *Acalyptus trifasciatus* (Roelofs, 1874)

宮崎県宮崎市加江田好隣梅 27.VIII.2017, 成虫 2exs. (センダンより)



図5 ミナミトゲヘリカメムシ成虫 (羽化)
(2017.8.22 沖縄県石垣市登野城産)



図6 センダンの上のオビデオゾウムシ
(2017.8.27 宮崎市加江田)

引用文献

菊原勇作・宮本正一, 2012. ヘリカメムシ科 Family Coreidae Leach, 1815. 石川 忠・高井幹夫・安永智秀編, 日本原色カメムシ図鑑—陸生カメムシ類 TERRESTRIAL HETEROPTERANS—第3巻, 422-435. 全国農村教育協会, 東京.

小松孝寛, 2016. 宮崎県の陸生カメムシ, p46. 黒潮文庫, 宮崎.

センチコガネとオオセンチコガネの鑑別点～触角の色で両種は鑑別可能か？～

山 元 修 成

(岡山市北区岡町 10-13-203 : 〒700-0867)

一般的に『糞』と聞いて、あまり良い印象を持たれる方はまず居ないであろう。生物は皆、生きていく為に食事をする。そうして、必要な栄養を体内で吸収し余分なものは排泄物として体外へ排出する。これが糞であったり尿であったりするわけだが、『汚物』として扱われることもあって、あまり好ましいものではない。たまに、鳥の糞を落とされたりすれば『運』がついた!!と揶揄したりするが、これは嫌な事を無理やり前向きにとらえさせよう(他方、楽しんでる人もいるか?)と言葉にするだけであって、落とされた当人は正直に言って良い気分はしない。

しかし、この一般的には嫌われる「糞」を好物としている変わり者(?)の虫たちがいる。虫屋の皆さんはご存知であろう、所謂『糞虫(フンチュウ)』と呼ばれる甲虫の仲間である。糞を食べるのだから、地味な虫が多いのかと思えばそうではなく、いろいろと趣向を凝らした種類が多い。

例えば、ダイコクコガネ *Copris(Copris) ochus* (Motschulsky,1860)やゴホンダイコクコガネ *C. acutidens* Motschulsky,1860・ツノコガネ *Liatongus(Liatongus) minutus* (Motschulsky,1860)などであるが、何故あのような立派な角がみに存在しているのか。筆者は、甲虫屋ではないためこの理由が既に解明されているのか認知していなかったが、つい先日ダイコクコガネの♂同士が争っている映像を見つけた。糞の中にもぐるのに邪魔になりそうなものだ、とっていたがやはりただの飾りではなかったようである。

また、よくよく観察してみると、ゴホンダイコクコガネなどはインドやタイなどの東南アジアに生息するゴホンツノカブト *Eupatorus gracilicornis* をそのまま小さくしたような容姿である。これらが、カブトムシなどに匹敵する大きさであれば、せめて今の大きさよりもう少し大きかったら、子供たちの憧れの的になっていたに違いない。大人でさえ、糞をほじって採集しようとするのである、子供であれば躊躇なく必死に採集して回る事だろう(今時、そのような子が居るのかは別問題であるが)。

この糞虫の中で、とりわけバリエーションが全国的に豊富な代表格としてセンチコガネ *Phelotrupes(Eogeotrupes) laevistriatus* (Motschulsky,1857) と オオセンチコガネ *Phelotrupes(Chromoeotrupes) auratus auratus* (Motschulsky,1857)の2種が挙げられる。2種は、地域によって様々な色があられ、糞虫の中でも「異端児」的な存在であろう。実際、全国各地のカラーバリエーションを揃えた標本箱を見たことがあるが、圧巻の一言である。筆者自身は、ほんの3年程前に知った事であるが、宮崎県内でもオオセンチコガネは赤色と緑色の2タイプが採集できる。

さてこの2種、慣れれば然程大したことはないが、鑑別に少々手こずる。黒沢ほか(2007)によると、これら2種の鑑別点は、

- ① 頭部の形 (センチコガネが半円形でオオセンチコガネが三角 (台形))
- ② 前胸背板の溝 (センチコガネが短くオオセンチコガネが長い)

と2点記述されている。慣れるまでに多少の時間は要すると思われるが、両者の区別はこの2点で確かに十分だ。

しかし、初めて見る方にとってはこの2点での鑑別もなかなか難しいものがあると思われる。インターネットやSNSが発達した現在、写真を撮ってブログ等に掲載し、種類を書かれる方やそれについて説明をされる方も出てきている。このような方の中には、生粋の虫屋ではない方も居られるが、これはこれで新しい虫との付き合い方でもあるだろう。

問題は、その中には両種を間違えて掲載している方がいらっしゃる、という事だ。現在、イン

ターネットがここまで発達すると、「分からなかったらまずはネット」と検索をされる方が増えてきている。そうすると検索の結果、正しい同定を行っているサイトを開けば問題ないが、誤同定をしているサイトを開いてしまった場合、その間違っただけ情報が蔓延してしまいかねない。これは何も、センチコガネとオオセンチコガネだけに言える事ではない。筆者は蝶屋であるが、蝶に関しても誤同定され、写真が掲載されているサイトなどをよく目にする(例えば、あるホームページでは、ウラナミシロチョウ *Catopsilia pyranthe* (Linnaeus,1758)の写真を、ウスキシロチョウ *C.pomona* (Fabricius,1775)のムモン型として掲載されている)。そのようなサイトに限って、御丁寧に種の解説まで行われていたりするのである。知らない人が見れば、あたかもそれが正しい情報に思えてしまう。ネット社会となり色々便利にはなったが、このような問題も山積している。果たして、本当の意味で「便利」になったのだろうか…。

閑話休題。先にも述べたが、現在のセンチコガネとオオセンチコガネの2つの鑑別点は、慣れるのに時間を要すると思われるし、また虫を見慣れた方でない限り、すぐに判断できるものではないと言えるのではないだろうか。

ここまで述べてきた筆者でさえ、初めは福田ほか(2009)の鑑別方法を基に2種を判断していたが、正直言って同定に自信が持てないでいた。しかし、両種を沢山見続けているにつれて、だんだんと同定にも慣れ、自信を持てるようになってきた。

そんな中、現在周知されている2点以外にも、鑑別点があるのではないかと思い始めた。2種は『触角の色』で区別が出来るのではないかと思ったのだ。どういう事か。まずは Fig.1 と Fig.2 を見てほしい。Fig.1 は宮崎県産のオオセンチコガネ(緑色タイプ)、Fig.2 は兵庫県産のセンチコガネの頭部の写真である。頭部の形より、この同定が誤りでないことは保証されるであろう。では、次に両者の触角の先端を見てほしい。オオセンチコガネの触角の先端は黒(褐)色のみであるが、センチコガネの触角の先端は褐色に色づいている事がお分かりいただけるであろう。この点で、両者の鑑別は不可能なのであろうか。

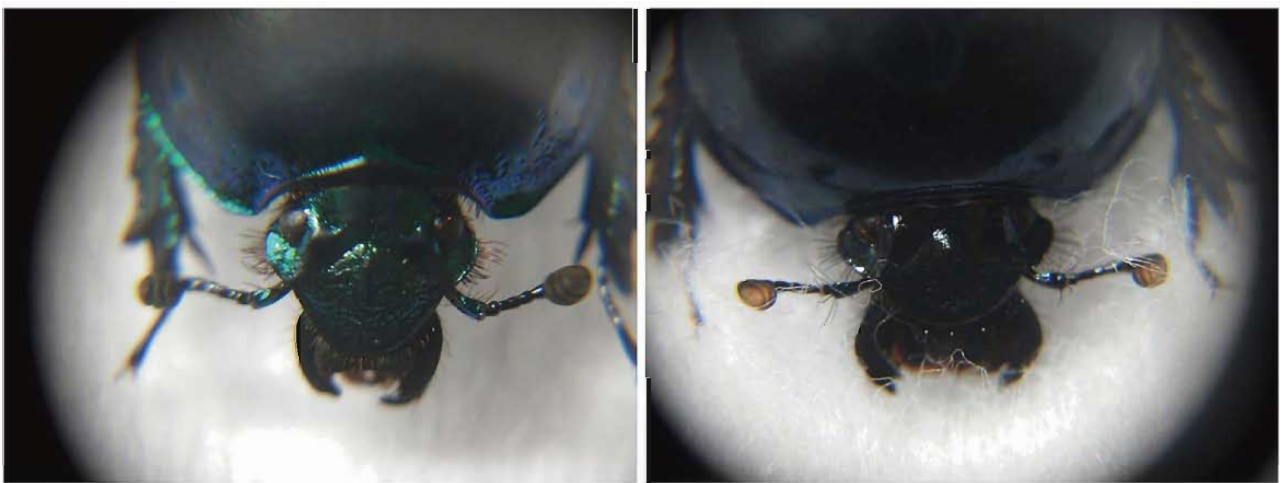


Fig.1 : 宮崎県串間市都井 都井岬 Nov.24.2015 採集

Fig.2 : 兵庫県淡路市(淡路島)野島常盤 Nov.6.2016 採集

筆者は、オオセンチコガネは宮崎県(300 個体以上)・鹿児島県(200 個体以上)・熊本県(5 個体)・岡山県(5 個体)・兵庫県(30 個体)・京都府(10 個体)・奈良県(10 個体)・群馬県産(20 個体)を、センチコガネは宮崎県(10 個体)・広島県産(2 個体)・岡山県(10 個体)・兵庫県(3 個体)産を見てきたが、確認したすべてにおいて共通して言える事であった。しかし、全国各地の両種を比較している訳ではなく、加えてセンチコガネに関してはオオセンチコガネよりも被検数が少ないため、今のと

ころ断言できるほどの確証は持てない。例外的な産地も存在することも考えられる。また、オオシマセンチコガネ *Phelotrupes(Eogeotrupes) oshimanus* (Fairmaire,1895)やオオセンチコガネ屋久島亜種 *Phelotrupes(Chromogeotrupes) auratus yaku* (Tsukamoto,1958)に関しては、被検していないため、この触角の先端の色が本当にセンチコガネとオオセンチコガネを鑑別し得る特徴なのか断定はできない。これらの点は、非甲虫屋としての知識量の限界を超えている。甲虫専門に転向するならば別だが、今のところそのつもりもない。これらは、甲虫を専門とされている方が興味を持たれたらお願いしたい。

筆者の知人(虫屋と非虫屋)に、福田ほか(2009)の鑑別法を提示した上で両種を判断してもらったが、口をそろえて「難しい」という言葉が返ってきた。では、触角の色ならどうだろうと、この区別を提示して再度個体を見てもらうと「これなら分かる！」と簡単に2種を分けることが出来た。この事は、虫屋ではない人も、虫を採集し始めた人にも、この触角の色の違いであれば簡単に両種を鑑別し得る可能性があることを示唆するには十分足る結果となった。

もし、本当にこの2点で鑑別が可能であれば、現在ネット上で広がっている誤同定も格段と減る事は間違いないだろう。

筆者は甲虫屋ではないが、蝶採集の合間で摘まむ程度の採集をしている間に、以上の点が気になった。甲虫についての知識が乏しいため、この鑑別点が通用しないこともあり得る。しかし、気になった点としてこの誌面を借りて、問題提起をさせて頂いた。

これを機会に、皆さんの手元の標本も今一度見直されてみてはいかがでしょうか。

参考文献

- 黒沢良彦・上野俊一・佐藤正孝, 2007. 原色甲虫図鑑Ⅱ. 526pp. 保育社. 大阪.
- 川井信矢・堀繁久・河原正和・稲垣政志, 2008. 日本産コガネムシ上科図説第1巻食糞群<普及版>. 197pp. 昆虫文献六本脚. 東京.
- 福田晴夫・山下秋厚・福田輝彦・江平憲治・二町一成・大坪修一・中峯浩司・塚田拓, 2009. 増補改訂版 昆虫の図鑑 採集と標本の作り方. 261pp. 南方新社. 鹿児島.

宮崎の記録の少ないゾウムシ 4 種を採集

中 武 文 広

(日向市財光寺切島 2 区 898-1 : 〒883-0021)

筆者は、以下のとおりゾウムシ 4 種を採集しているので報告する。どれも県内で記録が少ないか、新記録であると思われる。発表にあたり、同定や標本写真を撮影していただいた三宅武氏、並びに、宮崎県の記録資料の提供、同定依頼などでお世話になった笹岡康則氏にお礼申し上げる。

① チャイロアカサルゾウムシ *Coeliodinus brunneus* (Houstache)

1♂ 12. IV. 2017 宮崎県日向市塩見 石ビツ山

筆者採集、保管 (同定: 三宅武)

本種は 3.0~3.2mm 程の微小種で、少ないとされている。

筆者は日向市塩見の石ビツ山において、ツバキの葉の裏から採集した。本種の生態は明らかでないが、その食性のついてはツバキにある程度依存しているのではないかと考えている。本種について宮崎県の記録の見直しをしたところ宮崎初記録と思われる。



チャイロアカサルゾウムシ

② ウミベヒメゾウムシ *Pteridobaris maritima* (Roelofs)

1ex 8. V. 2017 宮崎県日向市塩見 筆者採集、保管

(同定: 三宅武)

ウラジロシダの新芽にいる種で、筆者も同様に目視でシダにいるところを発見した。他には見つけることができず、本種が多くないというのもわかる気がする。宮崎県初記録と思われる。

③ チャイロヒメゾウムシ *Dendrobaris maculata* (Roelofs)

1ex 8. V. 2017 宮崎県日向市塩見 筆者採集、保管 (同定: 三宅武)

本種も多くなく、私としては初採集のゾウムシになる。植物の茎の部分にいたのを目視で発見した。一度自分で同定したが、確認の意味も含めて三宅武氏に再同定していただいた。宮崎県初記録と思われる。

④ アオバネサルゾウムシ *Heorhynchus ibukianus* (Hostache)

1♂ 2. III. 2017 宮崎県木城町中の又字中野

筆者採集、保管 (同定: 三宅武)

本種は私の田舎の自宅周辺で草むしりをしている途中、左手に落ちた土の中から発見した。もがいている状態で見つけてゾウムシと分かった。微小種であるためなかなか同定まで至らなかった。そのため、笹岡氏に標本発送、資料をお願いした。タテハモドキ 24 号の大淀川の甲虫類第 1 報に 1988 年宮崎と高原から記録されており、本種は 3 例目となる。イヌガラシに多いとされている種だが、草むしりをしていたときの草にはイヌガラシは 1 本もなく、土の中にいたか他の草にいたかどちらかだろう。



アオバネサルゾウムシ

延岡市でヘリハネムシを確認

小松孝寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

ヘリハネムシを延岡市鹿狩瀬町で確認した。かつてヘリハネムシはアカハネムシ科に属していたが、独立の科としてのヘリハネムシ科が設けられた後、更に4種に分類された(SAITO1994, 2003)。宮崎昆虫同好会誌には唯一磯崎の報告例がある(磯崎1973)。しかし、採集地が霧島山高千穂河原となっており、鹿児島県の記録となるので、今回が宮崎県初記録と思われる。採集地は行藤神社から祝子川へ抜ける道沿いで、樹木をビーティングすることによって得られた。



図1 ヘリハネムシ (2017.9.19 延岡市鹿狩瀬町)

<記録>

ヘリハネムシ *Ischalia (Pseudohomalisus) patagiata* Lewis, 1879

1ex., 宮崎県延岡市鹿狩瀬町, 19.IX.2017, 筆者採集・保管

引用文献

磯崎恵明, 1973. 東霧島の昆虫. タテハモドキ, (8): 12-15.

SAITO. M., 1994. A Revisional Study of the Japanese Species of the Family Ischaliidae (Coleoptera, Heteromera). *Elytra, Tokyo*, 22: 335-343.

SAITO. M., 2003. A New Species of the Genus *Ischalia* (Coleoptera, Anthicidae) from Hokkaido, Japan. *Elytra, Tokyo*, 31: 55-60.

日南市でクロアシナガゾウムシを確認

小松孝寛

(宮崎市本郷北方 2479-23 : 〒880-0925)

クロアシナガゾウムシ *Mecysolobus takahashii* を日南市南郷町にある亜熱帯作物支場の遊歩道を歩いているときに見つけた。木野田 毅氏よれば宮崎県内での記録は初めてとのことである。過去の記録を教えて頂いた木野田 毅氏に感謝申し上げます。



図1 クロアシナガゾウムシ (2017.11.12 日南市南郷町)

<記録>

クロアシナガゾウムシ

Mecysolobus takahashii (Kono, 1930)

宮崎県日南市南郷町賛波,

12.XI.2017, 成虫 1ex.

宮崎県のハナノミ科 I

木野田 毅

(都城市高城町穂満坊 350-3 : 〒885-1202)

ハナノミ科の甲虫は、上翅に斑紋がある一部の種を除くと、みなよく似ていて同定が難しい仲間であると日頃より感じている。ここ数年、甲虫仲間の笹岡康則氏が、珍しい種類を採集し、話題に上ることが多くなってきた。そこで、タトウや標本箱で同定ラベルが付かずにいたものを、畑山武一郎氏にお願いをして見ていただく機会を得た。たくさんの同定をしていただきましたことに、紙面をお借りしお礼申し上げたい。

加えて、畑山氏には、宮崎県に分布、あるいはその可能性がある種として、ハナノミ科 43 種、ハナノミダマシ科 4 種をご教授いただいた。今後調査を進めるに当たり、大変貴重な情報であり、重ねて感謝申し上げます。

貴重な採集個体を恵与していただきました、小岩屋敏氏、小松孝寛氏、笹岡康則氏、前田幸治氏、安本潤一氏に改めて紙面を借りてお礼申し上げます。

採集者は、姓に leg. を付けた。

< 記 録 >

ハナノミ科 Mordellidae

- 1 ナミアカヒメハナノミ *Falsomordellina luteoloides* (Nomura)
1 ♂, 宮崎市竹ノ内, 14.VI.2009, 前田 leg.
- 2 タカオヒメハナノミ *Falsomordellina takaosana* (Kono)
1 ♀, 綾町大森岳林道, 15.VI.2011, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 9.VII.2011, 笹岡 leg.
(綾町コアエリアリストに記録あり。)
- 3 キンモンヒメハナノミ *Falsomordellistena auriguttata* Nomura
1 ♀, 日向市富高, 30.V.1995, 木野田 leg.
- 4 カタビロヒメハナノミ *Falsomordellistena auromaculata* Kono
1 ♂, 西都市前川林道, 2.V.2010, 笹岡 leg.
- 5 ハナノヒメハナノミ *Falsomordellistena hananoi* (Nomura)
1 ♂, 東諸県郡田野町鱈塚山, 25.VII.1992, 木野田 leg.
- 6 サトウヒメハナノミ *Falsomordellistena satoi* (Nomura)
1 ♀, 東臼杵郡北川町上祝子・小岩屋, 15.VI.1995, 木野田 leg.; 1 ♀, 綾町大森岳林道,
9.VI.2011, 笹岡 leg.; 1 ♂ 1 ♀, 同, 14.VII.2011, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 16.VII.2011, 笹岡 leg.
(タテハモドキ 4 7 号(2011)に宮崎市木花の記録、同 5 0 号(2014 年)に綾町大森岳の記録あり。)
- 7 サタオビハナノミ *Glipa azumai* Nakane
1 ♂, 宮崎市加江田溪谷, 27.III.2010, 笹岡 leg.; 3 ♂ 2 ♀, 同, 12.X.2010, 笹岡 leg.
- 8 コオビハナノミ *Glipa fasciata* Kono
1 ♀, 綾町大森岳林道, 16.VII.2011, 笹岡 leg.
(タテハモドキ 6 号(1969)に、綾町綾北の記録あり。日向市東郷町にて、2009 年に山元一裕氏が 1 ♀ を採集している。加えて、綾町コアエリアリストに記録あり。)
- 9 カルベオビハナノミ *Glipa karubei* Takakuwa
1 ♂, 西都市三財, 27.IV.2010, 笹岡 leg.; 1 ♂, 同, 27.VII.2010, 笹岡 leg.; 3 ♂, 同, 1.
VIII.2010, 笹岡 leg.; 2 ♀, 同, 12.VII.2011, 笹岡 leg.; 1 ♂, 綾町大森岳林道, 12.VII.2011,
笹岡 leg. (タテハモドキ 5 2 号(2016)に、西都市三財の記録あり。)
- 10 アヤオビハナノミ *Glipa ohgushii* (Chujo)

- 1 ♂ 2 ♀, 日南市酒谷, 25.VII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♂ 1 ♀, 同, 12.VIII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 宮崎市清武町杵掛, 10.VII.2011, 笹岡 leg.
- 11 ピックオビハナノミ *Glipa pici* Ermisch
1 ♀, 綾町大森岳林道, 25.VII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♂, 同, 20.VIII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 22.VIII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♂, 同, 23.VIII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♂ 1 ♀, 同, 25.VIII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♂ 1 ♀, 同, 27.VIII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 11.IX.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 13.IX.2010, 笹岡 leg.; 2 ♀, 同, 16.IX.2010, 笹岡 leg.; 2 ♀, 同, 18.IX.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 24.IX.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 3.VII.2011, 笹岡 leg.; 1 ♂, 同, 16.VII.2011, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 10.VIII.2011, 笹岡 leg. (タテハモドキ 33号(1997)に北川町上祝子の記録あり。綾町コアエリアリストに記録あり。)
- 12 ザウテルオビハナノミ *Glipa sauteri* Pic
4 ♂ 2 ♀, 西都市三財, 27.VII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 1.VIII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♂, 同, 14.VIII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 宮崎市下北方町池ノ内, 22.VII.2010, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 1.VIII.2010, 笹岡 leg. (タテハモドキ 46号(2010)に、宮崎市と西都市の記録あり。)
- 13 オオメヒメハナノミ *Glipostena pelecotoidea* (Pic)
1 ♀, 綾町大森岳林道, 25.VIII.2010, 笹岡 leg. (綾町コアエリアリストに記録あり。)
- 14 チャイロヒメハナノミ *Glipostenoda rosseola* (Marseul)
1 ♂, 日向市富高, 8.VII.1995, 木野田 leg.; 1 ♂, 西都市前川林道, 10.VIII.2009, 笹岡 leg.
- 15 クリイロヒゲハナノミ *Macrotomoxia castanea* Pic
1 ♂, 綾町大森岳林道, 9.V.2011, 笹岡 leg.; 2 ♂, 同, 9.VIII.2011, 笹岡 leg.; 1 ♂ 1 ♀, 同, 12.VIII.2011, 笹岡 leg.; 3 ♂, 同, 18.VIII.2011, 笹岡 leg.; 1 ♂, 同, 20.VIII.2011, 笹岡 leg. (綾町コアエリアリストに記録あり。)
- 16 オオキボシハナノミ *Hoshihananomia auromaculata nipponica* Nomura
1 ♀, 日南市酒谷, 25.VII.2010, 笹岡 leg.
- 17 キボシハナノミ *Hoshihananomia hananomi* (Kono)
1 ♂, 宮崎市田野町鰐塚山, 13.VII.2009, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 23.VII.2015, 小岩屋 leg. (タテハモドキ 3号(1968)に、霧島山での記録あり。綾町コアエリアリストに記録あり。)
- 18 ニセキボシハナノミ *Hoshihananomia katoi katoi* Nakane et Nomura
1 ♂, 綾町大森岳林道, 21.VII.2011, 笹岡 leg.; 2 ♂ 1 ♀, 同, 27~28.VII.2011, 笹岡 leg.; 1 ♀, 同, 24.VII.2013, 笹岡 leg. (タテハモドキ 49号(2013)に、大森岳林道での記録あり。綾町コアエリアリストに記録あり。)
- 19 トガリバクロハナノミ *Mordella oxyptera* Nomura
1 ♀, 西都市前川林道, 10.VIII.2009, 笹岡 leg.
- 20 シロウズクロヒメハナノミ *Mordellistena shirozui* Nomura
1 ♂, 延岡市西階町金堂ヶ池, 12.VII.1988, 木野田 leg.
- 21 トケジクロヒメハナノミ *Mordellistena tokejii* Nomura
1 ♀, 綾町大森岳林道, 9.V.2011, 笹岡 leg.; 1 ♂, 同, 9.VII.2011, 笹岡 leg.
- 22 オオスミヒメハナノミ *Mordellistenoda ohsumiana* (Nakane)
1 ♂, 日向市富高, 8.VII.1995, 木野田 leg.
- 23 ガロアヒメハナノミ *Tolidopalpus galloisi* (Kono)
1 ♂ 1 ♀, 日向市富高, 8.VII.1995, 木野田 leg.; 2 ♀, 綾町大森岳林道, 25.VIII.2010, 笹岡 leg. (タテハモドキ 50号(2014)に、宮崎市での記録あり。)
- 24 モンハナノミ *Tomoxia nipponica* Kono
1 ♀, 綾町大森岳林道, 29.VII.2011, 笹岡 leg.

- 25 キンオビハナノミ *Variimorda flavimana* (Marseul)
1 ♂, 綾町大森岳林道, 9.VII.2011, 笹岡 leg.

ハナノミダマシ科 Scaptiidae

- 26 ハヤシフナガタハナノミ *Anaspis hayashii* Chujo et Nakane
1 ♂, 椎葉村大河内, 3.VI.2016, 小松 leg.
- 27 キイロフナガタハナノミ *Anaspis luteola* Marseul
1 ♂, 田野町八重, 23.V.1993, 木野田 leg.; 1 ♀, 日向市富高, 8.VII.1995, 木野田 leg.
- 28 クロフナガタハナノミ *Anaspis maeseuli* Csiki
2 ♀, 延岡市稲葉崎町, 24.IV.1988, 木野田 leg.; 1 ♀, 東臼杵郡北川町上祝子, 11.IV.2004, 安本 leg.

オオハナノミ科 Rhipiphoridae

- 29 クチキオオハナノミ *Trigonodera tokejii* (Nomura et Nakane)
1 ♀, 綾町大森岳林道, 14.VI.2011, 笹岡 leg. (綾町コアエリアリストに記録あり。)
- 30 オスグロオオハナノミ *Macrosiagon cyaniveste* Marseul
1 ♂, 宮崎市田野町鱈塚山, 21.VII.2013, 笹岡 leg.

<宮崎県に分布、あるいはその可能性のある種>

ハナノミ科 Mordellidae

- | | | |
|----|---------------|--|
| 1 | キノコホシハナノミ | <i>Curtimorda maculosa</i> (Naezen) |
| 2 | ハセガワヒメハナノミ | <i>Ermischiella hasegawai</i> (Nomura) |
| 3 | ウスオビヒメハナノミ | <i>Ermischiella vagevittata</i> (Nakane) |
| 4 | ミヤマヒメハナノミ | <i>Falsomordellistena alpigena</i> Tokeji |
| 5 | ナカネヒメハナノミ | <i>Falsomordellistena aurofasciata</i> (Nakane) |
| 6 | ビロウドヒメハナノミ | <i>Falsomordellistena chrysotrichia</i> (Nomura) |
| 7 | ヒラノヒメハナノミ | <i>Falsomordellistena hiranoi</i> Nomura |
| 8 | ヨシダヒメハナノミ | <i>Falsomordellistena yoshidai</i> (Nomura) |
| 9 | ハリオオビハナノミ伊豆亜種 | <i>Glipa hatayamai izuinsulana</i> Takakuwa |
| 10 | ワモンオビハナノミ | <i>Glipa apicalis</i> Pic |
| 11 | ヒガシノヒメハナノミ | <i>Glipostenoda higashinoi</i> Nomura |
| 12 | キモトヒメハナノミ | <i>Glipostenoda kimotoi</i> Chujo |
| 13 | ヤクシマヒメハナノミ | <i>Glipostenoda retusa</i> Nomura |
| 14 | シバタヒメハナノミ | <i>Glipostenoda shibatai</i> Nomura |
| 15 | シズオカヒメハナノミ | <i>Glipostenoda shizuokana</i> (Kono) |
| 16 | クリゲヒメハナノミ | <i>Glipostenoda trichophora</i> (Nomura) |
| 17 | コモンホシハナノミ | <i>Hoshihananomia borealis</i> Nomura |
| 18 | ウスキボシハナノミ | <i>Hoshihananomia kurosai</i> Chujo et Nakane |
| 19 | オオシラホシハナノミ | <i>Hoshihananomia pirika</i> Kono |
| 20 | ホソクロハナノミ | <i>Mordella niveoscutellata</i> Nakane et Nomura |
| 21 | オナガクロハナノミ | <i>Mordella onaga</i> Nomura |
| 22 | アカカタハナノミ | <i>Mordellaria aurata</i> (Kono) |
| 23 | ハナノハナノミ | <i>Mordellaria hananoi</i> (Nakane et Nomura) |
| 24 | カタジロハナノミ | <i>Mordellaria latior</i> Nomura |

25	ゼンチハナノミ	<i>Mordellaria zenchii</i> Tokeji
26	アマミヒメハナノミ	<i>Mordellina amamiensis</i> (Nomura)
27	マエアカヒメハナノミ	<i>Mordellina callichroa</i> (Tokeji)
28	カグヤヒメハナノミ	<i>Mordellina kaguyahime</i> (Nomura et Kato)
29	コイケヒメハナノミ	<i>Mordellina koikei</i> (Tokeji)
30	クロズヒメハナノミ	<i>Mordellina longula</i> (Kono)
31	オトヒメハナノミ	<i>Mordellina otohime</i> (Nomura et Kato)
32	ケオビヒメハナノミ	<i>Mordellina pilosovittata</i> (Nakane)
33	フタオビヒメハナノミ	<i>Mordellina signatella</i> (Marseul)
34	ヤマモトヒメハナノミ	<i>Mordellina yamamotoi</i> (Nomura)
35	カタスジクロヒメハナノミ	<i>Mordellistena brevilineata</i> Nomura
36	フジヤマクロヒメハナノミ	<i>Mordellistena fujiyamai</i> Nomura
37	アトグロヒメハナノミ	<i>Mordellistena fuscoapicalis</i> Nomura
38	セグロヒメハナノミ	<i>Mordellistena fuscoturalis</i> Nomura
39	クロサクトヒメハナノミ	<i>Mordellistena kurosai</i> Chujo
40	アカヒメハナノミ	<i>Mordellistenoda aka</i> (Kono)
41	アワヒメハナノミ	<i>Pseudotolida awana</i> (Kono)
42	ナガトゲヒメハナノミ	<i>Tolidostena japonica</i> (Tokeji)
43	ネジロモンハナノミ	<i>Tomoxia scutellata</i> Kono
ハナノミダマシ科 Scaptiidae		
1	オオフナガタハナノミ	<i>Ectasiocnemis shirozui</i> (Chujo)
2	ホソフナガタハナノミ	<i>Pentaria elongata</i> (Kono)
3	オオクラフナガタハナノミ	<i>Pentaria ohkurai</i> Nakane
4	キイロハナノミダマシ	<i>Scaptia livens</i> Marseul



ナミアカヒメハナノミ (撮影：前田幸治)

2016年と2017年に綾町照葉樹林で確認された甲虫類

笹岡康則

(宮崎市大字島之内 9481 : 〒880-0121)

2016年と2017年の綾町照葉樹林における調査において、少ない調査回数ながら、甲虫は希少種が確認された。それらを含む確認種をここに報告する。たくさんの同定をお願いした生川展行氏には衷心より感謝したい。

今回で綾町の調査は一応終わりにしようと思った。しかし、今後も調査をすることで珍しい種類が見つかると思われる。来年以降は調査場所を大森岳林道から綾南川沿いに変えて調査を継続したい。現在までに筆者が確認できた綾町内の照葉樹林の甲虫は667種となった。確認されていない種類がまだまだ多数いると思う。

<宮崎初記録および九州本土で記録の少ないと思われる種の一部について>

① アカガネエグリタマムシ *Endelus pyrrrosiae pyrrrosiae*

今まで島原半島で記録があるが普賢岳の噴火以降確認されていない。今回大森岳林道標高約600m付近のFITで採集された。9月の羽化時期に追加個体を探したが確認できなかった。本種はシダ類のヒトツバを宿主とすることが確認されており、それらしき食痕も確認できた。来春、ホストの調査が必要である。現在九州唯一の確認産地と思われる。

② コバネツツシンクイ *Arractocetus nipponicus*

川中神社林道で採集できた。南方系の種類で九州本土の記録は過去1~2例と思われる。本種の飛翔はハチそっくりで目視では確認は難しい。倒木付近を飛び回るハチを採集することで得られる。尚、ツツシンクイの仲間は宮崎に4種が分布している可能性があるが、ムネアカツツシンクイ(九州2例目)が確認されており残り2種の確認が期待される。

③ キイロチビゴミムシシダマシ *Menimus testacea*、ミヤザキキイロチビゴミムシシダマシ(新称)

今回県外の研究者とともにミヤザキキイロチビゴミムシシダマシ(新称)が2013年大森岳林道から採集され新種記載に向けた追加個体の調査に同行した。キイロチビは多数確認でき、ミヤザキキイロの追加個体も複数確認できた。近いうちに記載発表されると思う。

④ フシツノホソエンマムシ *Niponius furcatus*

四国、九州、南西諸島に分布する南方系の種類だが、全国でも記録は少なく、九州本土の記録はきわめて少ないと思われる。

⑤ コスジマグソコガネ *Aphodius (Pleuraphodius) lewisii*

九州の記録も少なく、全国でも少なくなっていると思われる。

⑥ イシダコガネホソコメツキ *Shirozulus ishidai*

九州2例目? 全国でも記録の少ない(奈良、広島)種類である。今回FITで採集された。

⑦ ハラアカトゲバコメツキシダマシ *Spinifornax miurai*

原記載以降の記録は2007模式産地、2010京都、そしてそれ以降では九州で2県目の確認ではないかと思われる。宮崎県では2016年田野町に次いで2例目となる。

⑧ オオムクゲキスイ *Biphyllus satsumanus*

1984年採集され原記載されて以降記録の無かった種類であるが、綾で2013年大森岳(岩切)に次ぎ2例目の確認となった。綾の森では、原記載以降本州(福井、岐阜)のわずかな記録であったクズリュウムクゲキスイに次いで見つかったムクゲキスイ科の稀種である。

⑨ エノキミツギリゾウムシ *Eterozemus celtis*

全国でも記録の少ない種類である。西都市でエノキの倒木から見出されているが、今回シノキの立ち枯れから多数の個体がみつかった。宮崎県で2か所目の産地となる。

⑩ ヒメカツオガタナガクチキ *Eustrophus niponicus*

北海道、青森、宮城、福島、新潟、富山、岐阜、滋賀、京都で記録があり、九州では初記録の可能性はある。

確認種リスト

太文字和名は記録の少ない種類、2016年の採集記録のみ年を示す、<>は同定者を示す。

セスジムシ科

1. チャイロヒラタセスジムシ *Clinidium veneficum* Lewis IV,2, II,18 大森岳林道

オサムシ科

2. クロヒゲアオゴミムシ *Chlaenius ocreatus* Bates VIII,2 大森岳林道<生川展行>
3. ヤホシゴミムシ *Lebidia octoguttata* Morawitz V,17 大森岳林道

ゲンゴロウ科

4. チビゲンゴロウ *Guignotus japonicus* (Sharp) VI,18 川中神社<生川>

ガムシ科

5. ヒメガムシ *Sternolophus rufipes* (Fabricius) VIII,9 大森岳林道

エンマムシ科

6. フシツノホソエンマムシ *Niponius furcatus* Lewis V,17 大森岳林道<生川>
7. ヒメホソエンマムシ *Niponius osorioceps* Lewis V,17 大森岳林道<生川>
8. コエンマム *Margarinotus (Grammostethus) niponicus* (Lewis) V,17 大森岳林道<生川>
9. オニナガエンマムシ *Platysoma(Platylister) cambodjense* Marseul VI,18 川中神社<生川>

タマキノコムシ科

10. チャイロヒメタマキノコムシ *Pseudoliodes strigosulus* (Portevin) VI,8 川中神社<生川>

デオキノコムシ科

11. ホソスジデオキノコムシ *Ascaphium tibiale* Lewis VI,8 川中神社<生川>
12. シリアカデオキノコムシ *Scaphidium rufopygum* Lewis VI,8 川中神社<生川>

コガネムシ科

13. コツヤマグソコガネ *Aphodius (Paulianellus) maderi* Balthasar
VI,18 川中神社<稲垣政志> ; V,17 大森岳林道<稲垣>
14. コスジマグソコガネ *Aphodius(Pleuraphodius) lewisii* Waterhouse VI,18 川中神社<稲垣>
15. クロツツマグソコガネ *Saprosites japonicus* Waterhouse IV,8 綾南川 ; VI,8,16 川中神社<稲垣>
16. セスジカクマグソコガネ *Rhyparus azumai* Nakane VIII,9 大森岳林道
17. ナガチャコガネ *Heptophylla picea picea* Motschulsky VI,18 川中神社

タマムシ科

18. サトウナガタマムシ *Agrilus satoi* Y. Kurosawa IV,27 大森岳林道 ; IV,14 川中神社
19. ミツボシナガタマムシ *Agrilus trinotatus* E. Saunders V,17 大森岳林道<堤内雄二>
20. アオグロナガタマムシ *Agrilus viridiobscurus* E. Saunders
VI,8 川中神社<堤内> ; IV,23 大森岳林道<堤内>

21. ミヤマナカボソタマムシ *Coraebus montanus* Miwa et Chujo VII,16 大森岳林道

22. アカガネエグリタマムシ *Endelus pyrrosiae pyrrosiae* Y. Kurosawa V,17 大森岳林道<堤内>

コメツキムシ科

23. ホソサビキコリ *Agrypnus fuliginosus* (Candèze) VI,8 川中神社<堤内>

24. オオツヤハダコメツキ *Stenagostus umbratilis* (Lewis) VIII,9 大森岳林道

25. ヒメクロコメツキ *Ampedus carbunculus* (Lewis)

V,8 川中神社<堤内> ; V,17 大森岳林道<生川>

26. アカハラクロコメツキ *Ampedus hypogastricus hypogastricus* (Candèze) V,17 大森岳林道<生川>

27. コナガクロコメツキ *Ampedus nanus* Silfverberg V,17 大森岳林道<生川>

- 28.キバネクチボソコメツキ *Glyphonyx bicolor bicolor* Candèze VI,18 川中神社<堤内>
29.クロアメイロコメツキ *Kometsukia vesticornis* Kishii VI,18 川中神社
30.イシダコガネホソコメツキ *Shirozulus ishidai* (Kishii) VI,8 川中神社<堤内>
31.ヒラタクシコメツキ *Melanotus koikei* Kishii et Ohira V,17 大森岳林道<生川>
32.オオハナコメツキ *Platynychus nothus nothus* (Candèze) V,8, VI,18 川中神社<堤内>
 コメツキダマシ科
33.オオチャイロコメツキダマシ *Fornax victor* Fleutiaux V,6 (羽化) 大森岳<鈴木瓦>
34.クロビロウドコメツキダマシ *Pterotarsus borealis* Hisamatsu VI,18 川中神社
35.ハラアカトゲバコメツキダマシ *Spinifornax miurai* Nakane VIII,9 大森岳林道
 ホタル科
36.カタモンミナミボタル *Drilaster axillaris* Kiesenwetter VI,13 川中神社
37.ゲンジボタル *Luciola cruciata* Motschulsky VI,18 川中神社
 シバンムシ科
38.ケオビトサカシバンムシ *Ptinomorphus exilis* (Kiesenwetter) V,17 大森岳林道
 カッコウムシ科
39.ルリホソカッコウムシ *Spinoza coerulea* Lewis V,17 大森岳林道
40.キオビナガカッコウムシ *Opilo carinatus* Lewis VI,15 大森岳林道
41.ダンダラカッコウムシ *Stigmatium pilosellum* (Gorham) VI,18 川中神社<生川>
 ツツシンクイ科
42.コバネツツシンクイ *Arractocetus nipponicus* (Nakane) IV,14 川中神社
 ケシキスイ科
43.ドウイロムクゲケシキスイ *Aethina aeneipennis* Reitter VI,15 大森岳林道<生川>
44.ヒメクロマルケシキスイ *Cyllodes brevisculus* (Reitter) V,17 大森岳林道<生川>
45.ベニモンマルケシキスイ *Cyllodes dorsalis* (Reitter) VI,8 川中神社<生川>
46.ツキワマルケシキスイ *Cyllodes literatus* (Reitter) VI,8 川中神社<生川>
47.クロヒラタケシキスイ *Ipidia variolosa* Reitter VI,8 川中神社<生川>
48.マルヒラタケシキスイ *Parametopia xrubrum* Reitter VI,13 川中神社
49.キノコヒラタケシキスイ *Physoronia explanata* Reitter VI,8 川中神社<生川>
50.ウスオビカクケシキスイ (ウスオビキノコケシキスイ) *Pocadites dilatimanus* (Reitter)
 V,17 大森岳林道<生川>
51.ヨツボシケシキスイ *Librodor japonicus* (Motschulsky) VI,18 川中神社
 ヒラタムシ科
52.ルイスチビヒラタムシ *Notolaemus lewisi* (Reitter) VI,18 川中神社<生川>
53.クロホシチビヒラタムシ *Notolaemus nigroornatus* (Reitter) IV,27 大森岳林道<生川>
54.セマルチビヒラタムシ *Xylolestes laevior* (Reitter) VI,18 川中神社<生川>
 ツツヒラタムシ科
55.クロサワツツヒラタムシ *Ancistria kurosawai* Sasaji V,17 大森岳林道
 ホソヒラタムシ科
56.ミツモンセマルヒラタムシ *Psammoecus triguttatus* Reitter VIII,9 大森岳林道
 ムクゲキスイムシ科
57.アカグロムクゲキスイ *Biphyllus lewisi* (Reitter) V,10 綾北川<生川>
58.ヨツモンムクゲキスイ *Biphyllus oshimanus* Nakane
 VI,8 川中神社<生川> ; V,10 綾北川<生川>
59.オオムクゲキスイ *Biphyllus satsumanus* Nakane V,17 大森岳林道<生川>

オオキノコムシ科

- 60.ムモンシリグロオオキノコ *Pseudaphandra inornata* (Chujo) V,17 大森岳林道<生川>
 61.クロチビオオキノコ *Tritoma niponensis* (Lewis) VI,13 川中神社
 62.クロモンチビオオキノコ *Tritoma pantherina* (Lewis) IV,27, V,17 大森岳林道<生川>
 63.ベニモンムネビロオオキノコ *Microsternus perforatus* (Lewis) IV,24, 27 大森岳林道<生川>
 64.ミイロムネビロオオキノコ *Microsternus tricolor* Lewis V,17 大森岳林道<生川>

テントウムシダマシ科

- 65.イツホシテントウダマシ *Leistes decoratus* (Gorham) VI,18 川中神社

テントウムシ科

- 66.カメノコテントウ *Aiolocaria hexaspilota* (Hope) VI,18 川中神社

ホソカタムシ科

- 67.サシゲホソカタムシ *Neotrichus hispidus* Sharp VI,8 川中神社<生川>
 68.ツヤナガヒラタホソカタムシ *Penthelispa vilis* (Sharp) VI,8 川中神社<生川>
 69.ダルマチビホソカタムシ *Pseudotarphius lewisii* Wollaston VI,8 川中神社<生川>
 70.ヒュウガホソカタムシ *Sosylus crassus* Aoki et Narukawa VIII,2 大森岳林道

デバヒラタムシ科

- 71.デバヒラタムシ *Prostomis latoris* Reitter II,18 大森岳林道

コキノコムシ科

- 72.コモンヒメコキノコムシ *Litargus japonicus* Reitter
 VI,18 川中神社<生川> ; V,17 大森岳林道<生川>
 73.キュウシュウヒメコキノコムシ *Litargus kyushuensis* Miyatake VI,18 川中神社<生川>
 74.ヒゲブトコキノコムシ *Mycetophagus antennatus* (Reitter) VI,18 川中神社<生川>
 75.クロコキノコムシ *Mycetophagus ater* (Reitter) VI,18 川中神社<生川>
 76.コマダラコキノコムシ *Mycetophagus pustulosus* (Reitter) VI,18 川中神社<生川>
 77.アカバヒゲボソコキノコムシ *Parabaptistes reitteri* (Lewis) VI,8 川中神社<生川>

ナガクチキムシ科

- 78.ヒメカツオガタナガクチキ *Eustrophus niponicus* Lewis VI,18 川中神社<生川>
 79.アカオビニセハナノミ *Orchesia imitans* Lewis VI,8 川中神社
 80.ハガタホソナガクチキ *Dircaea dentatamaculata* Lewis V,17 大森岳林道<生川>
 81.ビロウドホソナガクチキ *Phloeotrya obscura* (Lewis) V,17 大森岳林道<生川>

ハナノミ科

- 82.クリイロヒゲハナノミ *Higehananomia palpalis* Kono VI,18 川中神社

クビナガムシ科

- 83.クビナガムシ *Cephaloon pallens* (Motschulsky) IV,30 川中神社

アカハネムシ科

- 84.オニアカハネムシ *Pseudopyrochroa japonica* (Heyden) IV,27 大森岳林道<生川>

アリモドキ科

- 85.ヘリアカアリモドキ *Anthicomorphus suturalis* Lewis 綾南川 2016,IX,2 leg.西

- 86.クロチビアリモドキ *Anthicomorphus niponicus niponicus* Lewis
 IV,27 大森岳林道<生川> ; 2016,11,2 綾南川 leg.西<生川>

- 87.アカホソアリモドキ *Anthicus fugiens* Marseul VI,8 川中神社<生川>

クチキムシ科

- 88.クロツヤバネクチキムシ *Hymenalia unicolor* Nakane V,17 大森岳林道<生川>

ゴミムシダマシ科

- 89.キイロチビゴミムシダマシ *Menimus testacea* (Lewis) II,18 大森岳林道
 90.アオツヤキノコゴミムシダマシ *Platydesma maruseuli* Lewis VI,8 川中神社<生川>

- 91.クロツヤキノコゴミムシダマシ *Platydema nigroaeneum* Motschulsky VI,8 川中神社<生川>
92.クロホシテントウゴミムシダマシ *Derispia maculipennis* (Marseul) VI,8, 13 川中神社
93.テントウゴミムシダマシ *Leiochrinus satzuma* Lewis VI,18 川中神社
94.クロホソゴミムシダマシ *Hypophloeus colydioides* (Lewis) VIII,2 大森岳林道 ; VI,8 川中神社

カミキリムシ科

- 95.ベーツヒラタカミキリ *Eurypoda batesi* Gahan VIII,31 大森岳林道
96.コゲチャヒラタカミキリ *Eurypoda unicolor unicolor* Hayashi VIII,2 大森岳林道
97.ツヤケシハナカミキリ *Anastrangalia scotodes* (Bates) VI,18 川中神社
98.アカハナカミキリ *Corymbia succedanea* (Lewis) VII,16 大森岳林道
99.ヒナルリハナカミキリ *Dinoptera minuta* (Gebler) IV,14 川中神社
100.オガサワラチャイロカミキリ *Comusia testacea* (Gressitt) VIII,2 大森岳林道
101.マダラゴマフカミキリ *Mesosa poecila* Bates IV,14 蛹割出 4/16 羽化 川中神社
102.ドウボソカミキリ *Pseudocalamobius japonicus japonicus* (Bates)VI,15 大森岳林道
103.クワサビカミキリ *Mesosella simiola* Bates VI,15 大森岳林道
104.ソボセダカコブヤハズカミキリ *Parechthistatus gibber grossus* (Bates)VI,15 大森岳林道
105.ドイカミキリ *Doius divaricata divaricata* (Bates) VI,18 川中神社
106.トゲバカミキリ *Rondibilis saperdina* (Bates) VI,15 大森岳林道
107.シラホシカミキリ *Glenea relictata relictata* Pascoe VI,18 川中神社
108.ヘリグロリンゴカミキリ *Nupserha marginella* (Bates) VI,18 川中神社

ハムシ科

- 109.クルミハムシ *Gastrolina depressa* Baly VI,6, 18 川中神社
110.ケブカクロナガハムシ *Hesperomorpha hirsuta* (Jacoby) IV,30 川中神社<生川>

ヒゲナガゾウムシ科

- 111.ウスモンツツヒゲナガゾウムシ *Ozotomerus japonicus* Sharp VI,18 川中神社
112.チャマダラヒゲナガゾウムシ *Acorynus latirostris* (Sharp) V,17 大森岳林道<三宅>

オトシブミ科

- 113.アシナガオトシブミ *Phialodes rufipennis* Roelofs IV,8 綾南川
114.クチブトチョッキリ *Lasiorrhynchites brevirrostris* (Roelofs) IV,14 川中神社<三宅>
115.ヤドカリチョッキリ *Paradeporaus depressus* (Faust) IV,14 川中神社<三宅>

ミツギリゾウムシ科

- 116.エノキミツギリゾウムシ *Eterozemus celtis* (Lewis) VI,8 綾町川中神社

ゾウムシ科

- 117.ニセヒシガタヒメゾウムシ *Barinomorphoides similaris* Morimoto IV,18 川中神社<三宅>
118.ケアカサルゾウムシ *Coeliodes setifer* Schultze IV,18 川中神社<三宅>
119.クワノコブコブゾウムシ *Styanax kuwanoi* Chujo et Voss IX,10 大森岳林道



22 アカガネエグリタマムシ

35 ハラアカトゲバコメツキダマシ

42 コバネツツシンクイ



55 クロサワツツヒラタムシ



101 マダラゴマフカミキリ (左:成虫 右:蛹)



116 エノキミツギリゾウムシ



118 ケアカサルゾウムシ(撮影:三宅武)

宮崎県内のクワガタムシ科の記録

木野田 毅

(都城市高城町穂満坊 350-3 : 〒885-1202)

2011年から今年2017年までのクワガタムシ科5種をここに報告する。

1. ミヤマクワガタ *Lucanus maculifemoratus maculifemoratus* Motschulsky, 1861
2♂, 小林市須木・奈佐木(4831-0026), 29.VII.2012; 5♂, 都城市山之口町佐渡ヶ元林道(4831-5146), 28.VII.2017 (佐渡ヶ元林道の記録は全てLEDライト付きFITで得られた。)
2. ノコギリクワガタ *Prosopocoilus inclinatus inclinatus* Motschulsky, 1857
1♀, 都城市美川町西岳中学校(4730-5766), 29.VII.2011; 2♀, 同, 1.VIII.2011; 1♂2♀, 同, 24.VIII.2011; 1♀, 同, 3.IX.2011; 1♂, 都城市吉之元町(4730-5783), 21.VII.2012; 1♂, 同, 26.VII.2012; 2♂, 小林市須木・内山(4831-0018), 29.VII.2012; 1♂, 都城市山之口町佐渡ヶ元林道(4831-5146), 28.VII.2017
3. コクワガタ *Dorcus rectus rectus* (Motschulsky, 1857)
1♂, 都城市美川町西岳中学校(4730-5766), 3.IX.2011
4. ヒラタクワガタ *Dorcus titanus pilifer* (Snellen van Vollenhoven, 1861)
2♂, 綾町大森岳, 19.VIII.2015, 笹岡康則 leg.; 1♂, 都城市山之口町佐渡ヶ元林道(4831-5146), 28.VII.2017
5. チビクワガタ *Figulus binodulus* Waterhouse, 1873
1♂, 都城市高城町穂満坊(4831-5160), 20.V.2016

渡辺崇氏が宮崎県内で採集した甲虫

笹岡 康 則

(宮崎市大字島之内 9481 : 〒880-0121)

渡辺氏が 2015 年から春、夏の各 10 日間ほど宮崎でハネカクシ調査をされた。その際採集したハネカクシ以外の甲虫の一部をご自身が平野幸彦氏、秋山秀雄氏（カミキリモドキ科）、内田篤人氏（ゾウムシ科）、西川正明氏（シテムシ科）に同定依頼をされ、それ以外の数百頭を越す標本を送っていただいた。同定報告が遅くなったが今回整理できたものだけを報告する。渡辺氏の採集には何回か同行させていただき、落ち葉篩やハネカクシ採集方法についてご教示を賜り、貴重な経験をさせていただいた。

ハネカクシ類の採集では、落ち葉篩い、FIT、バナナトラップ、そして夜間採集等を、時には車中泊にて多くの貴重な甲虫を採集されている。私がほとんど行ったことのない県北で、多くの甲虫を採集されている。その採集品の同定により、筆者初見の虫と出会うことが多く、楽しい時間を過ごすことができた。宮崎県初記録と思われる種類や九州本土での記録が非常に少ないと思われる種を次に列挙する。

- | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|
| ① ホソチビヒョウタンゴミムシ | ② ニッコウミズギワゴミムシ | ③ エンマムシモドキ |
| ④ マルチビヒラタエンマムシ | ⑤ オオサワオオタマキノコムシ | ⑥ キュウシュウコルリクワガタ |
| ⑦ ツヤマルタマキノコムシ | ⑧ ホソムネコチビシテムシ | ⑨ アカチャチビマルハナノミ |
| ⑩ クロオビマグソコガネ | ⑪ ミゾツヤドロムシ | ⑫ ツヤヒメコメツキダマシ |
| ⑬ トドデオクスイ | ⑭ クリストフオニケシクスイ | ⑮ コヨツボシケシクスイ |
| ⑯ ヒゲナガヒメヒラタムシ | ⑰ イツホシテントウダマシ | ⑱ ハナバチヤドリクスイ |
| ⑲ カワリクスイ | ⑳ タイワンツツキノコムシ | ㉑ ケナガツツキノコムシ |
| ㉒ ヒメツヤツツキノコムシ | ㉓ キムネキノコムシダマシ | ㉔ アカモンナガクチキ |
| ㉕ クロズハマベゴミムシ | ㉖ オオダイマグソコガネダマシ | ㉗ ハンノスジクイムシ |
| ㉘ シナノナガクイムシ | ㉙ マキハラノミヒゲナガゾウムシ | |

(他にもいると思うが、詳しく調べることはできていない。)

同定等に際し、生川展行氏、稲垣政志氏、三宅武氏、堤内雄二氏、鈴木瓦氏、今坂正一氏、木野田毅氏に大変お世話になり、紙面にて改めてお礼申し上げる。

各同定者は（平野）のように姓のみを表記した。命名者の後ろに* があるものは、本県で記録が少ない種である。以下が、渡辺崇氏採集リストである。

オサムシ科

1. ヒメチャチビヒョウタンゴミムシ *Dyschirius igai* Nakane et S. Ueno 2017, VII.24 椎葉村九大演習林（平野）
2. ホソチビヒョウタンゴミムシ *Dyschirius steno* Bates* 2016, VII.29 諸塚村七ツ山（平野）
3. ホソヒョウタンゴミムシ *Scarites acutidens* Chaudoir 2014, VIII.4 延岡市五ヶ瀬川河口（平野）
4. ガロアミズギワゴミムシ *Bembidion galloisi* Netolitzky 2016, VII.26 諸塚村七ツ山（平野）
5. キュウシュウムネミゾミズギワゴミムシ *Bembidion kyushuense* Habu 2017, V.10 椎葉村九大演習林（平野）
6. ハコネミズギワゴミムシ *Bembidion lucillum* Bates 2017, V.10 椎葉村九大演習林（平野）
7. ニッコウミズギワゴミムシ *Bembidion misellum* Harold* 2017, V.10 椎葉村九大演習林（平野）
8. ヨツボシミズギワゴミムシ *Bembidion morawitzi* Csiki 2016, VII.24 川南町遊学の森
9. ヒラタアオミズギワゴミムシ *Bembidion pseudolucillum* Netolitzky 2016, V.13 椎葉村椎葉越え（平野）
10. セダカコミズギワゴミムシ *Elaphropus nipponicus* (Habu et Baba) 2016, V.13 椎葉村椎葉越え（平野）
11. ミドリマメゴモクムシ *Stenolophus difficilis* (Hope) 2016, V.8 綾町川中神社
12. クロズホナシゴミムシ *Perigona nigriceps* (Dejean) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山（平野）

- 13.フタモンクビナガゴミムシ *Archicolluris bimaculata nipponica* Habu 2016, VII.29 諸塚村七ツ山
- 14.ハギキノコゴミムシ *Coptodera subapicalis* Putzeys 2016, VII.24 川南町遊学の森
- 15.コヨツボシアトキリゴミムシ *Dolichoctis striatus striatus* Schmidt-Göbel
2016, VII.24 川南町遊学の森 ; 2015, VII.24 五ヶ瀬町向坂山 (平野)
- 16.キクビアオアトキリゴミムシ *Lachnolebia cribricollis* (Morawitz)
2016, VII.26~31 延岡市北川町祝子川 ; 2016, VII.28~VIII.1 椎葉村不土野椎葉峠 (平野)
- ホソクビゴミムシ科
- 17.コホソクビゴミムシ *Brachinus stenoderus* Bates 2015, V.13 西米良村板谷 (平野)
- ゲンゴロウ科
- 18.チビゲンゴロウ *Guignotus japonicus japonicus* (Sharp) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
- 19.モンキマメゲンゴロウ *Platambus pictipennis* (Sharp) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
- ガムシ科
- 20.アカケシガムシ *Cercyon olibrus* Sharp 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林 (平野)
- 21.コモンシジミガムシ *Laccobius oscillans* Sharp 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
- エンマムシモドキ科
- 22.エンマムシモドキ *Syntelia histeroides* Lewis* 2016, V.11 椎葉村大河内越え ; 2016, V.12~14 椎葉村不土野
- エンマムシ科
- 23.ツツエンマムシ *Trypeticus fagi* (Lewis) 2016, V.3 椎葉村不土野椎葉峠越え (平野)
- 24.マルチビヒラタエンマムシ *Cryptomalus montivagus* (Lewis)* 2016, V.3 椎葉村不土野椎葉峠越え (平野)
- 25.キノコアカマルエンマムシ *Notodoma fungorum* Lewis
2017, VII.22 椎葉村九大演習林 ; 2016, VIII.1 椎葉村椎葉峠 (平野)
- 26.オオヒラタエンマムシ *Hololepta amurensis* Reitter 2016, V.11 椎葉村大河内越え
- タマキノコムシ科
- 27.オオサワオオタマキノコムシ *Leiodes osawai* Nakane* 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)
- 28.ウスイロヒメタマキノコムシ *Pseudocolenis hilleri* Reitter 2017, V.10~15, 2017, VII.24 椎葉村九大演習林 (平野)
- 29.チビタマキノコムシ *Zeadolopus japonicus* (Champion) 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林 (平野)
- 30.セモンマルタマキノコムシ *Agathidium derispioides* (Nakane) 2017, V.13 五ヶ瀬町倉岡 (平野)
- 31.オオマルタマキノコムシ *Agathidium subcostatum* Portevin
2016, V.13 椎葉村椎葉峠 (平野) ; 2017, V.10~15 椎葉村桑の木原 (平野)
- 32.ツヤマルタマキノコムシ *Agathidium sublaevigatum* Portevin 2016, V.13 椎葉村不土野 (平野)
- 33.アカバマルタマキノコムシ *Sphaeroliodes rufescens* Protevin 2015, V.11 西米良村井戸内峠
- チビシデムシ科
- 34.ハギニセチビシデムシ *Ptomaphagus kuntzeni* Sokolowski 2015, V.11 椎葉村下福良 (西川)
- 35.クシヒゲチビシデムシ *Catopodes fuscifrons* (Kraatz) 2015, V.15 西米良井戸内峠 (西川) 1♀
- 36.ヒレルチビシデムシ *Catops hilleri* Kraatz 2015, V.15 西米良天包山 (西川) 1♂ (52号記載済み)
- 37.ホソムネコチビシデムシ *Mesocatops japonicus* (Jeannel)* 2015, VII.24-28 五ヶ瀬町向坂山 (平野)
- デオキノコムシ科
- 38.アカバデオキノコムシ *Episcaphium semirufum* Lewis 2015, V.11 西米良村井戸内峠
- 39.ヤマトデオキノコムシ *Scaphidium japonum* Reitter 2015, V.11~15 西米良村竹原
- マルハナノミ科
- 40.アカチャチビマルハナノミ *Cyphon japonicola* Nakane 2017, V.12 椎葉村九大演習林 (平野)
- クシヒゲムシ科
- 41.クチキクシヒゲムシ *Sandalus segnis* Lewis 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林
- クワガタムシ科
- 42.キュウシュウコルリクワガタ *Platycerus viridicuprus* K. Kubota, N. Kubota et Otake*
2016, V.14 五ヶ瀬町向坂山
- クロツヤムシ科
- 43.ツノクロツヤムシ *Cylindrocaulus patalis* (Lewis) 2016, V.13 椎葉村椎葉峠

コガネムシ科

- 44.アカマダラセンチコガネ *Notochodaeus maculatus* (Waterhouse) 2015, V.10 綾町綾北川
45.マメダルマコガネ *Panelus parvulus* (Waterhouse) 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山 (稲垣);
2016, VII.26~31 延岡市北川町祝子川 (稲垣); 2015, V.11~15 西米良村井戸内峠 (稲垣)
46.ニッコウコエンマコガネ *Caccobius nikkoensis* Lewis
2015, V.11~15 西米良村井戸内峠 (稲垣); 2015, V.11~15 椎葉村九大演習林 (稲垣)
47.ゴホンダイコクコガネ *Copris acutidens* Motschulsky
2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林; 2016, V.9~16 西都市中尾
48.クロマルエンマコガネ *Onthophagus ater* Waterhouse 2016, V.10~16 西米良村村所 (稲垣)
49.フトカドエンマコガネ *Onthophagus fodiens* Waterhouse
2017, V.12 椎葉村九大演習林 (平野); 2017, VII.22~26 同所 (稲垣)
50.ツヤエンマコガネ *Onthophagus nitidus* Waterhouse
2016, VII.26~31 延岡市北川町祝子川 (稲垣) 2016, VII.26~VIII.1 椎葉村椎葉峠 (稲垣)
51.イガクロツヤマグソコガネ *Aphodius igai* Nakane* 2015, VII.22 五ヶ瀬町向坂山 (稲垣)
52.クロオビマグソコガネ *Aphodius (Acrossus) unifasciatus* Nomura et Nakane 2015, V.11~15 西米良村井戸内峠
53.コスジマグソコガネ *Aphodius (Pleuraphodius) lewisii* Waterhouse
2016, VII.26~31 延岡市北川町祝子川 (稲垣); 2016, VII.26~VIII.1 椎葉村椎葉峠 (稲垣)

ナガハナノミ科

- 54.エダヒゲナガハナノミ *Epilichas flabellatus flabellatus* (Kiesenwetter) 2016, V.9~16 西都市中尾

ヒラタドロムシ科

- 55.ヒラタドロムシ *Mataeopsephus japonicus* (Matsumura) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
56.ハバビロドロムシ *Dryopomorphus extraneus* Hinton 2015, V.11 西米良村井戸内峠; 2015, V.13 西米良村板谷

ヒメドロムシ科

- 57.ケベリナガアシドロムシ *Grouvellinus marginatus* (Kono) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
58.キシジミゾドロムシ *Ordobrevia foveicollis* (Schonfeldt) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
59.ミヅツヤドロムシ *Zaitzevia rivalis* Nomura* 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
60.オオメホソチビドロムシ *Cephalobyrrhinus japonicus* Champion
2015, VII.24 五ヶ瀬町向坂山; 2017, VII.24 日之影町見立
61.チビドロムシ *Limnichus lewisi* Nakane 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)

タマムシ科

- 62.ホソアシナガタマムシ *Agrilus ribbei* Kiesenwetter 2016, V.14 五ヶ瀬町向坂山 (堤内)

ホソクシヒゲムシ科

- 63.ムネアカクシヒゲムシ *Horatocera niponica* Lewis 2017, VII.28 椎葉村椎葉峠

コメツキムシ科

- 64.ミヤマベニコメツキ *Denticollis miniatus* (Candèze) 2017, VII.24 椎葉村九大演習林
65.ニホンベニコメツキ *Denticollis nipponensis nipponensis* Ohira 2017, VII.24 椎葉村九大演習林
66.ヒメクロツヤハダコメツキ *Hemicrepidius desertor desertor* (Candèze) 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林
67.クロツヤハダコメツキ *Hemicrepidius secessus secessus* (Candèze) 2017, VII.22~26 九大演習林
68.ルリツヤハダコメツキ *Hemicrepidius subcyaneus* (Motschulsky) 2017, VII.27 椎葉村椎葉峠
69.ヒメキマダラコメツキ *Gamepenthis similis* (Lewis) 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林
70.メスアカキマダラコメツキ *Gamepenthis versipellis* (Lewis) 2017, VII.28 椎葉村椎葉峠
71.クチボソコメツキ *Gyphonyx illepidus* Candèze 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林

コメツキダマシ科

- 72.オニコメツキダマシ *Hylochaeres harmandi* Fleutiaux 2015, V.11 椎葉村戸内峠 (鈴木)
73.ナガスジヒゲコメツキダマシ *Proxyllobius longicornis* Hisamatsu 2017, V.12 椎葉村九大演習林 (鈴木)
74.アナムネミゾコメツキダマシ *Thambus curvicarina* Hisamatsu* 2016, VII.27~VIII.1 椎葉村椎葉峠 (鈴木)
75.ツヤヒメコメツキダマシ *Xylobius rufomarginatus* (Fleutiaux)* 2015, VII.22 五ヶ瀬町向坂山 (鈴木)
76.オオチャイロコメツキダマシ *Fornax victor* Fleutiaux 2017, V.22~26 椎葉村九大演習林 (鈴木)

ホタル科

77.オバボタル *Lucidina biplagiata* (Motschulsky) 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林; 2016, V.9~16 西都市中尾カッコウムシ科

78.イガラシカッコウムシ *Falsotillus igarashii* (Kono) 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山

79.モンサビカッコウムシ *Neoclerus ornatulus* Lewis 2016, V.8 綾町川中神社

ケシキスイ科

80.ハラグロデオキスイ *Carpophilus sibiricus* Reitter 2017, VII.24 椎葉村九大演習林 (生川)

81.トドデオキスイ *Carpophilus titanus* Reitter* 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野); 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山 (生川); 2016, VII.22~26 椎葉村不土野 (生川)

82.ヨツモンヒラタケシキスイ *Atarphia quadripunctata* Reitter

2016, VIII.3 西米良村天包山 (平野); 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

83.ニセクロマルケシキスイ *Cyllodes dubius* (Reitter) 2016, V.13 椎葉村椎葉越え (平野)

84.カクアシヒラタケシキスイ *Epuraea bergeri* Sjöberg

2016, VII.28 椎葉村不土野椎葉越え (平野) 2015, VII.25 椎葉村不土野 (生川)

85.ツバキヒラタケシキスイ *Epuraea commutata* Grouvelle 2015, V.10 綾町綾北川

86.ハバビロヒラタケシキスイ *Epuraea dura* (Reitter) 2017, V.11 椎葉村九大演習林 (生川)

87.ムナクボヒラタケシキスイ *Epuraea foveicollis* Reitter

2017, V.11 椎葉村九大演習林 (平野); 2015, V.11~15 椎葉村大河内峠 (生川)

88.ホソキヒラタケシキスイ *Epuraea parilis* Reitter

2016, V.4 五ヶ瀬町向坂山; 2016, VII.30 諸塚村諸塚山; 2015, V.11 椎葉村大河内峠 (生川)

89.ナミヒラタケシキスイ *Epuraea pallax* Reitter 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

90.マメヒラタケシキスイ *Haptoncurina paulula* (Reitter) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)

91.モンチビヒラタケシキスイ *Haptoncus ocularis* (Fairmaire)

2015, V.16 西米良村板谷; 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林; 2016, VII.27~VIII.1 椎葉村不土野

92.キノコヒラタケシキスイ *Physoronia explanata* Reitter 2017, VII.22 椎葉村九大演習林;

2015, V.11 西米良村井戸内峠; 2016, V.13, VIII.1 椎葉村椎葉峠; 2016, VII.25 延岡市北川町祝子川

93.アミモンヒラタケシキスイ *Ussuriphia hilleri* (Reitter) 2017, V.8 綾町川中神社

94.ウスオビカクケシキスイ *Pocadites dilatimanus* (Reitter) 2015, V.4 西米良村上米良; 2015, V.13 西米良村板谷

95.マルキマダラケシキスイ *Stelidota multiguttata* Reitter

2015, V.11 西米良村井戸内峠; 2017, V.17 日向市美々津 (生川)

96.クリストフオニケシキスイ *Librodor christophi* (Reitter) * 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山

97.コヨツボシケシキスイ *Librodor ipsoides* (Reitter) 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

98.アカハラケシキスイ *Librodor rufiventris* (Reitter) 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林;

2016, VIII.1 椎葉村椎葉峠; 2016, V.11 椎葉村大河内越え; 2015, VII.24, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山

99.ツツオニケシキスイ *Librodor subcylindricus* Reitter

2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林; 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山

ネスイムシ科

100.ヤマトネスイ *Rhizophagus japonicus* Reitter 2016, V.14 五ヶ瀬町向坂山; 2016, V.13 椎葉村椎葉峠 (平野)

ヒメキノコムシ科

101.クリイロヒメキノコムシ *Sphindus castaneipennis* Reitter

2015, V.11~15 西米良村竹原; 2016, VII.26~31 五ヶ瀬町向坂山

ヒラタムシ科

102.ヒゲナガヒメヒラタムシ *Dendrophagus longicornis* Reitter* 2016, V.4 五ヶ瀬町向坂山

103.クロムネキカワヒラタムシ *Pediacus japonicus* Reitter

2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野); 2016, V.11 椎葉村大河内越え (生川)

キスイムシ科

104.ハナバチヤドリキスイ *Antherophagus nigricornis* (Fabricius)* 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山

105.カワリキスイ *Cryptophagus varians* Grouvelle* 2017, VI.6 椎葉村九大演習林 (平野)

106. *Henoticus* sp 本州にも分布, 2exs しか見えていない珍種 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

107. ムネスジキスイ *Henotiderus centromaculatus* Reitter

2016, V.13 椎葉村椎葉越え (平野); 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

ムクゲキスイムシ科

108. カタモンムクゲキスイ *Biphyllus humeralis* (Reitter) 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

109. ハスモンムクゲキスイ *Biphyllus rufopictus* (Wollaston) 2016, V.11 椎葉村大河内越え;

2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野); 2015, V.11~15 西米良村井戸内峠 (生川)

110. ベニモンムクゲキスイ *Biphyllus suffusus* (Wollaston) 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林;

2016, V.13 椎葉村椎葉峠 (平野); 2016, VII.24 川南町遊学の森

オオキノキノコムシ科

111. セグロチビオオキノコ *Aporotritoma laetabilis* (Lewis) 2016, VII.27~VIII.1 椎葉村不土野 (生川)

112. キボシチビオオキノコ *Aporotritoma yasumatsui* (Nakane) 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山 (生川)

113. コクロハバビロオオキノコ *Neotriplax delkeskampii* Nakane 2017, V.10~15 九大演習林 (生川)

114. クロバチビオオキノコ *Pseudamblyopus similis* (Lewis) 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林 (生川)

115. キアシチビオオキノコ *Triplax canalicollis* Lewis 2016, V.13 椎葉村椎葉越え (平野)

116. シベリアアチビオオキノコ *Triplax sibirica connectens* (Lewis) 2015, VII.24 五ヶ瀬町向坂山 (生川)

117. トモンチビオオキノコ *Tritoma asahinai* Nakane 2015, VII.24 五ヶ瀬町向坂山

118. クロチビオオキノコ *Tritoma niponensis* (Lewis) 2017, V.12 椎葉村九大演習林; 2017, V.10~15

椎葉村九大演習林 (平野); 2017, VII.23 椎葉村不土野 (生川); 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山 (生川)

119. カタベニチビオオキノコ *Tritoma tripartitaria* (Lewis) 2015, VII.24 五ヶ瀬町向坂山

120. ズグロホソオオキノコ *Dacne zonaria* Lewis 2015, V.11 西米良村井戸内峠

121. ミヤマオビオオキノコ *Episcapha gorhami* Lewis 2017, VII.22 椎葉村九大演習林;

2015, V.11 西米良村井戸内峠; 2016, V.13 椎葉村椎葉峠; 2017, V.10 椎葉村桑木原 (生川)

122. ベニモンムネビロオオキノコ *Microsternus perforatus* (Lewis) 2017, VII.27 椎葉村椎葉峠

カクホソカタムシ科

123. アシブトカクホソカタムシ *Philothermopsis crassipes* (Sharp) 2017, VII.24 九大演習林 (平野)

124. アメイロカクホソカタムシ *Philothermus pubens* (Sharp)

2016, V.13 椎葉村椎葉越え (平野); 2017, V.10, 12, 2017, V.24 椎葉村九大演習林 (平野)

テントウダマシ科

125. イツホシテントウダマシ *Leistes decoratus* (Gorham)* 2015, VII.24 椎葉村椎葉峠

126. チャバネムクゲテントウダマシ *Stenotarsus chrysomelinus* Gorham 2017, VII.24 椎葉村九大演習 (平野)

127. キボシテントウダマシ *Mycetina amabilis* Gorham

2016, VII.29 諸塚村諸塚山; 2016, V.13 椎葉村不土野 2015, V.11 西米良村井戸内峠

128. キスジテントウダマシ *Endomychus plagiatus* (Gorham)

2016, VII.29 諸塚村諸塚山; 2016, V.13 椎葉村不土野; 2017, VII.27 日之影町見立 (生川)

ミジンムシダマシ科

129. クロミジンムシダマシ *Aphanocephalus hemisphericus* Wollaston 2017, V.17 日向市美々津 (生川)

ホソカタムシ科

130. ノコギリホソカタムシ *Endophloeus serratus* Sharp

2017, VII.22 椎葉村九大演習林; 2017, V.8 綾町川中神社; 2015, VII.23, 24 椎葉村椎葉峠

131. サシゲホソカタムシ *Neotrichus hispidus* Sharp 2017, VII.22 椎葉村九大演習林; 2017, VII.23 椎葉村不土野

132. ダルマチビホソカタムシ *Pseudotarphius lewisii* Wollaston

2015, VII.24 五ヶ瀬町向坂山; 2015, V.11 西米良村井戸内峠

133. ホソマダラホソカタムシ *Namunaria picta* (Sharp) 2016, VII.24 川南町遊学の森

134. マダラホソカタムシ *Trachypholis variegata* (Sharp) 2015, VII.24 五ヶ瀬町向坂山 (青木)

135. ヒゴホソカタムシ *Sosylus gracilis* (Sharp) 2015, V.10 綾町綾北川 (青木) 52 号記載済み

コキノコムシ科

136. アカバヒゲボソコキノコムシ *Eulagius reitteri* (Lewis) 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

ツツキノコムシ科

137.オオツツキノコムシ *Cis boleti polypori* Chujo

2016, V.13 椎葉村椎葉越え (平野) ; 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)

138.カタツツキノコムシ *Cis seriatopilosus* Motshulsky 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

139.タイワンツツキノコムシ *Cis taiwanus* Chujo*

2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野) ; 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

140.ケナガツツキノコムシ *Nipponocis longisetosus* Nobuchi* 2016, V.12 椎葉村椎葉峠

141.ツヤツツキノコムシ *Octotemnus laminifrons* (Motschulsky) 2017, V.10 椎葉村九大演習林 (平野)

142.ヒメツヤツツキノコムシ *Octotemnus parvulus* Miyatake* 2017, V.10 椎葉村九大演習林 (平野)

キノコムシダマシ科

143.アカバコキノコムシダマシ *Pisenus insignis* (Reitter) 2017, V.12, VII.24 九大演習林 (平野)

144.キムネキノコムシダマシ *Tetratoma nobuchii* Nakane* 2016, V.13 椎葉村椎葉越え (平野)

ナガクチキムシ科

145.モンキナガクチキムシ *Penthe japana* Marseul 2015, VII.24 五ヶ瀬町向坂山

146.ヨツボシヒメナガクチキ *Holostrophus lewisi* Csiki 2016, VII.26~31 延岡市北川町祝子川

147.モリモトヒメナガクチキ *Holostrophus morimotoi* Sasaji 2017, V.10~15 九大演習林 (平野)

148.アヤモンヒメナガクチキ *Holostrophus orientalis* Lewis

2016, VII.26~31 延岡市北川町祝子川 ; 2017, V.8 綾町川中神社

149.アカオビニセハナノミ *Orchesia imitans* Lewis

2016, VII.27~VIII.1 椎葉村椎葉峠 ; 2017, VII.24 椎葉村九大演習林 ; 2015, V.11 西米良村井戸内峠

150.トゲムネツツナガクチキ *Hypulus acutangulus* Lewis 2016, V.14 五ヶ瀬町向坂山

151.ネアカツツナガクチキ *Hypulus cingulatus* Lewis 2016, V.5 木城町石河内板谷林道

152.アカモンナガクチキ *Melandrya rufonotata* Nomura* 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林

カミキリモドキ科

153.キイロカミキリモドキ *Nacerdes hilleri hilleri* (Harold) 2017, VII.22-26 椎葉村九大演習林 (秋山)

アリモドキ科

154.クロチビアリモドキ *Anthicomorphus niponicus niponicus* Lewis 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林 (平野) ;

2016, VII.23 椎葉村不土野 (生川)

155.ヘリアカアリモドキ *Anthicomorphus suturalis* Lewis 2017, VII.28~VIII.1 椎葉村椎葉峠

156.アカホソアリモドキ *Clavicollis fugiens* (Marseul) 2016, V.9~16 西都市中尾 ;

2016, V.15 西米良村板谷 ; 2015, V.10 綾町綾北川 ; 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)

157.ツヤチビホソアリモドキ *Stricticomus aevipennis* (Marseul)

2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野) ; 2016, V.7 国富町茶臼岳林道 (生川)

158.ヨツボシホソアリモドキ *Stricticomus valgipes* (Marseul) 2016, V.8 木城町板谷林道

ニセクビボソムシ科

159.マダラニセクビボソムシ *Phytobaenus amabilis scapularis* Marseul 2015, VII.24~28 五ヶ瀬町向坂山 (生川)

チビキカワムシ科

160.オオクチキムシダマシ *Elacatis kraatzi* Reitter 2016, V.13 椎葉村椎葉越え (平野)

ハムシダマシ科

161.アカハムシダマシ *Arthromacra sumptuosa* Lewis 2015, V.11~15 西米良村竹原

162.アラメヒゲブトゴミムシダマシ *Luprops cribrifrons* Marseul 2015, VII.29 西米良村村所

クチキムシ科

163.カタモンヒメクチキムシ *Mycetochara mimica* Lewis 2015, VII.23 西米良村井戸内峠

164.キイロクチキムシ *Cteniopinus hypocrita* (Marseul) 2017, VII.28 椎葉村椎葉峠

ゴミムシダマシ科

165.クロズハマベゴミムシダマシ *Epiphalaria atriceps* Lewis 2015, V.19 佐土原町石崎浜

166.コブスジツノゴミムシダマシ *Boletoxenus bellicosus* (Lewis) 2017, VII.27 椎葉村椎葉峠 ; 2016, V.8 綾町川中神社

167.オオダイマグソコガネダマシ *Bolitotrogus ohdaiensis* Miyatake* 2016, V.13 椎葉越 (平野)

- 168.フタモンツヤゴミムシダマシ *Scaphidema ornatellum* Lewis
2017, VII.23 椎葉村椎葉峠; 2017, VII.24 椎葉村九大演習林 (平野)
- 169.クロホシテントウゴミムシダマシ *Derispia maculipennis* (Marseul) 2017, VII.24 椎葉村九大演習林;
2016, V.9~16 西都市中尾; 2016, V.10~16 椎葉村不土野; 2015, V.13 西米良村板谷; 2015, VII.24
五ヶ瀬町向坂山; 2015, V.11 西米良村井戸内峠; 2017, V.8 綾町川中神社; 2015, VII.29 西米良村村所
- 170.クロホソゴミムシダマシ *Hypophloeus colydioides* (Lewis) 2016, V.8 木城町板谷林道; 2016, V.14 五ヶ瀬町向坂山
- 171.エグリゴミムシダマシ *Uloma marseuli marseuli* Nakane 2015, VII.27 日之影町見立
- 172.ミツノゴミムシダマシ *Toxicum tricornutum* Waterhouse 2015, VII.7 椎葉村桑木原
- カミキリムシ科**
- 173.コバネカミキリ *Psephactus remiger remiger* Harold 2016, VII.26~31 延岡市北川町祝子川
- 174.ヒゲナガヒメルリカミキリ *Praolia citrinipes citrinipes* Bates 2015, VII.25 椎葉村椎葉峠
- ハムシ科**
- 175.アオグロツヤハムシ *Oomorhoides nigrocaeruleus* (Baly) 2015, V.11 西米良村井戸内峠 (生川)
- 176.ヒメカミナリハムシ *Altica caeruleascens* (Baly) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
- 177.ツブノミハムシ *Aphthona perminuta* Baly 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)
- 178.ヒメドウガネトビハムシ *Chaetocnema concinnicollis* (Baly) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (平野)
- 179.オオバコトビハムシ *Longitarsus lewisii* Baly 2017, V.12 椎葉村九大演習林 (平野)
- ヒゲナガゾウムシ科**
- 180.キンヘリノミヒゲナガゾウムシ *Choragus compactus* Sharp 2016, VII.28 不土野椎葉越え (平野)
- 181.マキハラノミヒゲナガゾウムシ *Melanopsacus makiharai* Morimoto* 2016, VII.28 椎葉村不土野越え (平野)
- 182.チャマダラヒゲナガゾウムシ *Acorynus latirostris* (Sharp) 2016, V.11 椎葉村大河内越え
- 183.クロフヒゲナガゾウムシ *Tropideres roelofsi* (Lewis) 2015, V.11~15 西米良村竹原
- ホソクチゾウムシ科**
- 184.ヒゲナガホソクチゾウムシ *Pseudopirapion placidum* (Faust) 2016, VII.29 諸塚村七ツ山 (吉田)
- 185.マメホソクチゾウムシ *Pseudopiezotrachelus collare* (Schilsky) 2016, V.15 西米良村板谷 (吉田)
- ゾウムシ科**
- 186.キュウシュウヒゲボソゾウムシ *Phyllobius rotundicollis* Roelofs 2016, V.13 椎葉村不土野椎葉越え (内田)
- 187.ミドリクチブトゾウムシ *Cyphicerus viridulus* (Roelofs) 2016, VII.29 諸塚村諸塚山 (内田)
- 188.ケブカクチブトゾウムシ *Lepidepistomodes fumosus* (Faust) 2016, VII.27~VIII.1 椎葉村.不土野椎葉越え (内田)
- 189.カシワクチブトゾウムシ *Nothomyllocerus griseus* (Roelofs) 2016, VII.27~VIII.1 椎葉村不土野椎葉越え (内田)
- 190.アトモンヒョウタンゾウムシ *Amystax satanus* Nakane 2016, VIII.3 西米良村天包山 (内田)
- 191.サビノコギリゾウムシ *Ixalma hilleri* Roelofs 2016, V.15 西米良村板谷 (内田)
- 192.クロナガハナゾウムシ *Bradybatus sharpi* Tournier 2016, V.13 椎葉村不土野椎葉越え (内田)
- 193.ダルマカレキゾウムシ *Trachodes subfasciatus* Voss 2016, VII.30 諸塚村諸塚山 (内田)
- 194.チビクチカクシゾウムシ *Deiradocranus setosus* (Morimoto) 2016, V.11 大河内超え (内田)
- ナガキクイムシ科**
- 195.シナノナガキクイムシ *Platypus severini* Blandford* 2016, V.13 椎葉村椎葉越え (平野)
- キクイムシ科**
- 196.クワノキクイムシ *Xyleborus atratus* Eichhoff 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)
- 197.ハンノスジキクイムシ *Xyleborus seriatus* Blandford* 2017, VII.22~26 椎葉村九大演習林 (平野)
- 198.トドマツオオキクイムシ *Xyleborus validus* Eichhoff 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)
- 199.ハンノキキクイムシ *Xylosandrus germanus* (Blandford) 2017, V.6 椎葉村九大演習林 (平野)
- 200.タイコンキクイムシ *Scolytoplatypus tycon* Blandford 2017, V.10~15 椎葉村九大演習林 (平野)



22 エンマムシモドキ

42 キュウシュウコルリクワガタ

96 クリストフオニケシキスイ



96 クリストフオニケシキスイ

102 ヒゲナガヒメヒラタムシ

104 ハナバチャドリキスイ



150 トゲムネツツナガクチキ

151 ネアカツツナガクチキ

152 アカモンナガクチキ

2017年鰐塚山でタッパンルリシジミを採集

笹岡康則

(宮崎市大字島之内 9481 : 〒880-0121)

鰐塚山において、このところ2～3年おきにタッパンルリシジミの飛来情報がある。そこで、今年の状態を報告する。筆者は2017年7月13日甲虫を採集に行き、タッパンルリシジミと思われるシジミチョウを採集し、小岩屋氏に同定していただいた。今年飛来個体はごく少数と思われる。現地で出会った他の採集者の情報をまとめると採集された個体は10頭前後と思われる。

記録

2017.VII.13 1♀, VII.14 1♀, VII.15 1♂

2016年に確認した宮崎市の甲虫

笹岡 康 則

(宮崎市大字島之内 9481 : 〒880-0121)

2016年に宮崎市において甲虫類を中心に自然環境調査を行う機会を得た。今回採集確認できた種類は59科433種であった。宮崎市の調査は過去に4回(1997年、2001年、2006年、2011年)実施されている。今回文献調査を含め、宮崎市より記録がなかった192種を新たに確認することができた。この結果、宮崎市(旧清武町、田野町、高岡町、佐土原町を含む)で記録された甲虫は1153種となった。多くの研究者に同定していただき、記録として残すように助言された新たな確認種192種をここに紹介し、会誌にも記録を残すことにした。

宮崎市は周辺部を二次林が取り囲み、海岸線は砂浜、岩場、河口と変化に富んでいる。調査はこれらのうち一部の場所での実施であったが、海岸沿いの二次林は非常に興味深い調査エリアとなった。調査期間の都合により春季の調査がほとんどできないという不十分な調査となったが、レッドデータ記載種(改訂・宮崎県版レッドデータブック2010)、九州本土の記録の少ない種、宮崎初記録種と貴重な記録も出すことができた。今後の調査でまだ多くの未記録種が見つかると思われる。

記録の少ない種、要注意種、と思われるものの一部を列挙する。

高岡エリア (183種確認) ①コガタノゲンゴロウ②ヨツボシカミキリ③シロヒゲアリノスハネカクシ④ヨツバコガネ⑤ヘイケボタル⑥ヒュウガホソカタムシ⑦クロモンフトヒゲナガゾウムシ⑧タイショウオオキノコ

田野エリア (151種確認) ①ハラアカトゲバコメツキダマシ②ヨツモンサルハムシ③トラフホンバネカミキリ④クロアリヅカエンマムシ⑤アルファルフアタコゾウムシ

佐土原エリア (41種確認) ①ツヤチャイロヒラアシコメツキ②コクヌストモドキ③ガイマイゴミムシダマシ④クビナガゴミムシ

清武エリア (39種確認) ①ケブカトラカミキリ②クチボソセスジウムシ③コササラクチカクシゾウムシ

宮崎エリア (104種確認) ①イカリモンハンミョウ②ヨドシロヘリハンミョウ③トウキョウヒメハンミョウ④アヤオビハナノミ⑤ザウテルオビハナノミ⑥ヤノトラカミキリ⑦ルイスコトビハムシ⑧セマルトビハムシ⑨ハバビロコケシマグソコガネ

他にも確認されていると思われるが、詳しい文献等調査不足の為、確認種リストを参考にしていただきたい。

同定、知見に関し次の方々大変お世話になった。ここに感謝の意を表したい。

安藤 清志博士	: ゴミムシダマシ類
稲垣 政志氏 (三重昆虫談話会)	: コガネムシ科糞虫類
今坂 正一氏 (久留米昆虫研究会)	: ハムシ科、および甲虫全般
木野田 毅氏	: コガネムシ科、および甲虫全般の助言
鈴木 瓦博士 (神奈川昆虫談話会)	: コメツキダマシ科、コメツキムシ科
辻 尚道氏 (九州大学)	: クチカクシゾウムシ類
堤内 雄二氏 (大分昆虫同好会)	: コメツキムシ科、タマムシ科
生川 展行氏 (三重昆虫談話会)	: オオキノコムシ科、ヒラタムシ上科、微小甲虫全般
三宅 武氏 (大分昆虫同好会)	: ゾウムシ科、および全般の助言
森田 誠司氏 (日本甲虫学会)	: オサムシ科ゴミムシ類
渡辺 崇氏 (神奈川昆虫談話会)	: ハネカクシ科

海岸沿いの調査はこれまであまりされていないため、今後さらに新しい種類の確認が期待される。継続した調査を行い記録の集積を図りたい。

2016年に確認した種は次の通り。全て宮崎市内、2016年の採集であり、データ中、宮崎市と年号は省いた。採集者が示されていないものは筆者の採集。(西)は西邦雄氏の採集。標本は笹岡康則採集保管。一部は同定者が保管。命名者の後ろの*印は記録の少ない種である。

セスジムシ科

1. クチボソセスジムシ *Arrowina rostrata* (Lewis)* 清武町丸目岳, 19. XII.

ハンミョウ科

2. ヨドシロヘリハンミョウ *Callytron inspecularis* (W.Horn) 加江田川, 24. VI.
3. トウキョウヒメハンミョウ *Cylindera kaleea yedoensis* (Kano)* 下北方, 2. VI. ;同所, 14. VI. ;
大淀川学習館, 24. VI.

オサムシ科

4. クロチビカワゴミムシ *Tachyta nana* (Gyllenhal) 田野町朝陣野, 23. VI.
5. ヒラタコミズギワゴミムシ *Tachyura exarata* (Bates) (森田氏同定) 高岡町内山, 23. VI.
6. マルヒメゴモクムシ *Bradycellus fimbriatus* Bates (森田氏同定) 加江田川河口, 9. XII.
7. クビナガゴミムシ *Ophionea indica* (Thunberg) 佐土原町石崎浜, 10. VIII.
8. キガシラアオアトキリゴミムシ *Calleida lepida* Redtenbacher 内海, 3. VII. ;高岡町内山, 14. VII.
9. ベーツホソアトキリゴミムシ *Dromius batesi* Habu (森田氏同定) 田野町野崎, 29. IX. (西) ;
清武町丸目岳, 4. XI. (西)
10. ミツアナアトキリゴミムシ *Parena tripunctata* (Bates) 清武町丸目岳, 4. XI. (西)

ガムシ科

11. コウセンマルケシガムシ *Peratogonus reversus* Sharp 田野町片井野林道, 6. X. (西)

エンマムシ科

12. クロアリヅカエンマムシ *Hetaerius optatus* Lewis (生川氏同定) 田野町朝陣野, 26. VI.

タマキノコムシ科

13. アカバマルタマキノコムシ *Sphaeroliodes rufescens* Protevin 清武町丸目岳, 19. XII.

シデムシ科

14. ベッコウヒラタシデムシ *Eusilpha brunneicollis* (Kraatz) 田野町朝陣野, 6. VII.

ハネカクシ科 (すべて渡辺氏同定)

15. オサシデムシモドキ *Apatetica princeps* (Sharp)* 田野町鱧塚山, 26. V.
16. クロニセトガリハネカクシ(マメトガリハネカクシ) *Panscopaeus lithocharoides* (Sharp)
高岡町内山, 14. VII. ;田野町朝陣野, 26. VI.
17. キアシハラグロハネカクシ *Astenus latifrons* (Sharp) 田野町朝陣野, 17. V.
18. キアシクロクビボソハネカクシ *Astenus latifrons* (Sharp) 田野町朝陣野, 17. V.
19. コマルズハネカクシ *Domene curtipennis* Sharp 田野町朝陣野, 17. VII.
20. ウミベトガリハネカクシ *Medon prolixus* (Sharp) 佐土原町石崎浜, 5. VIII. ;加江田川, 9. XII.
21. アカバナガエハネカクシ *Monocrypta pectoralis* (Sharp) 高岡町内山, 7. VI. ;高岡町内, 16. VII.
22. ツマアカカワベナガエハネカクシ *Oedechirus kuroshio* Hayashi 高岡町内山, 7. VI. ;同, 16. VII. ;
佐土原町石崎浜, 5. VIII.
23. ツマキクビボソハネカクシ *Rugilus japonicus* Watanabe 高岡町内山, 23. V. ;田野町朝陣野, 26. VI.
24. オオヨツミゾナガハネカクシ *Phacophallus pallidipennis* Motschulsky 佐土原町石崎浜, 5. VIII.
25. オフィオンホソコガシラハネカクシ *Gabrius ophion* Smetana 田野町朝陣野, 22. VII.
26. ヤマトオオメツヤムネハネカクシ *Indoquedius juno* (Sharp) 田野町朝陣野, 9. VIII.
27. サビハネカクシ *Ontholestes gracilis* (Sharp) 田野町朝陣野 9. VIII.

28. チャバネコガシラハネカクシ *Philonthus gastralis* Sharp 田野町鰐塚山 26. V.
29. オオドウガネコガシラハネカクシ *Philonthus lewisius* Sharp 高岡町内山 7., 14. VI. ;
佐土原町石崎浜 5., 7., 22., VIII.
30. ニジムネコガシラハネカクシ *Philonthus micanticollis* Sharp 高岡町瓜田ダム 5. VII. ;佐土原町石崎浜 5. VIII.
31. ヘリアカバコガシラハネカクシ *Philonthus tardus* Kraatz 高岡町内山 22. VI.
32. ヒメクロトガリオオズハネカクシ *Platydracus brachycerus* Smetana & Davies 田野町朝陣野 31. V., 22. VII.
33. アカバトガリオオズハネカクシ *Platydracus brevicornis* (Motschusky) 田野町朝陣野 26.VI.,22, VII.
34. チャイロツヤムネハネカクシ *Quedius adustus* Sharp 田野町鰐塚山 26.V.
35. シャープキノコハネカクシ *Lordithon sharpianus* (Scheerpeltz) 田野町朝陣野 17.VII.
36. ヤマトマルクビハネカクシ *Tachinus japonicus* Sharp 田野町鰐塚山 26.V.
37. キバネセミゾハネカクシ *Myrmecocephalus sapidus* (Sharp) 佐土原町石崎浜 5.VIII.
38. シロヒゲアリノスハネカクシ *Zyras particornis* (Sharp)* 高岡町内山 6.VII. ;高岡町瓜田ダム 5. VII.
39. ホソスジデオキノコムシ *Ascaphium tibiale* Lewis 清武町丸目岳 19.XII.
40. シリアカデオキノコムシ *Scaphidium rufopygum* Lewis 清武町丸目岳 3. XII.
コブスジコガネ科
41. ヒメコブスジコガネ *Trox opacotuberculatus* Motschulsky 田野町朝陣野 22. VII.
コガネムシ科
42. スジマグソコガネ *Aphodius rugosostriatus* Waterhouse 田野町朝陣野 10.VII.
43. セマルケシマグソコガネ *Psammodyus convexus* Waterhouse 加江田 9.XII.
44. ハバビロコケシマグソコガネ *Myrhessus yorikoe* Ochi, Kawahara et Inagaki* 加江田川 9. XII.
45. セスジカクマグソコガネ *Rhyparus azumai azumai* Nakane 高岡町内山 7.VI. ;田野町朝陣野 10.VI.
46. ヒメセスジカクマグソコガネ *Rhyparus helopholoides* Fairmaire* 高岡町内山 7. VI.
47. ホソケシマグソコガネ *Trichiorhysses asperulus* (Waterhouse) 田野町朝陣野 22. VII.
48. ハラゲビロウドコガネ *Nipponoserica pubiventris* Nomura 高岡町内山 7.VI.
49. コガネムシ *Mimela splendens* (Gyllenhal) 内海 11. VI.(西) ;高岡町内山 7. VI.
50. スジコガネ *Anomala testaceipes* (Motschulsky) 高岡町内山 6. VII.
ドロムシ科
51. ムナビロツヤドロムシ *Elmomorphus brevicornis brevicornis* Sharp 高岡町瓜田ダム 12. VIII.
チビドロムシ科
52. チビドロムシ *Limnichus lewisi* Nakane 高岡町内山 23. VI. ;高岡町瓜田ダム 12. VIII.
タマムシ科
53. ヤマトタマムシ *Chrysochroa fulgidissima fulgidissima* (Schönherr) 島之内 6.VII.
54. シロウズヒラタチビタマムシ *Habroloma kagosimanum* (Obenberger) 内山 30.XI.(西)
55. オオダングラチビタマムシ *Trachys dilaticeps* Gebhardt 高岡町杉の木谷 30.VIII.(西)
56. アカガネチビタマムシ *Trachys tsushimae* Obenberger 田野町野崎 23.IV. ;内海 11.V.
ナガハナノミダマシ科
57. ニホンナガハナノミダマシ *Eurypogon japonicus* Sakai 高岡町内山 7.VI. ;高岡町去川林道 12. V.(西)
コメツキムシ科
58. オオサビコメツキ *Lacon maeklinii maeklinii* (Candèze) 高岡町瓜田ダム 12.VIII. ;田野町朝陣野 26.VI.
59. ヒメクロツヤハダコメツキ *Hemicrepidius desertor desertor* (Candèze) 田野町朝陣野 26.VI. ;
高岡町内山 23.VI.
60. クロスジクチボソコメツキ *Glyphonyx dalopiooides* Nakane 高岡町内山 17.VI.
61. クチボソコメツキ *Glyphonyx illepidus* Candèze 田野町朝陣野 24.VI.
62. クロアメイロコメツキ *Kometsukia vesticornis* Kishii 田野町朝陣野 26.VI.

63. ツヤチャイロヒラアシコメツキ *Suzukielater babai* (Kishii et Ohira)* 佐土原町石崎浜 22.VII.
 64. ヒラタクシコメツキ *Spheniscosomus koikei* (Kishii et Ohira) 田野町朝陣野 10.VI.;高岡町内山 17.V.
 65. ルイスクシコメツキ *Melanotus lewisi lewisi* Schenkling 田野町朝陣野 2.VII.
 66. ナガチャクシコメツキ *Melanotus spernendus spernendus* Candèze 田野町朝陣野 26.VI.;高岡町内山 4.,7.VI.
 67. ヘリマメコメツキ *Yukoana elliptica* (Candèze) 田野町朝陣野 26.VI.
 68. ホンドコハナコメツキ *Paracardiophorus nakanei hondoensis* Ohira 田野町朝陣野 31.V.
 ヒゲブトコメツキ科
 69. ナガヒゲブトコメツキ *Aulonothroscus longulus* (Weise) 田野町朝陣野 2.VII.
 コメツキダマシ科
 70. *Hylis* sp. 属不明 田野町石久保 15.VII.(西)
 71. ネアカヒメフトコメツキダマシ *Bioxylylus natsumiae* A. Watanabe 田野町朝陣野 22.VII.
 72. オニコメツキダマシ *Hylochaeres harmandi* Fleutiaux 田野町朝陣野 10.VI.
 73. ミナミヒメミゾコメツキダマシ *Dromaeolus marginatus* Hisamatsu 内海 29.VII.
 74. *Fornax* sp. 田野町石久保 15.VII.(西)
 75. ハラアカトゲバコメツキダマシ *Spinifornax miurai* Nakane* 田野町石久保 15.VII.(西)
 76. キイロナカミゾコメツキダマシ *Microrhagus miyatakei* (Hisamatsu) 高岡町内山 1.VII.
 ホタル科
 77. ゲンジボタル *Luciola cruciata* Motschulsky 高岡町内山 7.VI.
 78. ヘイケボタル *Luciola lateralis* Motschulsky 高岡町内山 7.VI.
 ジョウカイボン科
 79. キンイロジョウカイ南九州亜種 *Themus episcopalis satsumanus* Nakane 田野町朝陣 26.VI.
 80. ヒメキンイロジョウカイ *Themus midas midas* (Kiesenwetter) 田野町朝陣野 10.VI.
 ナガシンクイムシ科
 81. セマダラナガシンクイ *Lichenophanes carinipennis* (Lewis) 高岡町穆佐 10.VI.
 コクヌスト科
 82. チビコクヌスト *Latolaeva japonica* (Reitter)* 田野町朝陣野 26.VI.
 カッコウムシ科
 83. ホソカッコウムシ *Cladiscus obeliscus* Lewis 田野町朝陣野 16.VII.
 84. ムナグロナガカッコウムシ *Opilo niponicus* Lewis 清武町丸目岳 16.IX.(西)
 85. クロダングラカッコウムシ *Stigmatium nakanei* Iga 高岡町内山 7.VI.
 ジョウカイモドキ科
 86. コケシジョウカイモドキ *Celsus spectabilis* Lewis 高岡町去川林道 12.V.(西)
 ケシキスイ科
 87. ドウイロムクゲケシキスイ *Aethina aeneipennis* Reitter 田野町朝陣野 26.VI.
 88. ワモンマルケシキスイ *Cyllodes nakanei* Hisamatsu 高岡町内山 7.VI.
 89. マルヒラタケシキスイ *Parametopia xrubrum* Reitter 田野町朝陣野 16.VI.;高岡町内山 7.VI.
 90. ネアカカケシキスイ *Pocadites rufobasalis* Reitter 田野町朝陣野 26.VI.
 91. ムネアカチビケシキスイ *Meligethes flavicollis* Reitter 田野町堀口 31.V.(西)
 92. キベリチビケシキスイ *Meligethes violaceus* Reitter 田野町堀口 31.V.(西);高岡町去川林道 17.V.(西)
 ヒメハナムシ科
 93. ベニモンアシナガヒメハナムシ *Heterolitus coronatus* (Flach) 高岡町内山 23.VI.
 ヒラタムシ科
 94. セマルチビヒラタムシ *Xylolestes laevior* (Reitter) 高岡町内山 7.VI.

ムクゲキスイムシ科

95. ヨツモンムクゲキスイ *Biphyllus oshimanus* Nakane* 内海 11. V.

コメツキモドキ科

96. ヒラタコメツキモドキ *Cathartocrypyus hiranoi* (Sasaji) 高岡町内山 15. VII.

97. ケシコメツキモドキ *Microlanguria jansoni* (Crotch) 高岡町去川林道 12. V.(西); 田野町片井野林道 6. X.(西)

オオキノコムシ科

98. セグロチビオオキノコ *Aporotritoma laetabilis* (Lewis) 内海 11. VI.(西)

99. フタオビチビオオオキノコ *Tritoma latifasciata* (Lewis) 清武町丸目岳 19. XII.

100. クロチビオオキノコ *Tritoma niponensis* (Lewis) 高岡町内山 7. VI. ; 内海 11. V.(西)

101. ミヤマオビオオキノコ *Episcapha gorhami* Lewis 田野町朝陣野 22. VII.

102. タイショウオオキノコ *Episcapha morawitzi* (Solsky)* 高岡町内山 1. VII.

103. カタボシエグリオオキノコ *Megalodacne bellula* Lewis 内海 17. VI.(西)

テントウムシダマシ科

104. カタベニケブカテントウダマシ *Ectomychus basalis* Gorham 内海 11. VI.(西)

105. クロモンケブカテントウダマシ *Ectomychus musculus* (Gorham) 清武町今泉 5. XI.(西)

106. キボシテントウダマシ *Mycetina amabilis* Gorham 内海 7. V.(西); 田野町堀口 31. V.(西)

107. キスジテントウダマシ *Endomychus plagiatius* (Gorham) 内海 7. V.(西); 田野町石久保 16. IX.(西)

テントウムシ科

108. ベニヘリテントウ *Rodolia limbata* (Motschulsky) 佐土原町巨田 9. IX.(西); 田野町片井野林道 6. X.(西)

109. シロジョウシホシテントウ *Calvia (Anisocadvia) quatuordecimguttata* (Linnaeus) 内海 17. VI.(西)

アトコブゴミムシダマシ科

110. ツヤケシヒメホソカタムシ *Microprius opacus* (Sharp) 高岡町内山 7., 17. VI.

ムキヒゲホソカタムシ科

111. ヒュウガホソカタムシ *Sosylus crassus* Aoki et Narukawa* 高岡町内山 23. VI., 1., 14. VII., 15. VIII.

デバヒラタムシ科

112. デバヒラタムシ *Prostomis latoris* Reitter 田野町朝陣野 26. VI. ; 清武町丸目岳 19. XII.

コキノコムシ科

113. キュウシュウヒメコキノコムシ *Litargus kyushuensis* Miyatake* 高岡町内山 26. VI.

114. クロコキノコムシ *Mycetophagus ater* (Reitter) 高岡町内山 26. VI.

115. コマダラコキノコムシ *Mycetophagus pustulosus* (Reitter) 高岡町内山 7. VI. ; 内海 11. V.(西)

ナガクチキムシ科

116. モリモトヒメナガクチキ *Holostrophus morimotoi* Sasaji 清武町朝陣野 3. VII.

117. マルモンニセハナノミ *Orchesia diversenotata* Pic 田野町朝陣野 31. V.(西)

118. カバイロニセハナノミ *Orchesia ocularis* Lewis 田野町野崎 29. IX.(西)

119. フタオビホソナガクチキ *Dircaea erotyloides* Lewis 田野町朝陣野 26. VI.

120. ミヤケヒメナガクチキ *Symphora brunnea burunnea* (Marseul) 田野町朝陣野 31. V.(西);

高岡町内 17. V.(西); 高岡町内 5. VII.

121. ヨツボシキバネナガクチキ *Stolius vagepictus* Lewis 田野町朝陣野 29. XI.

ハナノミ科

122. アヤオビハナノミ *Glipa ohgushii* (Chujo) 内海 3. VII.

123. ザウテルオビハナノミ *Glipa sauteri* Pic* 内海 3. VII.

カミキリモドキ科

124. ズグロカミキリモドキ *Eobia ambusta* Lewis 佐土原町石崎浜 10. VIII.

125. キアシカミキリモドキ *Oedemera manicata* Lewis 内海 11. V.(西)

126.ワダカミキリモドキ *Nacerdes wadai* (Nakane) 田野町堀口 31. V.(西)

アリモドキ科

127.キアシクビボソムシ *Macratrria japonica* Harold 田野町野崎 29. IX.(西);田野町堀口 26.X.(西)

128.ケオビアリモドキ *Anthelephila cribriceps* (Marseul) 加江田川 9. XII.

129.クロチビアリモドキ *Anthicomorphus niponicus niponicus* Lewis 内海 11., 15., VI. ;高岡町内山 23. VI. ;
清武町今泉 22. IX.(西)

130.ヘリアアカアリモドキ *Anthicomorphus suturalis* Lewis 田野町朝陣野 26. IX.(西)

131.クロオビホソアリモドキ *Anthicus protensus* Marseul 佐土原町石崎浜 22. VII.

132.アカモンホソアリモドキ *Sapintus marseuli* (Pic) 田野町朝陣野 31. V.(西);高岡町内山 17. V.(西);内海 29. VII.

ニセクビボソムシ科

133.マダラニセクビボソムシ *Phytobaenus amabilis scapularis* Marseul 清武町今泉 22. IX.(西)

134.ホソニセクビボソムシ *Pseudanidorus rubrivestis* (Marseul) 高岡町高浜 17. X.(西);清武町今泉 5. XI.(西);
田野町堀口 26. X.

135.アシマガリニセクビボソムシ *Pseudoloterus distortus* (Champion) 内海 31. VIII.(西)

136.オビモンニセクビボソムシ *Syzeton quadrimaculatus* (Marseul) 田野町堀口 11. X.(西)

ゴミムシダマシ科

137.ホソアカクチキムシ *Allecula tenuis* Marseul 内海 15. VI.(西)

138.カタモンヒメクチキムシ *Mycetochara mimica* Lewis 田野町朝陣野 26. VI.

139.オオスナゴミムシダマシ *Gonocephalum pubens* Marseul 佐土原町石崎浜 1. VIII.

140.ホソスナゴミムシダマシ *Gonocephalum sexuale* (Marseul) 高岡町内山 7. VI.

141.ホソハマベゴミムシダマシ *Micropedinus pullulus* (Boheman) 佐土原町石崎浜 22. VII.

142.ヒメホソハマベゴミムシダマシ *Micropedinus pallidipennis* Lewis 佐土原町石崎浜 22. VII.,10. VIII. ;
加江田川 9. XII.

143.コチビツノゴミムシダマシ *Byrsax lewisi* Akita et Masumoto 清武町丸目岳 3. XII.

144.クビカクシゴミムシダマシ *Dicraeosis bacillus* (Marseul) 内海 7. V.(西)

145.フタモンツヤゴミムシダマシ *Scaphidema ornatellum* Lewis 清武町丸目岳 16. IX.(西)

146.ニセクロホシテントウゴミムシダマシ *Derispia japonicola* Miyatake 田野町朝陣野 31. V.(西)

147.クロホソゴミムシダマシ *Corticeus colydioides* (Lewis) 田野町朝陣野 3. VII.

148.エグリゴミムシダマシ属 *Uloma* sp. *U.bonzica* 又は *U.similar* 佐土原町石崎浜 10. VIII.

149.コマルムネゴミムシダマシ *Tarpela brunnea brunnea* (Marseul) 内海 7. V.(西)

カミキリムシ科

150.クロカミキリ *Spondylis buprestoides* (Linnaeus) 佐土原町石崎浜 22. VII.

151.トラフホソバナカミキリ *Thranium variegatus variegatus* Bates* 田野町朝陣野 10. VI.

152.ムラサキアオカミキリ *Schwarzerium viridicyaneum* Hayashi 下北方 2. VI.

153.ヒメスギカミキリ *Callidiellum rufipenne* (Motschulsky) 下北方 2. VI.

154.キイロトラカミキリ *Grammographus notabilis notabilis* (Pascoe) 下北方 2. VI.

155.ウスイロトラカミキリ *Xylotrechus cuneipennis* (Kraatz) 高岡町内山 23. VI.

156.ヤノトラカミキリ *Xylotrechus yanoi* Gressitt* 内海 29. VII.

157.ケブカトラカミキリ *Hirticlytus comosus* (Matsushita)* 清武町黒坂 30. IV.

158.シロトラカミキリ *Paracllytus excultus* Bates 下北方 2. VI.

159.タキグチモモトホソカミキリ *Cleomenes takiguchii* Ohbayashi 内海 15. VI.(西)

160.キリシマゴマフカミキリ *Mesosa kirishimana* Matsushita 高岡町内山 17. VI.

161.カタシロゴマフカミキリ *Mesosa hirsuta hirsuta* Bates 高岡町内山 15. VII.

162.ハスオビヒゲナガカミキリ *Cleptometopus bimaculatus* (Bates) 内海 11. VI.(西)

163. トガリシロオビサビカミキリ *Pterolophia caudata caudata* (Bates) 内海 3. VII.; 高岡町瓜田ダム 5. VII.
164. オビレカミキリ *Euseboides matsudai* Gressitt 清武町丸目岳 28. XI.(西)
165. ミヤマケシカミキリ *Exocentrus montilineatus* Kusama et Tahira 田野町朝陣野 10., 26. VI.
166. ニセシラホシカミキリ *Pareutetrappa simulans* (Bates) 田野町朝陣野 26. VI.

ハムシ科

167. タテスジギツツハムシ *Cryptocephalus nigrofasciatus* Jacoby 高岡町内山 6. VII.; 田野町朝陣野 16. VII.
168. ヨツモンサルハムシ *Basilepta amamiensis* Chujo* 田野町朝陣野 2. VII.
169. ルリサルハムシ *Basilepta modesta* (Jacoby) 田野町朝陣野 10. VI.
170. シイサルハムシ *Basilepta varicolor* (Jacoby) 内海 31. VIII.(西)
171. チビカサハラハムシ *Demotina decorata* Baly 内海 31. VIII.(西); 田野町石久保 16. IX. (西);
田野町朝陣野 26. IX.(西); 高岡町高浜 27. X.(西); 内海 30. XI.(西)
172. キカサハラハムシ *Xanthonia placida* Baly 田野町朝陣野 11. VI.(西)
173. イチモンジハムシ *Morphosphaera japonica* (Hornstedt) 清武町今泉 16. IX.(西); 清武町丸目岳 28. XI.(西)
174. ブチヒゲケブカハムシ *Pyrrhalta annulicornis* (Baly) 田野町朝陣野 26. IX.(西)
175. ツブノミハムシ *Aphthona perminuta* Baly 田野町朝陣野 10. VI.
176. ホソルリトビハムシ *Aphthona angustata* (Baly) 内海 11. V.(西)
177. ヒゲナガルリマルノミハムシ *Hemipyxis plagioderoides* (Motschulsky) 内海 11. V.(西)
178. ルイスコトビハムシ *Manobia lewisi* Jacoby* 内海 7. V.(西)
179. セマルトビハムシ *Minota nigropicea* (Baly)* 内海 7. V.(西); 内海 11. VI.
180. アケビタマノミハムシ *Sphaeroderma akebiae* Ohno 内海 11. V.(西)
181. フタツメタマノミハムシ *Sphaeroderma nagaii* Nakane* 内海 11. V.(西)
182. タケトゲハムシ *Dactylispa issikii* Chujo 清武町今泉 22. IX.(西)
183. カタビロトゲハムシ *Dactylispa subquadrata* (Baly) 内海 11. V.(西)

ヒゲナガゾウムシ科

184. キノコヒゲナガゾウムシ *Euparius oculus oculus* (Sharp) 高岡町内山 6. VII.
185. クロモンフトヒゲナガゾウムシ *Xylinada japonica* (Sharp)* 高岡町内山 15. VII.

オトシブミ科

186. ブドウハマキチョッキリ *Aspidobyctiscus lacunipennis* (Jekel) 田野町堀口 11. X.(西)

ミツギリゾウムシ科

187. ミツギリゾウムシ *Baryrhynchus poweri* Roelofs 高岡町内山 1. VII.; 内海 3. VII.

ゾウムシ科

188. オオクチブトゾウムシ *Macrocorynus variabilis* (Roelofs) 清武町丸目岳 16. IX.(西)
189. アルファルフアタコゾウムシ *Hypera postica* (Gyllenhal) 田野町堀口 6. X.(西)
190. ホホジロアシナガゾウムシ *Mecysolobus erro* (Pascoe) 佐土原町巨田 9. IX.(西)
191. コササラクチカクシゾウムシ *Colobodellus postfasciatus* Morimoto et Miyakawa* 清武町丸目岳 19. XII.
192. ツツゾウムシ *Carcilia strigicollis* Roelofs 清武町丸目岳 28. II.



1 クチボソセスジムシ



7 クビナガゴミムシ



44 ハバビロコケシマダソコガネ



63 ツヤチャイロヒラアシコメツキ

121 ヨツボシキバネナガクチキ

191 コササラクチカクシゾウムシ

(撮影：三宅武)

2017年延岡市の蛾2種（リュウキュウオオスカシバ、ベニイカリモンガ）の記録

安本潤一

(延岡市野田町 5125-1 : 〒882-0801)

筆者は延岡市内においてリュウキュウオオスカシバ *Cephonodes xanthus* 及びベニイカリモンガ *Callidula attenuata* を採集しているので報告する。前者は延岡市で2例目、後者は延岡市で3例目（島浦町で2例目）の記録となる。

(記録)

リュウキュウオオスカシバ 1頭 死体採集 延岡市野田町自宅前道路 14,Ⅷ,2017, 安本潤一

ベニイカリモンガ 1頭 採集 延岡市島浦町宇治 27,Ⅶ,2017, 安本潤一

参考文献

安本潤一, 2015. リュウキュウオオスカシバを延岡市で採集, タテハモドキ(51):16.

安本潤一, 2016. 延岡市北方町でベニイカリモンガを採集, タテハモドキ(52):55.

柳田恒一郎, 2011. 延岡市環境基本計画自然環境調査報告書, Ⅷ-ii, 蛾類. 延岡市.

2016年2017年に宮崎県で採集した綾町以外の甲虫

笹岡 康 則

(宮崎市大字島之内 9481: 〒880-0121)

2016年2017年に、延岡市島浦島、椎葉村大河内の九州大学農学部附属宮崎演習林、日南市鵜戸神宮、日南海岸を中心に採集した甲虫類の記録を報告する。綾町での記録は別途報告。

島浦島では、島野浦神社でライトトラップ、翌日、テントを担ぎ島の山中で一晩ライトトラップと2回行った。ダニとヤブ蚊に悩まされほとんど寝むれない採集となった。島の山中には発電機を運び上げられない。そのため、乾電池式4wブラックライト5基+4w蛍光灯2基を初めて使用し、予想以上の結果が出て貴重な経験となった。発電機が運べない場所でのライトトラップ用光源として、乾電池式ブラックライトは非常に有効な手段であることがわかった。但し、単3乾電池が2時間ほどしか持たないため交換用乾電池が必要であった。

九大演習林ではライトトラップを2回行った。ブナ帯での初めてのライトトラップとなり、大変興味深い採集であった。ライトにオニクワガタも飛来し、自身初見の虫にも出会い、平地と違う甲虫相を実感できた。演習林の甲虫の記録に登場しない虫も採集でき、楽しい採集となった。時間が取れば春季のビーティングなども行ってみたい。同行していただいた演習林職員の佐々木寛和氏に感謝したい。

鵜戸神宮には、今回オオムラサキカミキリの調査で数回通うこととなった。ライトトラップを一度行ったが、道路工事の為夜間は通行止めとなり、車中泊となった。今回のライトトラップは思うほどの成果が出なかった。条件に大きく左右されるため、これから何回か行う中で好条件に遭遇することができると思う。オオムラサキカミキリの調査中、鹿児島県の森一規氏、福岡県の足立一夫氏と偶然お会いし、多くのことを教えていただいた。敷地内は神聖な場所であり、釣竿を携帯するなど磯釣りの為の通行が禁止されている。宮崎県の大切な観光地であり、国の名勝にも今年指定された。オオムラサキカミキリの産地として、マナーの悪い採集者が押し掛け、トラブルとならないことを願っている。神社敷地外の日南海岸に広く生息が確認されたため(詳細月刊むし: 森、足立)、敷地外での採集が望まれる。

日南海岸沿いの調査は以前から計画していたが、行く機会がなかなかなかった。今回、ライトトラップを何回か行い貴重な経験になった。ライトトラップポイントも少しずつ見付き、海岸から始まる多くの林道も試走することができた。珍しいものも採集出来たが、まだまだ多くの種類が見つかると思われる。今後の調査ポイントとして重要な場所となるであろう。

記録の少ない種類を一部列挙する。() は採集場所

- ①ヒメナガヒラタムシ (椎葉)
- ②ヒラタマルゴミムシ (内海)
- ③ツシマゴモクムシ (南郷)
- ④オオクロチビシデムシ (鵜塚)
- ⑤マルトゲムシ sp 外来種 (島浦島)
- ⑥タマガワナガドロムシ (宮崎)
- ⑦カラカネナカボソタマムシ (鵜戸)
- ⑧クロエグリタマムシ (山之口)
- ⑨トサヒメサビキコリ (内海)
- ⑩イシハラクロコメツキダマシ (鵜戸)
- ⑪チビコクヌスト (椎葉)
- ⑫オオメアカヒラタケシキスイ (高崎町)
- ⑬シロホシテントウ (椎葉)
- ⑭マダラヒメコキノコムシ (椎葉)
- ⑮キュウシュウヒメコキノコムシ (椎葉)
- ⑯サタオビハナノミ (南郷)
- ⑰ケナガクビボソムシ (椎葉)
- ⑱ムモンチャイロホソバネカミキリ (内海)
- ⑲ムツボシシロカミキリ (南郷)
- ⑳カナムグラトゲサルゾウムシ (内海)
- ㉑コササクチカクシゾウムシ (清武)

ここにはあげなかったが、後翅が退化し飛べないツチイロフトヒゲカミキリ、ハネナシセスジキマワリ、メダカハネカクシ sp が見つかった島浦島や、稀種が見つかる内海など、より詳しい調査が必要な場所が見つかった。それらの調査を進め、今後、確認種を少しでも増やしていきたい。

同定や意見をいただく等、鈴木瓦氏、生川展行氏、今坂正一氏、三宅武氏、堤内雄二氏、木野

田毅氏に大変お世話になっている。感謝に堪えない。又上記の方々より、多くの専門の方に同定の依頼をしていただいた。改めてお礼申し上げたい。

島浦島の調査には安本潤一氏に同行していただき、漁協、派出所等事前了解をいただき、夜間採集時には、山に不審な明かりがともっているとの漁協への問い合わせにも問題なく対応していただいた。

リストの () は採集者を示す。(日高) は日高謙次、(佐々木) は佐々木寛和、(西) は西邦雄、採集者を示していないものは筆者の採集である。<>は同定者を示す。<生川>は生川展行、<三宅>は三宅武、<堤内>は堤内雄二、<稲垣>は稲垣政志、<森田>は森田誠司、<鈴木>は鈴木瓦。標本は笹岡康則保管、一部同定者が保管。命名者の後ろの*印は記録の少ない種である。

ナガヒラタムシ科

1. ヒメナガヒラタムシ *Tenomerga japonica* (Tamanuki) * 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24
2. ナガヒラタムシ *Tenomerga mucida* (Chevrolat) 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24

セスジムシ科

3. ホソセスジムシ *Yamatosa nipponensis* (Lewis) 椎葉村九大演習林 2017, VII.17

ヒゲブトオサムシ科

4. エグリゴミムシ *Eustra japonica* Bates 宮崎市田野町片井野林道 2016, X.6<生川>

ハンミョウ科

5. ニワハンミョウ *Cicindela japana* Motschulsky 宮崎市清武町荒平山 2017, VI.1 (日高)
6. トウキョウヒメハンミョウ *Cylindera kalea yedoensis* (Kano) * 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.8 (日高); 宮崎市下北方 2017, VI.30
7. コハンミョウ *Myriochile speculifera* (Chevrolat) 宮崎市内海 2017, VI.17
8. シロヘリハンミョウ *Callytron yuasai yuasai* (Nakane) 延岡市島浦島 2017, VII.3; 日南市伊比井 2017, VI.1

オサムシ科

9. ヒメオサムシ *Ohomopterus japonicus japonicus* (Motschulsky) 宮崎市高岡町瓜田ダム 2017, V.1 (日高)
10. ナガヒョウタンゴミムシ *Scarites terricola pacificus* Bates 宮崎市内海 2017, VI.17 (日高)
11. ミヤマヒサゴゴミムシ *Broskosoma doenitzi* (Harold) 宮崎市田野町鱈塚山 2017, VIII.8<生川>
12. ホソチビゴミムシ *Perileptus (Perileptus) japonicus* Bates 宮崎市高岡町内山 2016, VI.17<森田>
13. ヨツボシミズギワゴミムシ *Bembidion morawitzi* Csiki 宮崎市清武町丸目岳 2017, VI.13<生川>
14. ウスオビコシミズギワゴミムシ *Paratachys sericans* (Bates) 宮崎市内海 2017, VI.17 (日高)
15. ヨツモンコシミズギワゴミムシ *Tachyura laetifica* (Bates) 延岡市島浦島 2017, VII.27<生川>; 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21<生川>
16. ヒラタマルゴミムシ *Cosmodiscus platynotus* (Bates)* 宮崎市内海 2017, VI.19<生川>
17. アシミゾナガゴミムシ *Pterostichus sulcitaris* Morawitz 宮崎市内海 2017, VI.17 (日高)<生川>
18. ルイスオオゴミムシ *Trigonotoma lewisii* Bates 椎葉村九大演習林 2017, VII.23<生川>
19. オオアオモリヒラタゴミムシ *Colpodes buchanani* Hope 椎葉村九大演習林 2017, VII.23<生川>
20. ハラアカモリヒラタゴミムシ *Colpodes japonicus* (Motschulsky) 宮崎市内海 2017, VI.17 (日高)
21. チャイロホソヒラタゴミムシ *Colpodes (Atranodes) kyushuensis hondonus* (Habu) 宮崎市高岡町内山 2016, VI.17<森田>; 宮崎市田野町朝陣野 2017, VI.10<森田>
22. オオクロツヤヒラタゴミムシ *Synuchus nitidus* (Motschulsky) 日南市南郷町大島 2017, VI.4<生川>
23. ヒメゴミムシ *Anisodactylus tricuspis tricuspidatus* Morawitz 串間市今町 2017, VII.1<生川>

- 24.オオゴモクムシ *Harpalus capito* Morawitz 延岡市島浦島 2017, VII.27<生川>
25.クロゴモクムシ *Harpalus niigatanus* Schauberger 宮崎市内海 2017, VI.17 (日高) <生川>
26.ツシマゴモクムシ *Harpalus tsushmanus* Habu et Baba* 宮崎市高岡町内山 2016, VI.7<森田>
27.ケゴモクムシ *Harpalus vicarius* Harold 串間市今町 2017, VII.1<森田>
28.カラカネゴモクムシ *Platymetopus flavilabris* (Fabricius) 宮崎市内海 2017, VI.17 (日高)
29.キイロチビゴモクムシ *Acupalpus inornatus* Bates 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21<生川>
30.キベリゴモクムシ *Anoplogenus cyanescens* (Hope) 串間市今町 2017, VII.1<生川>
31.ミドリマメゴモクムシ *Stenolophus difficilis* (Hope) 延岡市島浦島 2017, VII.27<生川> ; 日南市鶴戸神宮 2017, VIII.15
32.ムネアカマメゴモクムシ *Stenolophus propinquus* Morawitz 椎葉村九大演習林 2017, VII.2<生川>
33.オオスナハラゴミムシ *Diplocheila zeelandica* (Redtenbacher) 延岡市島浦島 2017, VII.27<生川>
34.アトモンアオゴミムシ *Chlaenius bioculatus* Chaudoir 日南市南郷町大島 2017, VI.4
35.コキベリアオゴミムシ *Chlaenius circumdatus* Brulle 串間市今町 2017, VII.1<生川>
36.ヒトツメアオゴミムシ *Chlaenius deliciolus* Bates 日南市鶴戸神宮 2017, VI.24
37.アトボシアオゴミムシ *Chlaenius naeviger* Morawitz 延岡市島浦島 2017, VII.3
38.ムナビロアトボシアオゴミムシ *Chlaenius tetragonoderus* Chaudoir 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21<生川>
39.フタモンクビナガゴミムシ *Archicolliuris bimaculata nipponica* Habu 佐土原町石崎浜 2017, VI.21
40.コヨツボシアトキリゴミムシ *Dolichoctis striatus striatus* Schmidt-Göbel 延岡市島浦島 2017, VII.27
41.フタホシアトキリゴミムシ *Lebia bifenestrata* Morawitz 川南町遊学の森 2017, VII.30 ; 宮崎市田野町鱈塚山 2017, IV.28 ; 木城町板谷林道 2017, IV.30
42.ホシハネビロアトキリゴミムシ *Lebia calycophora* Schmidt-Göbel 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.12 (日高)
43.ハネビロアトキリゴミムシ *Lebia duplex* Bates 椎葉村九大演習林 2017, VII.23<生川>
44.ジュウジアトキリゴミムシ *Lebia retrofasciata* Motschulsky 宮崎市垂水公園 2017, VI.6 (日高)
45.アオヘリアトキリゴミムシ *Parena latecincta* (Bates) 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21 ; 宮崎市清武町荒平山 2017, VI.1 (日高)
46.クビボソゴミムシ *Galerita orientalis* Schmidt-Göbel 日南市南郷町大島 2017, VI.4
ゲンゴロウ科
47.チビゲンゴロウ *Guignotus japonicus japonicus* (Sharp) 串間市今町 2017, VII.1<生川>
48.ヒメゲンゴロウ *Rhantus sturalis* (MacLeay) 日南市鶴戸神宮 2017, VI.21 ; 串間市今町 2017, VII.1
ガムシ科
49.セマルガムシ *Coelostoma stultum* (Walker) 椎葉村九大演習林 2017, VII.27<生川>
50.コウセンマルケンガムシ *Peratogonus reversus* Sharp 宮崎市田野町片井野林道 2016, X.6<生川>
51.キイロヒラタガムシ *Enochrus simulans* (Sharp) 佐土原町石崎浜 2017, VI.21<生川> ; 串間市今町 2017, VII.1<生川>
52.ヒメガムシ *Sternolophus rufipes* (Fabricius) 延岡市島浦島 2017, VII.27
53.トゲバゴマフガムシ *Berosus lewisius* Sharp 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24<生川>
54.ゴマフガムシ *Berosus punctipennis* Harold 串間市今町 2017, VII.1 ; 宮崎市有田 2017, V.27
エンマムシ科
55.ハマベエンマムシ *Hypocaccus (Baeckmanniolus) varians varians* (Schmidt) 串間市本城ビンダレ島 2017, VI.10<生川>
56.キノコエンマムシ *Margarinotus (Ptomister) boleti* (Lewis) 川南町遊学の森 2017, VII.30<生川>

チビシデムシ科

57.オオクロチビシデムシ *Prionochoeta harmandi harmandi* Portevin* 田野町鰐塚山 2017, V.21

シデムシ科

58.ヨツボシモンシデムシ *Nicrophorus quadripunctatus* Kraatz 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24

59.オオモモブトシデムシ *Necrodes littoralis* Linnaeus 椎葉村九大演習林 2017, VII.24

デオキノコムシ科

60.ヒメクロデオキノコムシ *Scaphidium incisum* Lewis 宮崎市清武町丸目岳 2017, VI.13<生川>

61.コクロデオキノコムシ *Scaphidium optabile* (Lewis) 椎葉村九大演習林 2017, VII.23<生川>

マルハナノミ科

62.コキムネマルハナノミ *Sacodes nakanei* (Klausnitzer)* 宮崎市内海林道 2017, V.6<生川>

63.トビイロマルハナノミ *Scirtes japonicus* Kiesenwetter 串間市今町 2017, VII.1<生川>

クシヒゲムシ科

64.クチキクシヒゲムシ *Sandalus segnis* Lewis 宮崎市田野町朝陣野 2017, V.7

クワガタムシ科

65.マダラクワガタ *Aesalus asiaticus asiaticus* Lewis 宮崎市田野町朝陣野 2017, V.7<生川>

66.ネブトクワガタ *Aegus laevicollis subnitidus* Waterhouse 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21

67.ミヤマクワガタ *Lucanus maculifemoratus maculifemoratus* Motschulsky 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24

68.アカアシクワガタ *Dorcus rubrofemoratus rubrofemoratus* (Snellen van Vollenhoven) 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.2

69.オニクワガタ *Prismognathus angularis angularis* Waterhouse 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24

コブスジコガネ科

70.アイヌコブスジコガネ *Trox setifer* Waterhouse 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24

コガネムシ科

71.マメダルマコガネ *Panelus parvulus* (Waterhouse) 延岡市島浦島 2017, VII.3

72.ツノコガネ *Liatongus minutus* (Motschulsky) 宮崎市内海 2017, VI.17 (日高)

73.コブマルエンマコガネ *Onthophagus atripennis* Waterhouse 宮崎市田野町朝陣野 2017, VIII.12 ; 椎葉村九大演習林 2017, VIII.17<稲垣>

74.フトカドエンマコガネ *Onthophagus fodiens* Waterhouse 宮崎市田野町朝陣野 2017, V.7

75.ツヤエンマコガネ *Onthophagus nitidus* Waterhouse 日南市南郷町大島 2017, VI.4<稲垣>

76.ウスイロマグソコガネ *Aphodius sublimbatus* Motschulsky 高崎町高崎天文台 2017, VII.17 <稲垣> ; 椎葉村九大演習林 2017, VIII.17<稲垣>

78.スジマグソコガネ *Aphodius(Pharaphodius) rugosostriatus* Waterhouse 佐土原町石崎浜 2017, VI.21<稲垣>

79.ナガチャコガネ *Heptophylla picea* Motschulsky 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24 ; 宮崎市田野町朝陣野 2017, VIII.12

80.オオコフキコガネ *Melolontha frater frater* Arrow 延岡市島浦島 2017, VII.27

81.ヒゲコガネ *Ectinohoplia obducta* (Motschulsky) 都城市有水 2017, VII.17

82.ヒメアシナガコガネ *Ectinohoplia obducta* (Motschulsky) 宮崎市田野町鰐塚山 2017, VII.23 ; 宮崎市垂水公園 2017, VI.6 (日高)

83.コヒゲシマビロウドコガネ *Gastroserica brevicornis* (Lewis) 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24

84.ビロウドコガネ *Maladera japonica* (Motschulsky) 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21

85.ヨツバコガネ *Parastasia ferrieri ferrieri* Nonfried 日南市鶴戸神宮 2017, VIII.19

86.コイチャコガネ *Adoretus tenuimaculatus* Waterhouse 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.2,8 (日

高) ; 宮崎市垂水公園 2017, VI.6 (日高)

87. ドウガネブイブイ *Anomala cuprea* (Hope) 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.8 (日高)
88. サクラコガネ *Anomala daimiana* Harold 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24
89. ツヤコガネ *Anomala lucens* Ballion 延岡市島浦島 2017, VII.27
90. オオダイセマダラコガネ *Exomala ohdaiensis* (Sawada) 宮崎市田野町鰐塚山 2017, VII.23
91. セマダラコガネ *Exomala orientalis* (Waterhouse) 串間市今町 2017, VII.1
92. ツヤスジコガネ *Mimela difcilis* (Waterhouse) 延岡市島浦島 2017, VII.27
93. コガネムシ *Mimela splendens* (Gyllenhal) 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.8 (日高)
94. タケムラスジコガネ *Mimela takemurai* Sawada 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24
95. ヒラタハナムグリ *Nipponovalgus angusticollis angusticollis* (Waterhouse) 宮崎市垂水公園 2017, VI.6 (日高) ; 宮崎市田野町朝陣野 2017, IV.23
96. ハナムグリ *Cetonia pilifera* (Motschulsky) 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.10 (日高) ; 日南市南郷町大島 2017, VI.2
97. アオハナムグリ *Cetonia roelofsi roelofsi* (Harold) 山之口町野ノ宇都林道 2017, VI.14
98. クロハナムグリ *Glycyphana fulvistemma* Motschulsky 宮崎市清武町丸目岳 2017, VI.13
99. コアオハナムグリ *Gametis jucunda* (Faldermann) 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.8 (日高)
- マルトゲムシ科
100. マルトゲムシ sp 外来種 *Microchsetes.sp* 延岡市島浦島 2017, VII.3
- ナガハナノミ科
101. エダヒゲナガハナノミ *Epilichas flabellatus flabellatus* (Kiesenwetter) 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24, 同, VII.13 (佐々木)
- ヒラタドロムシ科
102. ヒラタドロムシ *Mataeopsephus japonicus* (Matsumura) 宮崎市有田 2017, V.27
103. ツヤナガアシドロムシ *Grouvellinus nitidus* Nomura 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24 <生川>
- ヒメドロムシ科
104. アワツヤドロムシ *Zaitzevia awana* (Kono) 椎葉村九大演習林 2017, VII.23
- ドロムシ科
105. ムナビロツヤドロムシ *Elmomorphus brevicornis brevicornis* Sharp 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24 <生川>
- ナガドロムシ科
106. タマガワナガドロムシ *Heterocerus japonicus* Kono* 宮崎市有田 2017, V.27 <生川>
- タマムシ科
107. アレスミカンナガタマムシ *Agrilus alesii* Obenberger* 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.8 (日高) <堤内>
108. ミカンナガタマムシ *Agrilus auriventris* E.Saunders 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.2 (日高) <堤内>
109. クロナガタマムシ *Agrilus cyaneoniger* E.Saunders 延岡市島浦島 2017, VII.3 ; 山之口町野々宇都林道 2017, VI.14
110. ヒシモンナガタマムシ *Agrilus discalis* E.Saunders 小林市須木 R269 2017, V.28
111. ウグイスナガタマムシ *Agrilus tempestivus* Lewis 山之口町野々宇都林道 2017, VI.12 <堤内>
112. ミツボシナガタマムシ *Agrilus trinotatus* E.Saunders 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21
113. カラカネナカボソタマムシ *Coraebus ignotus ignotus* E.Saunders* 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21
114. ルリナカボソタマムシ *Coraebus niponicus* Lewis 日南市富戸 2017, VI.28 ; 日南市南郷町大島 2017, VI.2

- 115.クロエグリタマムシ *Endelus bicarinatus* Thery* 山之口町野々宇都林道 2017,VI.12<堤内>
 116.アヤムナビロタマムシ *Sambus quadricolor quadricolor* E.Saunders 宮崎市内海 2017,VI.17
 117.ハイイロヒラタチビタマムシ *Habroloma griseonigrum* (E.Saunders) 山之口町野々宇都林道
 2017,VI.12<堤内>
 118.シロウズヒラタチビタマムシ *Habroloma marginicolle* (Fairmaire) 日南市南郷町大島 2017,
 VI.2 ; 宮崎市内海 2017,IV.9 (西)
 119.クズノチビタマムシ *Trachys auricollis* E.Saunders 日南市南郷町大島 2017,VI.2
 120.マルガタチビタマムシ *Trachys inedita* E.Saunders 木城町板谷林道 2017,V.3<堤内>
 121.サシゲチビタマムシ *Trachys robusta* E.Saunders 日南市鶴戸神宮 2017,VI.24 ; 宮崎市内海
 2017,VI.19<堤内> ; 日南市鶴戸神宮 2017,VI.21<堤内>
 122.アカガネチビタマムシ *Trachys tsushimae* Obenberger 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.10(日高)
 <堤内>
 ナガハナノミダマシ科
 123.ニホンナガハナノミダマシ *Eurypogon japonicus* Sakai 宮崎市内海 2017, V.30
 ホソクシヒゲムシ科
 124.ムネアカクシヒゲムシ *Horatocera niponica* Lewis 宮崎市田野町鰐塚山 2017,VII.14,VIII.8
 コメツキムシ科
 125.ヒゲコメツキ *Pectocera hige hige* Kishii 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.10 (日高) ; 椎葉村九大
 演習林 2017,VII.24
 126.シロオビチビサビキコリ *Adelocera difficilis* (Lewis) 延岡市島浦島 2017,VII.27
 127.サビキコリ *Agrypnus binodulus binodulus* (Motschulsky) 椎葉村九大演習林 2017,VII.24 ; 宮崎
 市大淀川学習館 2017,VI.8 (日高) ; 日南市鶴戸神宮 2017,VI.21 ; 高崎町高崎天文台 2017,VII.17
 128.ムナビロサビキコリ *Agrypnus cordicollis* (Candèze) 椎葉村九大演習林 2017,VII.13 (佐々木)
 129.ホソサビキコリ *Agrypnus fuliginosus* (Candèze) 宮崎市内海林道 2017,VI.19
 130.トサヒメサビキコリ *Agrypnus miyamotoi tosa* Kishii* 宮崎市内海 2017,VI.17 (日高) <堤内>
 131.スナサビキコリ *Meristhus niponensis* Lewis 宮崎市佐土原町石崎浜 2017,VI.21
 132.フタモンウバタマコメツキ *Cryptalaus larvatus pini* (Lewis) 椎葉村九大演習林 2017,VII.24 ; 延
 岡市島浦島 2017,VII.27
 133.オオクシヒゲコメツキ *Tetrigus lewisi* Candèze 日南市鶴戸神宮 2017,VI.21,VIII.15 ; 延岡市島浦
 島 2017,VII.28
 134.シリプトヒラタコメツキ *Eanoides puerilis* (Candèze) 宮崎市内海 2017,IV.11<堤内>
 135.ヒメクロツヤハダコメツキ *Hemicrepidius desertor desertor* (Candèze) 椎葉村九大演習林 2017,
 VII.24
 136.クロツヤハダコメツキの1種 *Hemicrepidius sp* 宮崎市内海 2017,VI.19<堤内>
 137.ルリツヤハダコメツキ *Hemicrepidius subcyaneus* (Motschulsky) 椎葉村九大演習林 2017,VII.13
 (佐々木)
 138.アカヒゲヒラタコメツキ *Neopristilophus serrifer serrifer* (Candèze) 宮崎市内海 2017,VI.19
 <堤内>
 139.オニチャイロツヤハダコメツキ *Scutellathous horioi* Kishii 椎葉村九大演習林 2017,VII.24
 140.オオツヤハダコメツキ *Stenagostus umbratilis* (Lewis) 椎葉村九大演習林 2017,VII.24
 141.ヒメクロコメツキ *Ampedus carbunculus* (Lewis) 宮崎市田野町宮大演習林 2017,IV.30<堤内>
 142.アカハラクロコメツキ *Ampedus hypogastricus hypogastricus* (Candèze) 宮崎市内海 2017,VI.19
 <堤内>
 143.アカアシクロコメツキ *Ampedus japonicus japonicus* Silfverberg 宮崎市田野町朝陣野 2017,

V.21<堤内> ; 国富町茶臼岳林道 2017, V.25<堤内>

- 144.コナガクロコメツキ *Ampedus nanus* Silfverberg 木城町板谷林道 2017, IV.30<堤内>
- 145.クリイロアシブトコメツキ *Podeonius aquilis aquilis* (Candèze) 宮崎市内海 2017, VIII.12<堤内>
- 146.キバネホソコメツキ *Dolerosomus gracilis* (Candèze) 木城町板谷林道 2017, V.3<堤内>
- 147.ムナボソコメツキ *Ectinus exulatus* (Candèze) 木城町板谷林道 2017, V.3<堤内> ; 国富町茶臼岳林道 2017, V.25<堤内>
- 148.オオナガコメツキ *Nipponoelater sieboldi sieboldi* (Candèze) 日南市鶴戸神宮 2017, VI.21 ; 延岡市島浦島 2017, VII.27
- 149.ニセクチブトコメツキ *Lanecarus palustris* (Lewis) 宮崎市有田 2017, V.27<堤内> ; 宮崎市佐土原町石崎浜 2017, VI.21<堤内>
- 150.ヒメホソキコメツキ *Agaripenthes helvolus* (Candèze) 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.12 (日高)
- 151.クチブトコメツキ *Silesis musculus musculus* Candèze 宮崎市青島 2017, VI.19<堤内> ; 宮崎市佐土原町石崎浜 2017, VI.21<堤内>
- 152.クロツヤクシコメツキ *Melanotus annosus* Candèze 宮崎市内海 2017, V.6 (西)
- 153.ヒラタクシコメツキ *Spheniscosomus koikei* (Kishii et Ohira) 西都市尾八重 2017, V.15, 21<堤内>
- 154.クシコメツキ *Melanotus legatus legatus* Candèze 宮崎市内海 2017, VI.19<堤内>
- 155.ナガチャクシコメツキ *Melanotus spernendus spernendus* Candèze 日南市南郷町大島 2017, VI.2<堤内> ; 宮崎市田野町朝陣野 2017, V.21<堤内>
- 156.ヘリムネマメコメツキ *Yukoana carinicollis* (Lewis) 宮崎市内海 2017, IV.4 (西) <堤内>
- 157.シマバラコハナコメツキ* *Paracardiophorus imasakai* Ohira 田野町堀口 2016, X.11<堤内>
ヒゲブトコメツキ科
- 158.ナガヒゲブトコメツキ *Aulonothroscus longulus* (Weise) 田野町朝陣野 2017, V.7<堤内>
コメツキダマシ科
- 159.イシハラクロコメツキダマシ *Euryptychus ishiharai* Hisamatsu* 日南市鶴戸神宮 2017, VIII.15<鈴木>
- 160.オニコメツキダマシ *Hylochaeres harmandi* Fleutiaux 宮崎市田野町朝陣野 2017, V.4
- 161.ミナミヒメミゾコメツキダマシ *Dromaeolus marginatus* Hisamatsu 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21<鈴木>
- 162.コチャイロコメツキダマシ *Fornax nipponicus* Fleutiaux 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21<鈴木>
- 163.ナガミゾコメツキダマシ *Dirrhagofarsus lewisi* (Fleutiaux) 椎葉村九大演習林 2017, VII.24<鈴木>
- ベニボタル科
- 164.ホソベニボタル *Dilophotes atrorufus* (Kiesenwetter) 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.2 (日高)
ホタル科
- 165.ゲンジボタル *Luciola cruciata* Motschulsky 宮崎市高岡町内山 2016, VI.7
- 166.オオマドボタル *Pyrocoelia discicollis* Kiesenwetter 宮崎市垂水公園 2017, VI.6 (日高)
ジョウカイボン科
- 167.クロホソジョウカイ *Lycocerus aegrotus* (Kiesenwetter) 宮崎市内海 2017, V.7
- 168.クビボソジョウカイ *Hatchiana heydeni* (Kiesenwetter) 山之口野々宇都林道 2017, VI.12
- 169.クリイロジョウカイ *Stenothemus badius* (Kiesenwetter) 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24
- 170.キンイロジョウカイ *Themus episcopalispiscopalispis* (Kiesenwetter) 宮崎市田野町宮大演習林 2017, IV.30
カツオブシムシ科

- 171.カマキリタマゴカツオブシムシ *Thaumaglossa rufocapillata* Redtenbacher 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.9 (日高) ; 日南市南郷町大島 2017,VI.4<生川>
- シバンムシ科
- 172.ケオビトサカシバンムシ *Ptinomorphus exilis* (Kiesenwetter) 宮崎市田野町朝陣野 2017,V.7
- 173.フタイロミゾキノコシバンムシ *Mizodorcatoma pulcherrima* Sakai 延岡市島浦島 2017,VII.3
- ヒョウホンムシ科
- 174.ナガヒョウホンムシ *Ptinus japonicus* Reitter 西都市尾八重 2017,V.5
- コクヌスト科
- 175.チビコクヌスト *Latolaeva japonica* (Reitter)* 椎葉村九大演習林 2017,VIII.24<生川>
- 176.セダカコクヌスト *Thymalus parviceps* Lewis 宮崎市清武町丸目岳 2017,VI.13<生川>
- カッコウムシ科
- 177.イガラシカッコウムシ *Falsotillus igarashii* (Kono) 日南市鶴戸神宮 2017,VII.21
- 178.キオビナガカッコウムシ *Opilo carinatus* Lewis 椎葉村九大演習林 2017,VIII.24 ; 宮崎市田野町朝陣野 2017,VIII.12
- 179.ツマグロツツカッコウムシ *Tenerus hilleri* Harold 延岡市島浦島 2017,VII.3
- 180.キムネツツカッコウムシ *Tenerus maculicollis* Lewis 宮崎市内海林道 2017,VI.19
- ジョウカイモドキ科
- 181.ヒメジョウカイモドキ *Nepachys japonicus* (Kiesenwetter) 椎葉村九大演習林 2017,VII.24
- ケシキスイ科
- 182.ドウイロムクゲケシキスイ *Aethina aeneipennis* Reitter 高崎町高崎天文台 2017,VII.1 ; 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.9 (日高) ; 椎葉村九大演習林 2017,VII.23<生川> ; 宮崎市田野町鰐塚山 2017,VIII.8<生川>
- 183.クロマルケシキスイ *Cyllodes ater* (Herbst) 宮崎市清武町丸目岳 2017,VI.13<生川>
- 184.ヒメクロマルケシキスイ *Cyllodes brevisculus* (Reitter) 山之口町野々宇都林道 2017,VI.12<生川>
- 185.カクホソヒラタケシキスイ *Epuraea rapax* Reitter 椎葉村九大演習林 2017,VII.23<生川>
- 186.コクロヒラタケシキスイ *Ipidia sibirica* (Reitter) 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24
- 187.クロヒラタケシキスイ *Ipidia variolosa* Reitter 清武町丸目岳 2017,VI.13<生川> ; 川南町遊学の森 2017,VII.30<生川> ; 山之口町野々宇都林道 2017,VI.14<生川>
- 188.アカマダラケシキスイ *Lasiodites pictus* (MacLeay) 日南市南郷町大島 2017,VI.4
- 189.キノコヒラタケシキスイ *Physoronia explanata* Reitter 鰐塚山 2017,VIII.8 ; 田野町朝陣野 2017,V.7
- 190.マルガタカクケシキスイ *Pocadites japonus* (Reitter) 川南町遊学の森 2017,VII.30<生川> ; 山之口町野々宇都林道 2017,VI.12<生川>
- 191.オオキマダラケシキスイ *Soronia fracta* Reitter 日南市南郷町大島 2017,VI.4<生川>
- 192.オオメアカヒラタケシキスイ *Trimenus adpressus* Murray* 高崎町高崎天文台 2017,VII.17<生川>
- ヒラタムシ科
- 193.ベニヒラタムシ *Cucujus coccinatus* Lewis 田野町鰐塚山 2017,IV.28
- 194.オオキバチビヒラタムシ *Nipponophloeus dorcoides* (Reitter) 清武町丸目岳 2017,VI.13<生川> ; 山之口町野々宇都林道 2017,VI.12<生川>
- ホソヒラタムシ科
- 195.ミツモンセマルヒラタムシ *Psammoecus triguttatus* Reitter 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24

キスイモドキ科

196.ズグロキスイモドキ *Byturus atricollis* Reitter 宮崎市内海内海林道 2017,IV.9 (西) <生川>

ムクゲキスイムシ科

197.アカグロムクゲキスイ *Biphyllus lewisi* (Reitter) 山之口町野々宇都林道 2017,VI.12<生川>

198.セスジムクゲキスイ *Biphyllus marmoratus* (Reitter) 清武町丸目岳 2017,VI.13<生川>

199.ハスモンムクゲキスイ *Biphyllus rufopictus* (Wollaston) 田野町片井野林道 2016,X.2<生川>

コメツキモドキ科

200.ツマグロヒメコメツキモドキ *Anadastus praeustus* (Crotch) 椎葉村九大演習林 2017,VII.24

201.ルイスコメツキモドキ *Languriomorpha lewisi* (Crotch) 小林市須木 R269 2017,V.28; 宮崎市内海 2017,IV.11 (西)

オオキノコムシ科

202.キボシチビオオキノコ *Aporotritoma yasumatsui* (Nakane) 山之口野々宇都林道 2017,VI.14 <生川>

203.カタモンオオキノコ *Aulacochilus japonicus* Crotch 椎葉村九大演習林 2017,VII.13 (佐々木)

204.クロハバビロオオキノコ *Neotriplax atrata* Lewis 清武町荒平山 2017,VI.1 (日高); 清武町丸目岳 2017,VI.13<生川>

205.ミツボシチビオオキノコ *Tritoma maculifrons* (Lewis) 宮崎市下北方 2017,VI.30<生川>

206.クロチビオオキノコ *Tritoma niponensis* (Lewis) 清武町丸目岳 2017,VI.13<生川>

テントウムシダマシ科

207.ヨツボシテントウダマシ *Ancylopus pictus asiaticus* Strohecker 椎葉村九大演習林 2017,VII.13 (佐々木); 日南市鶴戸神宮 2017,VIII.19; 宮崎市内海 2017,VI.9

208.タイワンオオテントウダマシ *Eumorphus quadriguttatus* (Illiger) 清武町丸目岳 2017,VI.13

209.キボシテントウダマシ *Mycetina amabilis* Gorham 田野町朝陣野 2017,V.21

210.キスジテントウダマシ *Endomychus plagiatus* (Gorham) 山之口野々宇都林道 2017,VI.12

テントウムシ科

211.コクロヒメテントウ *Scymnus (Pullus) posticalis* Sicard 田野町朝陣野 2017,IV.23<生川>

212.ヒメアカホシテントウ *Chilocorus kuwanae* Silvestri 宮崎市大淀川学習 2017,VI.8 (日高); 串間市今町 2017,VII.1<生川>

213.フタモンクロテントウ *Cryptogonus orbiculus* (Gyllenhal) 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.8 (日高); 宮崎市大淀川学習館 2017,VII.3<生川>

214.ベニヘリテントウ *Rodolia limbata* (Motschulsky) 延岡市島浦島 2017,VII.3

215.シロジュウシホシテントウ *Calvia (Anisocadvia) quatuordecimguttata* (Linnaeus) 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24

216.シロトホシテントウ *Calvia (Calvia) decemguttata* (Linnaeus) 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.10 <生川>; 椎葉村九大演習林 2017,VIII.24<生川>

217.ムーアシロホシテントウ *Calvia (Eocaria) muii* (Timberlake) 延岡市島浦島 2017,VII.3; 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.10 (日高)

218.シロジュウロクホシテントウ *Halyzia sedecimguttata* (Linnaeus) 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24

219.ナミテントウ *Harmonia axyridis* (Pallas) 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24; 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.8 (日高)

220.キイロテントウ *Illeis koebeleri koebeleri* Timberlake 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24

221.ヒメカメノコテントウ *Propylea japonica* (Thunberg) 佐土原町石崎浜 2017,VI.21; 日南市南郷町大島 2017,VI.2

222. シロホシテントウ *Vibidia duodecimguttata* (Poda) 小林市須木 2017, V.28
223. オオニジュウヤホシテントウ *Henosepilachna vigintioctomaculata* Motschulsky 西都市尾八重 2017, V.5 ; 宮崎市内海 2017, IV.11 (西)
224. ニジュウヤホシテントウ *Henosepilachna vigintioctopunctata* (Fabricius) 日南市鵜戸神宮 2017, VI.28
- ホソカタムシ科
225. ツヤケシヒメホソカタムシ *Microprius opacus* (Sharp) 日南市鵜戸神宮 2017, VII.21
226. サシゲホソカタムシ *Neotrichus hispidus* Sharp 清武町丸目岳 2017, VI.13<生川> ; 田野町鰐塚山 2017, VIII.8<生川>
227. ツヤナガヒラタホソカタムシ *Pycnomerus vilis* (Sharp) 清武町丸目岳 2017, VI.13<生川>
228. ホソマダラホソカタムシ *Namunaria picta* (Sharp) 宮崎市田野町鰐塚山 2017, V.21
229. ヒュウガホソカタムシ *Sosylus crassus* Aoki et Narukawa* 清武町丸目岳 2017, VI.13<生川> ; 山之口町野々宇都林道 2017, VI.12<生川>
- デバヒラタムシ科
230. デバヒラタムシ *Prostomis latoris* Reitter 宮崎市内海林道 2017, VI.19
- コキノコムシ科
231. マダラヒメコキノコムシ *Litargops maculosus* Reitter* 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24<生川>
232. コモンヒメコキノコムシ *Litargus japonicus* Reitter 延岡市島浦島 2017, VII.27<生川>
233. キュウシュウヒメコキノコムシ *Litargus kyushuensis* Miyatake* 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24
234. クロコキノコムシ *Mycetophagus ater* (Reitter) 田野町朝陣野 2017, V.21<生川>
235. コマダラコキノコムシ *Mycetophagus pustulosus* (Reitter) 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24<生川>
- ナガクチキムシ科
236. モリモトヒメナガクチキ *Holostrophus morimotoi* Sasaji 鰐塚山 2017, VIII.8
237. アカオビニセハナノミ *Orchesia imitans* Lewis 鰐塚山 2017, VIII.8 ; 清武町丸目岳 2017, VI.13<生川>
238. フタオビホソナガクチキ *Dircaea erotyloides* Lewis 椎葉村九大演習林 2017, VII.24 ; 宮崎市内海林道 2017, VI.19
239. クロホソナガクチキ *Phloiotrya rugicollis* Marseul 椎葉村九大演習林 2017, VII.13 (佐々木)<生川> ; 宮崎市清武町丸目岳 2017, VI.13 ; 宮崎市内海 2017, V.6
240. コモンホソナガクチキ *Phloiotrya trisignata* Nomura 椎葉村九大演習林 2017, VIII.13 (佐々木)
241. ミヤケヒメナガクチキ *Symphora miyakei miyakei* Nomura et Hayashi 清武町丸目岳 2017, VI.13<生川>
242. アオオビナガクチキ *Osphya orientalis* (Lewis) 宮崎市内海 2017, VI.19<生川>
- ハナノミ科
243. サタオビハナノミ *Glipa azumai* Nakane* 日南市南郷町道の駅付近 2017, VII.1
- ヒラタナガクチキムシ科
244. ヒメコメツキガタナガクチキ *Synchroa melanotoides* Lewis 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24 (生川)
- クビナガムシ科
245. クビナガムシ *Cephaloon pallens* (Motschulsky) 綾町川中神社 2017, IV.30 ; 木城町板谷林道 2017, IV.30
246. キアシカミキリモドキ *Oedemera manicata* Lewis 宮崎市内海 2017, V.6
247. フタイロカミキリモドキ *Oedemera sexualis sexualis* Marseul 大淀川学習館 2017, VI.13 (日高)
248. キイロカミキリモドキ *Nacerdes hilleri hilleri* (Harold) 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24,

VII,13 (佐々木)

- 249.カトウカミキリモドキ *Nacerdes katoi* (Kono) 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.9 (日高) <生川>
250.コウノカミキリモドキ *Nacerdes konoi* (Nakane) 椎葉村九大演習林 2017,VII.23<生川>
251.キバネカミキリモドキ *Nacerdes luteipennis* (Marseul) 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24 ;
同 VII,13 (佐々木) <生川>
252.オオサワカミキリモドキ *Nacerdes osawai* (Nakane) 椎葉村九大演習林 2017,VII.13 (佐々木) ;
同 2017,VIII.24<生川>
253.アオカミキリモドキ *Nacerdes waterhousei* (Harold) 椎葉村九大演習林 2017,VII.13 (佐々木)
アカハネムシ科
254.コブアカハネムシ *Pseudopyrochroa gibbifrons* (Lewis) 宮崎市内海内海林道 2017,V.6<生川>
255.ウスイロアカハネムシ *Pseudopyrochroa peculiaris* (Lewis) 椎葉村九大演習林 1100m 2017,
VIII.24<生川>
アリモドキ科
256.ケナガクビボソムシ *Neostereopalpus niponicus* (Lewis)* 椎葉村九大演習林 2017,VIII.13<生川>
257.コクビボソムシ *Macratrria fluviatilis* Lewis 椎葉村九大演習林 2017,VII.23<生川>
258.アカクビボソムシ *Macratrria serialis* Lewis 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24<生川> ;
宮崎市青島 2017,VI.18<生川>
259.クロチビアリモドキ *Anthicomorphus niponicus niponicus* Lewis 宮崎市内海内海林道 2017,
IV.9<生川>
260.ヘリアカアリモドキ *Anthicomorphus suturalis* Lewis 田野町朝陣野 2017,V.7
261.ヨツボシホソアリモドキ *Stricticomus valgipes* (Marseul) 高崎町高崎天文台 2017,VII.17
262.ムナグロホソアリモドキ *Sapintus cohaeres* (Lewis) 椎葉村九大演習林 2017,VII.24
ツチハンミョウ科
263.キイロゲンセイ *Zonitis japonica* Pic 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VII.24,VIII.24
ハムシダマシ科
264.アオハムシダマシ *Arthromacra decora* (Marseul) 田野町朝陣野 2017,V.7
265.ハムシダマシ *Lagria rufipennis* Marseul 宮崎市垂水公園 2017,VI.6 (日高)
266.ナガハムシダマシ *Macrolagria rufobrunnea* (Marseul)宮崎市内海小内海林道 2017,IV.9<生川>
クチキムシ科
267.アオバクチキムシ *Allecula aeneipennis* Harold 椎葉村九大演習林 2017,VIII.24<生川>
268.ウスイロクチキムシ *Allecula bilamellata* Marseul 小林市須木 2017,V.28
269.クロツヤバネクチキムシ *Hymenalia unicolor* Nakane 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24 ;
清武町丸目岳 2017,VI.13<生川>
270.キイロクチキムシ *Cteniopinus hypocrita* (Marseul) 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.2 (日高) ; 宮
崎市垂水公園 2017,VI.6 (日高)
ゴミムシダマシ科
271.コスナゴミムシダマシ *Gonocephalum coriaceum* Motschulsky 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.9
(日高) <生川>
272.ハマヒョウタンゴミムシダマシ *Idisia ornata* Pascoe 高鍋町小丸川河口 2017,IV.3
273.ホソハマベゴミムシダマシ *Micropedinus pullulus* (Boheman) 佐土原町石崎浜 2017,VI.21
<生川>
274.ヒメホソハマベゴミムシダマシ *Micropedinus pallidipennis* Lewis 佐土原町石崎浜 2017,VI.21
<生川>
275.コブスジツノゴミムシダマシ *Boletoxenus bellicosus* (Lewis) 清武町丸目岳 2016,XII.25

276. ヨツボシゴミムシダマシ *Basanus erotyloides* Lewis 日南市鶴戸神宮 2017, VIII.19
277. ナガニジゴミムシダマシ *Ceropria induta* (Wiedemann) 田野町朝陣野 2017, V.21
278. アオツヤキノコゴミムシダマシ *Platydema marseuli* Lewis 椎葉村九大演習林 2017, VII.23, VIII,13<生川>
279. ベニモンキノコゴミムシダマシ *Platydema subfascia subfascia* (Walker) 日南市鶴戸神宮 2017, VII.21
280. フタモンツヤゴミムシダマシ *Scaphidema ornatellum* Lewis 日南市鶴戸神宮 2017, VIII.19
281. クロホシテントウゴミムシダマシ *Derispia maculipennis* (Marseul) 木城町板谷林道 2016, V.8
282. クロホソゴミムシダマシ *Hypophloeus colydioides* (Lewis) 鰐塚山 2017, VIII.8 ; 田野町朝陣野 2017, V.7
283. オオエグリゴミムシダマシ *Uloma lewisi* Nakane 佐土原町石崎浜 2017, VI.21<生川>
284. エグリゴミムシダマシ *Uloma marseuli marseuli* Nakane 清武町丸目岳 2016, XII.25 ; 木城町板谷林道 2017, IV.30
285. ミツノゴミムシダマシ *Toxicum tricornutum* Waterhouse 椎葉村九大演習林 2017, VII.17,24
286. ニジゴミムシダマシ *Tetraphyllus lunuliger lunuliger* (Marseul) 木城町板谷林道 2017, IV.30
287. イクビゴミムシダマシ *Tarpela brunnea brunnea* (Marseul) 田野町朝陣野 2017, III.10<生川>
288. コマルキマワリ *Amarygmus curvus* Marseul 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24 ; 同, VII.13 (佐々木)
289. キマワリ *Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus* Motshulsky 延岡市島浦島 2017, VII.27 ; 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.8 (日高)
290. ホソヒゲナガキマワリ *Ainu tenuicornis* Lewis 椎葉村九大演習林 2017, VII.13 (佐々木) <生川>
291. ウスイロゴミムシダマシ *Strongylium brevicorne* Lewis 清武町丸目岳 2017, VI.13<生川> ; 椎葉村九大演習林 2017, VII.23<生川> ; 山之口町野々宇都林道 2017, VI.12<生川>
292. シワナガキマワリ *Strongylium japanum japanum* Marseul 延岡市島浦島 2017, VII.3
293. ハネナシセスジキマワリ *Strongylium marseuli* Lewis* 延岡市島浦島 2017, VII.27<生川>
294. クロナガキマワリ *Strongylium niponicum* Lewis 椎葉村九大演習林 2017, VII.13 (佐々木) <生川>
- カミキリムシ科
295. ベーツヒラタカミキリ *Euryroda batesi* Gahan 延岡市島浦島 2017, VII.27
296. ノコギリカミキリ *Prionus insularis insularis* Motschulsky 延岡市島浦島 2017, VII.27
297. コバネカミキリ *Psephactus remiger remiger* Harold 椎葉村九大演習林 2017, VII.24
298. ツシマムナクボカミキリ *Cephalallus unicolor* (Gahan) 椎葉村九大演習林 2017, VII.24
299. ヒゲジロハナカミキリ *Japanostrangalia dentatipennis* (Pic) 鰐塚山 2017, VII.23
300. ヤツボシハナカミキリ *Leptura mimica* Panzer 清武町荒平山 2017, VI.1 (日高)
301. シコクヨツスジハナカミキリ *Leptura ochraceofasciata ochrotela* Bates 椎葉村九大演習林 2017, VII.24 ; 田野町鰐塚山 2017, VII.14
302. オオヨツスジハナカミキリ *Bellamira regalis* (Bates) 椎葉村九大演習林 2017, VII.24
303. フタスジハナカミキリ *Nakanea vicaria* (Bates) 椎葉村九大演習林 2017, VII.24
304. ジャコウホソハナカミキリ *Mimostrangalia dulcis* (Bates) 田野町鰐塚山 2017, VII.13
305. クロソンホソハナカミキリ *Mimostrangalia kurosonensis* (Ohbayashi) 鰐塚山 2017, VII.23
306. ベニバハナカミキリ *Paranaspia anaspoides* (Bates) 田野町鰐塚山 2017, VII.13
307. ホソハナカミキリ *Leptostrangalia hosohana* (Ohbayashi) 鰐塚山 2017, V.17,21
308. ニンフホソハナカミキリ *Parastrangalis nymphula* (Bates) 椎葉村九大演習林 2017, VII.24 ; 鰐塚山 2017, VII.23 ; 木城町板谷林道 2017, IV.30

- 309.フタオビチビハナカミキリ *Pidonia puziloi* (Solsky) 清武町荒平山 2017,VI.1 (日高)
- 310.ミヤマカミキリ *Massicus raddei* (Blessig) 日南市鶴戸神宮 2017,VIII.19
- 311.トゲヒゲトビイロカミキリ *Allotraeus rufescens* (Pic) 延岡市島浦島 2017,VII.3
- 312.ムモンチャイロホソバネカミキリ *Thranus rufescens* (Bates) * 宮崎市内海 2017,VI.19
- 313.トラフホソバネカミキリ *Thranus variegatus variegatus* Bates 田野町朝陣野 2017,V.21
- 314.ヒメスギカミキリ *Callidiellum rufipenne* (Motschulsky) 西都市尾八重 2017,V.5
- 315.タケトラカミキリ *Chlorophorus annularis* (Fabricius) 鰐塚山 2017,V.21
- 316.フタオビミドリトラカミキリ *Chlorophorus muscosus* (Bates) 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.9 (日高); 日南市鶴戸神宮 2017,VI.21; 田野町鰐塚山 2017,VII.14
- 317.キュウシュウチビトラカミキリ *Perissus kiusiuensis kiusiuensis* Ohbayashi 田野町朝陣野 2017, IV.23
- 318.クビアカトラカミキリ *Xylotrechus rufilius* Bates 日南市南郷町道の駅付近 2017,VII.1
- 319.ホタルカミキリ *Dere thoracica* White 山之口野々宇都林道 2017,VI.14
- 320.ベニカミキリ *Purpuricenus temminckii* (Guerin-Meneville) 高岡町瓜田ダム 2017,V.1 (日高)
- 321.カタシロゴマフカミキリ *Mesosa hirsuta hirsuta* Bates 椎葉村九大演習林 2017,VII.17
- 322.ナガゴマフカミキリ *Mesosa longipennis* Bates 延岡市島浦島 2017,VII.3; 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.12 (日高); 日南市鶴戸神宮 2017,VII.21
- 323.ウスアヤカミキリ *Bumetopia japonica japonica* (Thomson) 宮崎市内海 2017,VI.9
- 324.ヨツスジカミキリ *Notomulciber quadrisignatus* Schwarzer* 宮崎市内海 2017,VII.21
- 325.カノコサビカミキリ *Apomecyna naevia naevia* Bates 宮崎市内海 2017,VI.7
- 326.キクスイモドキカミキリ *Asaperda rufipes rufipes* Bates 田野町朝陣野 2017,V.7
- 327.コブスジサビカミキリ *Atimura japonica* Bates 宮崎市内海 2017,VI.7
- 328.アトモンチビカミキリ *Sybra oshimana* Breuning 延岡市島浦島 2017,VII.3
- 329.アヤモンチビカミキリ *Sybra ordinata ordinata* Bates 宮崎市内海 2017,VI.17 (日高)
- 330.ヒトオビチビカミキリ *Sybra unifasciata* Fujimura 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24
- 331.ハスオビヒゲナガカミキリ *Cleptometopus bimaculatus* (Bates) 日南市鶴戸神宮 2017,VI.24,28
- 332.ドウボソカミキリ *Pseudocalamobius japonicus* (Bates) 田野町朝陣野 2017,V.7
- 333.クワサビカミキリ *Mesosella simiola* Bates 山之口野々宇都林道 2017,VI.14<三宅>
- 334.ワモンサビカミキリ *Pterolophia annulata* (Chevrolat) 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.10(日高)
- 335.クリサビカミキリ *Pterolophia castaneivora* Ohbayashi et Hayashi 山之口野々宇都林道 2017, VI.14<三宅>
- 336.トガリシロオビサビカミキリ *Pterolophia caudata caudata* (Bates) 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.12 (日高)
- 337.ツチイロフトヒゲカミキリ *Dolophrades terrenus* Bates* 延岡市島浦島 2017,VII.3
- 338.センノカミキリ *Acalolepta luxuriosa luxuriosa* (Bates) 日南市鶴戸神宮 2017,VI.28
- 339.ニセビロウドカミキリ *Acalolepta sejuncta sejuncta* (Bates) 日南市鶴戸神宮 2017,VII.21
- 340.ヒメヒゲナガカミキリ *Monochamus subfasciatus subfasciatus* (Bates) 延岡市島浦島 2017, VII.3; 宮崎市大淀川学習館 2017,VI.9 (日高); 宮崎市垂水公園 2017,VI.6 (日高)
- 341.キボシカミキリ *Psacotha hilaris hilaris* (Pascoe) 延岡市島浦島 2017,VII.3; 日南市鶴戸神宮 2017,VIII.17; 山之口野々宇都林道 2017,VI.14
- 342.ヤハズカミキリ *Uraecha bimaculata bimaculata* Thomson 椎葉村九大演習林 2017,VIII.24
- 343.チャボヒゲナガカミキリ *Xenicotela pardalina* (Bates) 山之口野々宇都林道 2017,VI.12
- 344.クワカミキリ *Apriona japonica* Thomson 椎葉村九大演習林 1100m 2017,VIII.24; 延岡市島浦島 2017,VII.27; 日南市鶴戸神宮 2017,VIII.26

345. ムツボシシロカミキリ *Olenecamptus taiwanus* Dillon et Dillon* 南郷町大島 2017, VI.2
346. フタオビアラゲカミキリ *Arhopaloscelis bifasciatus* (Kraatz) 小林市須木村 2017, VI.20; 山之口野々宇都林道 2017, VI.12
347. ヒトオビアラゲカミキリ *Rhopaloscelis unifasciatus* Blessig 田野町鱒塚山 2017, VII.14
348. ヒゲナガモモブトカミキリ *Acanthocinus orientalis* Ohbayashi 椎葉村九大演習林 2017, VIII.24
349. アトモンマルケシカミキリ *Exocentrus lineatus* Bates 日南市鶴戸神宮 2017, VI.28; 日南市南郷町大島 2017, VI.4; 山之口野々宇都林道 2017, VI.12; 宮崎市内海 2017, VI.7
350. ミヤマケシカミキリ *Exocentrus montilineatus* Kusama et Tahira 椎葉村九大演習林 2017, VII.24; 山之口野々宇都林道 2017, VI.14; 田野町朝陣野 2017, V.7
351. シマトゲバカミキリ *Rondibilis insularis* (Hayashi) 清武町丸目岳 2017, VI.13
352. トゲバカミキリ *Rondibilis saperdina* (Bates) 田野町朝陣野 2017, V.7; 高岡町内山 2016, VI.7
353. オオムラサキカミキリ *Astathes episcopalis* Chevrolat* 日南市鶴戸 2017, VI.24
354. シラホシキクスイカミキリ *Eumecocera gleneoides* (Gressitt)* 田野町朝陣野 2017, V.7
355. ハンノオオルリカミキリ *Eutetrappa chrysochloris chrysargyrea* Bates 椎葉村九大演習林 2017, VII.24
356. ヤツメカミキリ *Eutetrappa ocelota* (Bates) 延岡市島浦島 2017, VII.3
357. リュウキュウルリボシカミキリ *Glenea chlorospila chlorospila* Gahan 日南市鶴戸神宮 2017, VI.28
358. リンゴカミキリ *Oberea japonica* (Thunberg) 田野町鱒塚山 2017, VII.14
359. ホソキリンゴカミキリ *Oberea vittata* Blessig 鱒塚山 2017, VII.17
360. ニセシラホシカミキリ *Pareutetrappa simulans* (Bates) 清武町荒平山 2017, VI.1 (日高)
- ハムシ科
361. シリアカマメゾウムシ *Bruchidius urbanus* (Sharp) 鱒塚山 2017, VII.23
362. キイロクビナガハムシ *Liliocerus rugata* (Baly) 延岡市島浦島 2017, VII.3; 日南市鶴戸神宮 2017, VI.24
363. キボシツツハムシ *Cryptocephalus perelegans perelegans* Baly 宮崎市大淀川学習館 2017, VI.2,8 (日高); 宮崎市垂水公園 2017, VI.6 (日高)
364. カシワツツハムシ *Cryptocephalus scitulus* Baly 椎葉村九大演習林 1100m 2017, VIII.24
365. アカガネサルハムシ *Acrothinium gaschkevitchii gaschkevitchii* (Motschulsky) 2017, VII.3 延岡市島浦島; 2017, VI.24 日南市鶴戸神宮; 2017, V.8 宮崎市内海
366. アオバネサルハムシ *Basilepta fulvipes* (Motschulsky) 2017, VI.21 日南市鶴戸神宮; 2017, VI.2 日南市南郷町大島
367. イモサルハムシ *Colasposoma dauricum* Mannerheim 2017, VI.9 宮崎市内海
368. リンゴコフキハムシ *Lypsthes ater* (Motschulsky) 2017, IV.30 高岡町瓜田ダム (日高)
369. ヨモギハムシ *Chrysolina aurichalcea* (Mannerheim) 2017, VI.10 宮崎市大淀川学習館 (日高); 2017, VII.12 日南市鶴戸神宮
370. ムナグロツヤハムシ *Arthrotus niger* Motschulsky 2017, VIII.13 椎葉村九大演習林 (佐々木) <生川>; 2017, V.28 小林市須木<生川>
371. ホタルハムシ *Monolepta dichroa* Harold 2017, VI.12 宮崎市大淀川学習館 (日高); 2017, IV.28 田野町鱒塚山
372. イチモンジハムシ *Morphosphaera japonica* (Hornstedt) 2017, VI.10 宮崎市大淀川学習館 (日高)
373. アトボシハムシ *Paridea angulicollis* (Motschulsky) 2017, IV.9 宮崎市内海 (西)
374. ヨツボシハムシ *Paridea quadriplagiata* (Baly) 2017, VII.3 延岡市島浦島
375. タケトゲハムシ *Dactylispa issikii* Chujo 2017, VI.10 宮崎市大淀川学習館 (日高)

- 376.イチモンジカメノコハムシ *Thlaspida biramosa japonica* (Boheman) 2017,VI.21 鶴戸神宮
ヒゲナガゾウムシ科
- 377.ウスモンツツヒゲナガゾウムシ *Ozotomerus japonicus* Sharp 2017,VII.27 延岡市島浦島 ;
2017,VI.24 日南市鶴戸神宮 ; 2017,VI.19 宮崎市内海林道
- 378.イトヒゲナガゾウムシ *Exillis japonicola* Nakane* 2017,VII.21 日南市鶴戸神宮
- 379.シロヒゲナガゾウムシ *Platystomos sellatus sellatus* (Roelofs) 2017,VII.27 延岡市島浦島
- 380.ナガフトヒゲナガゾウムシ *Xylinada striatifrons* (Jordan)* 2017,VII.17 高崎町高崎天文台
- 381.コモンマダラヒゲナガゾウムシ *Litocerus multiguttatus* (Nakane) 2017,VI.20 小林市須木
- 382.コモンヒメヒゲナガゾウムシ *Rhaphitropis guttifer guttifer* (Sharp) 2017,IV.1 宮崎市内海
(西) <三宅>
- 383.クスジヒゲナガゾウムシ *Aphaulimia debilis* (Sharp) 2017,VI.13 清武町丸目岳 <三宅>
- 384.ニセナガアシヒゲナガゾウムシ *Habrissus analis* Morimoto 2017,VI.13 清武町丸目岳 <三宅>
オトシブミ科
- 385.ヒメクロオトシブミ *Apoderus (Compsapoderus) erythrogaster* Snellen van Vollenhoven 2017,
V.28 小林市須木 R269
- 386.アカクビナガオトシブミ *Centrocornus nigricollis* (Roelofs) 2017,V.28 小林市須木 R269
- 387.ゴマダラオトシブミ *Paroplapoderus (Agomadaranus) pardalis* (Snellen van Vollenhoven) 2017,
VI.6 宮崎市垂水公園 (日高)
- 388.カシルリオトシブミ *Euops (Synaptops) splendidus* Voss 2017,V.28 小林市須木 R269
- 389.リュイスアシナガオトシブミ *Henicolabus lewisii* (Sharp) 2017,V.28 小林市須木 R269
- 390.チャイロチョッキリ *Aderorhinus crioceroides* (Roelofs) 2017,VII.13 椎葉村九大演習林
(佐々木)
- 391.ホソチョッキリ *Eugnamptus (Eugnamptobius) aurifrons* Roelofs 2017,VII.3 延岡市島浦島
- 392.ルリホソチョッキリ *Eugnamptus (Eugnamptus) amurensis* (Faust) 2017,VII.24 椎葉村九大演習林
ミツギリゾウムシ科
- 393.ミツギリゾウムシ *Baryrhynchus poweri* Roelofs 2017,VIII.24 椎葉村九大演習林
- 394.ムツモンミツギリゾウムシ *Pseudorychodes insignis* (Lewis) 2017,VII.13 椎葉村九大演習林
(佐々木); VIII.24 同所
- ゾウムシ科
- 395.ケブカクチブトゾウムシ *Lepidepistomodes fumosus* (Faust) 2017,IV.11 宮崎市内海 (西) <三宅>
- 396.シロコブゾウムシ *Episomus turritus* (Gyllenhal) 2017,VII.3 延岡市島浦島
- 397.オビモンヒョウタンゾウムシ *Amystax fasciatus* Roelofs 2017,V.7 田野町朝陣野 ; 2017,IV.11
(西) <三宅>
- 398.ハスジゾウムシ *Cleonus japonicus japonicus* Faust 2017,VI.19 宮崎市内海林道
- 399.オジロアシナガゾウムシ *Ornatalcides trifidus* (Pascoe) 2017,VI.10 宮崎市大淀川学習館 (日高)
- 400.イチゴハナゾウムシ *Anthonomus bisignifer* Schenkling 2017,VI.8 宮崎市大淀川学習館 (日高)
- 401.カナムグラトゲサルゾウムシ *Homorosoma chinense* Wagner* 2017,IV.11 宮崎市内海
(西) <三宅>
- 402.オリーブアナアキゾウムシ *Pimelocerus perforatus* (Roelofs) 2017,VI.18 宮崎市青島 <三宅>
- 403.アカコブコブゾウムシ *Kobuzo rectirostris* (Roelofs) 2017,VI.18, 19 宮崎市青島 <三宅>
- 404.コササラクチカクシゾウ *Colobodellus postfasciatus* Morimoto et Miyakawa* 2017,VI.13 清武
町丸目岳 <三宅>
- 405.ヒメクチカクシゾウムシ *Syrotelus umbrosus* (Roelofs) 2017,VI.13 清武町丸目岳 <三宅>
- 406.アシナガオニゾウムシ *Gasterocercus longipes* Kono 2017,VI.10 宮崎市大淀川学習館 (日高)

ナガキクイムシ科

407.ルイスナガキクイムシ *Platypus lewisi* Blandford 2017,VIII.27 椎葉村九大演習林



3 ホソセスジムシ

36 ヒトツメアオゴミムシ

57 オオクロチビシデムシ



100 マルトゲムシ sp

107 アレスミカンナガタムシ 113 カラカネナカボソタムシ



115 クロエグリタムシ

139 オニチャイロツヤハダコメツキ 157 シマバラコハナコメツキ



160 オニコメツキダマシ

243 サタオビハナノミ

312 メンチャイロソバ 初ミクリ



324 ヨツスジカミキリ

337 ツチイロフトヒゲカミキリ

353 オオムラサキカミキリ



378 イトヒゲナガゾウムシ

大森岳林道でエサキクチキゴキブリを採集

笹岡 康 則

(宮崎市大字島之内 9481: 〒880-0121)

三宅氏、堤内氏ほかに同行し綾町大森岳林道にて朽木割を行った。堤内氏らは、ミヤザキキイロチビゴミムシダマシ（新称）の調査であった。

朽ち木からは、オオゴキブリ、サツマゴキブリがいつものように見いだされたが、三宅氏よりエサキクチキゴキブリもいると教えていただいた。今まで朽木割でたくさんのゴキブリを見ていたが、本種には全く気がつかなかった。宮崎県の記録は少ないと思われ、記録に残すよう勧められた。本種を教えていただいた三宅氏に感謝申し上げる。

記録

2017.Ⅱ.18 綾町大森岳林道 朽木割にて



延岡市・日向市の甲虫

木野田 毅

(都城市高城町穂満坊 350-3 : 〒885-1202)

延岡市と日向市、東臼杵郡北川町(現在の延岡市北川町)で採集された甲虫をここに報告する。古いものは1993年のもので、北川町立祝子川小学校の児童であった石本雄太君の記録である。

同定をお願いした窪木幹夫氏、堤内雄二氏、採集を依頼した安本潤一氏に、紙面を借りてお礼を申し上げたい。

オサムシ科 Carabidae

1. ルリヒラタゴミムシ *Dicranoncus femoralis* Chaudoir, 1850

1 ex., 東臼杵郡北川町上祝子・巢ノ津屋, 15.VI.1993, 石本雄太 leg.; 1 ex., 同, 16.VI.1993;
1 ex., 同, 14.IX.1993

2. ビロウドコガネ *Maladera japonica* (Motschulsky, 1860)

1 ♀, 東臼杵郡北川町落水の滝(4931-0444), 5.V.2004, 安本 leg.

コメツキムシ科 Elateridae

3. ヒラタクロクシコメツキ *Melanotus correctus correctus* Candèze, 1865

1 ♂, 延岡市下祝子(4931-0456), 14.V.2017, 安本 leg. 触角第5節が変形している。

ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae

4. オオヒメツノゴミムシダマシ *Cryphaeus duellicus* (Lewis, 1894)

1 ♂, 東臼杵郡北川町上祝子・小岩屋, 13.VII.1993 (同定: 堤内雄二)

カミキリムシ科 Cerambycidae

5. ナガバヒメハナカミキリ *Pidonia signifera* (Bates, 1884)

1 ♂, 延岡市上祝子~下祝子(標高 350m), 14.V.2017, 安本 leg. (同定: 窪木幹夫)

6. チャイロヒメハナカミキリ *Pidonia aegrota aegrota* (Bates, 1884)

1 ♂, 延岡市下祝子, 14.V.2017, 安本 leg. (同定: 窪木)

7. フタオビヒメハナカミキリ *Pidonia puziloi* (Solsky, 1873)

2 ♂, 延岡市上祝子~下祝子(標高 350m), 14.V.2017, 安本 leg.; 1 ♂, 延岡市宮長町(標高 120m), 14.V.2017, 安本 leg.; 1 ♀, 延岡市下祝子, 14.V.2017, 安本 leg. (♀であるが、腹面はすべて黒色) (これらは、全て窪木氏の同定)

8. トサヒメハナカミキリ *Pidonia approximata* Kuboki

1 ♂, 延岡市宮長町, 14.V.2017, 安本 leg. (同定: 窪木)

9. キュウシュウイヨヒメハナカミキリ *Pidonia hylophila affinis* Kuboki, 1982

1 ♀, 延岡市上祝子~下祝子(標高 350m), 14.V.2017, 安本 leg. (同定: 窪木)

10. クロルリハナカミキリ *Anoplodera monticola* (Nakane, 1955)

1 ♀, 延岡市北川町下祝子の下流(標高 180m), 14.V.2017, 安本 leg.

11. タテジマホソハナカミキリ *Parastrangalis shikokensis* (Matsushita, 1935)

2 ♂ 1 ♀, 延岡市下祝子(標高 300m), 14.V.2017, 安本 leg.

12. ホソハナカミキリ *Leptostrangalia hosohana* (Ohbayashi, 1952)

1 ♀, 延岡市宮長町, 14.V.2017, 安本 leg.; 1 ♂ 1 ♀, 延岡市下祝子(標高 300m), 14.V.2017, 安本 leg.

ハムシ科 Chrysomelidae

13. アカガネサルハムシ *Acrothinium gaschkevitchii* (Motschulsky)

1 ex., 日向市日ノ平(4831-4446), 3.VI.2001

西都市・綾町・国富町の甲虫

木野田 毅

(都城市高城町穂満坊 350-3 : 〒885-1202)

西都市、綾町、国富町には照葉樹林での甲虫調査という意識で採集に行く。掃部岳などの山頂にはブナ林ミズナラ林もあるが。ここに、笹岡氏採集の甲虫、筆者が採集した甲虫、及び筆者がタトウにて寝かせていた個体等の同定結果を報告する。甲虫を恵与していただいた笹岡康則氏に紙面を借りてお礼申し上げる。採集者を記していないものは筆者採集。

ハンミョウ科 Cicindelidae

1. ニワハンミョウ *Cicindela japana* Motschulsky, 1858
1 ex., 綾町大森岳林道(4831-0146), 24.VII. 2011

オサムシ科 Carabidae

2. スジアオゴミムシ *Haplochlaenius costiger* (Chaudoir), 1856
1 ex., 西都市三財(4731-0278), 7.VI.2010, 笹岡 leg.

ゲンゴロウ科 Dytiscidae

3. コガタノゲンゴロウ *Cybister tripunctatus orientalis* Gschwendtner
1 ex., 綾町大森岳, 18.VI.2013, 笹岡 leg.

クワガタムシ科 Lucanidae

4. ヒラタクワガタ *Dorcus titanus pilifer* (Snellen van Vollenhoven, 1861)
2♂, 綾町大森岳, 19.VIII.2015, 笹岡 leg.

コメツキダマシ科 Eucnemidae

5. クロビロウドコメツキダマシ *Galbites borealis* (Hisamatsu)
3♂2♀, 西都市三財(4831-0278), 22.IV.2015, 笹岡 leg.

カッコウムシ科 Cleridae

6. イガラシカッコウムシ *Tillus igarashii* Kono
1 ex., 綾町大森岳, 31.VIII.2015, 笹岡 leg.

ホソヒラタムシ科 Silvanidae

7. フタトゲホソヒラタムシ *Silvanus bedentatus* (Fabricius)
1 ex., 綾町大森岳, 23.VIII.2015, 笹岡 leg.

カクホソカタムシ科 Cerylonidae

8. ケナガカクホソカタムシ *Paracerylon takara* (Nakane)
1 ex., 綾町大森岳, 23.VIII.2015, 笹岡 leg.

九州本土からは鹿児島県南大隅町打詰(城戸・小田 2008)に次ぐ2番目の記録となる。

テントウムシダマシ科 Endomychidae

9. イツホシテントウダマシ *Panaleies decorates* (Gorham)
1 ex., 綾町大森岳, 23.VIII.2015, 笹岡 leg.

ムキヒゲホソカタムシ科 Bothrioderidae

10. ヒュウガホソカタムシ *Sosylus crassus* Aoki et Narukawa, 2013
3♂3♀, 綾町大森岳林道(4831-0146), 7.VIII.2013, 笹岡 leg.

コブゴミムシダマシ科 Zopheridae

11. ノコギリホソカタムシ *Endophloeus serratus* Sharp, 1885
4 exs., 綾町大森岳林道(4831-0146), 5.VII.2013, 笹岡 leg.
12. コヒラタホソカタムシ *Bolcocius shibatai* Sasaji, 1984

- 3 exs., 綾町大森岳林道(4831-0146), 26.V.2013, 笹岡 leg.
- 13.ホソマダラホソカタムシ *Namunaria picta* (Sharp,1885)
1 ex., 綾町大森岳林道(4831-0146), 7.VIII.2013, 笹岡 leg.
- 14.マダラホソカタムシ *Trachypholis variegata* (sharp,1885)
1 ex., 綾町大森岳林道(4831-0146), 18.VI.2013, 笹岡 leg.
- 15.サシゲホソカタムシ *Neotrichus hispidus* Sharp
1 ex., 綾町大森岳, 23.VIII.2015, 笹岡 leg.
- ナガクチキムシ科 Melandryidae
- 16.モリモトヒメナガクチキ *Holostrophus morimotoi* Sasaji
2 exs., 西都市掃部岳(4831-1155), 20.XII.2009, 笹岡 leg.
- カミキリムシ科 Cerambycidae
- 17.コゲチャヒラタカミキリ *Eurypoda unicolor* Hayashi,1956
1 ♀, 綾町大森岳林道(4831-0146), 25.VI.2016, 笹岡 leg.
- 18.カラカネハナカミキリ *Gaurotes doris* Bates
1 ex., 綾町大森岳, 5.V.2012, 笹岡 leg.
- 19.チャイロヒメハナカミキリ *Pidonia aegrota aegrota* (Bates,1884)
1 ♀, 西都市前川林道(4831-1232), 25.IV.2017 ; 3 ♂ 1 ♀, 東諸県郡国富町茶臼岳林道(4831-0169), 25.IV.2017
- 20.フタオビヒメハナカミキリ *Pidonia puziloi* (Solsky,1873)
1 ♂ 2 ♀, 東諸県郡国富町茶臼岳林道(4831-0169), 25.IV.2017 ; 1 ♀, 西都市前川林道(4831-1214), 25.IV.2017; 1 ♂ 6 ♀ 4 ♀, 同(4831-1223), 25.IV.2017; 8 ♂ 7 ♀, 同(4831-1232), 25.IV.2017
- 21.シロオビチビカミキリ *Phymatodes albicinctus* Kraatz
1 ex., 綾町大森岳, 16.V.2012, 笹岡 leg.
- ハムシ科 Chrysomelidae
- 22.アカガネサルハムシ *Acrothinium gaschkevitchii* (Motschlsky)
2 exs., 綾町大森岳林道(4831-0146), 14.V.2013, 笹岡 leg.
- 23.ミドリサルハムシ *Colaspoides japanus* Chûjô
1 ex., 西都市三財(4831-0278), 12.V.2007, 笹岡 leg.
- 24.ヨモギハムシ *Chrysolina aurichalcea* (Mannerheim)
1 ex., 西都市三財(4831-0278), 12.V.2007, 笹岡 leg.
- 25.ヨツモンカメノコハムシ *Lacoptera nepalensis* Boheman,1855
4 exs., 綾町野首(4831-0109), 17.VII.2011
- ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae
- 26.キノコヒゲナガゾウムシ *Euparius oculus oculus* (Sharp)
1 ex., 西都市三財(4831-0278), 11.VI.2009, 笹岡 leg.
- 27.シリジロメナガヒゲナガゾウムシ *Phaulimia confinis* (Sharp)
1 ex., 西都市三財(4831-0278), 22.VII.2009, 笹岡 leg.
- ミツギリゾウムシ科 Brentidae
- 28.ツヤヒメミツギリゾウムシ *Trachelizus japonicus* Morimoto
1 ♂, 綾町大森岳林道(4831-0146), 17.VII.2011, 笹岡 leg.

県南・県西の甲虫

木野田 毅

(都城市高城町穂満坊 350-3 : 〒885-1202)

宮崎県南部と西部の市町村(日南市、宮崎市、都城市、小林市、えびの市)の記録をここに報告する。

霧島山系の調査が終わり、綾町内の甲虫調査も終わり、次の調査や採集に、あるいは、自分なりの楽しみの中での採集へとシフトできるはずであった。しかし、同定がままならず、報告書など出た後でもビノと文献であれこれ迷っている個体も多々ある。同定作業中についついずいぶん昔のタトウをいくつか開き、寝かしたままであった甲虫も同定した。

ここに筆者採集のもの、及び同好会会員等からいただいた個体を報告する。採集個体を恵与していただいた、小岩屋敏氏、逆瀬川秀夫氏、笹岡康則氏、西邦雄氏、前田幸治氏に紙面を借りてお礼申し上げる。採集者を記していないものは、筆者の採集。同定をしていただいた堤内雄二氏にお礼申し上げる。

オサムシ科 Carabidae

1. ヒメオサムシ *Carabus japonicus japonicus* Motschulsky, 1858
3♂1♀, えびの市大河平, 標高 320m(4830-0762), 12.V.2013 ; 3♀, 同, 標高 380m(4830-0772), 12.V.2013

2. ムナビロアトボシアオゴミムシ *Chlaenius tetragonoderus* Chaudoir, 1876
1ex., 都城市吉之元町(4730-5783), 25.VII.2012

3. キノコゴミムシ *Lioptera erotyloides* Bates, 1883
1ex., 都城市山之口町六十田(4831-5172), 13.VIII.2017

クワガタムシ科 Lucanidae

4. ミヤマクワガタ *Lucanus maculifemoratus maculifemoratus* Motschulsky, 1861
2♂, 小林市須木・奈佐木(4831-0026), 29.VII.2012 ; 5♂, 都城市山之口町佐渡ヶ元林道(4831-5146), 28.VII.2017

5. ノギリクワガタ *Prosopocoilus inclinatus inclinatus* Motschulsky, 1857
1♀, 都城市美川町西岳中学校(4730-5766), 29.VII.2011 ; 2♀, 同, 1.VIII.2011 ; 1♂2♀, 同, 24.VIII.2011 ; 1♀, 同, 3.IX.2011 ; 1♂, 都城市吉之元町(4730-5783), 21.VII.2012 ; 1♂, 同, 26.VII.2012 ; 2♂, 小林市須木・内山(4831-0018), 29.VII.2012 ; 1♂, 都城市山之口町佐渡ヶ元林道(4831-5146), 28.VII.2017

6. コクワガタ *Dorcus rectus rectus* (Motschulsky, 1857)
1♂, 都城市美川町西岳中学校(4730-5766), 3.IX.2011

7. ヒラタクワガタ *Dorcus titanus pilifer* (Snellen van Vollenhoven, 1861)
1♂, 都城市山之口町佐渡ヶ元林道(4831-5146), 28.VII.2017

8. チビクワガタ *Figulus binodulus* Waterhouse, 1873
1♂, 都城市高城町穂満坊(4831-5160), 20.V.2016

コガネムシ科 Scarabaeidae

9. ウスイロマグソコガネ *Aphodius sublimbatus* Motschulsky, 1860
2♂, 都城市吉之元町(4730-5783), 10.IX.2011

10. ダイコクコガネ *Copris ochus* (Motschulsky, 1860)
1♂, 都城市吉之元町(4730-6700), 12.VI.2016 逆瀬川秀夫 leg.

11. カドマルエンマコガネ *Onthophagus lenzii* Harold, 1874
1♂, 都城市吉之元町(4730-5783), 10.IX.2011

12. ビロウドコガネ *Maladera japonica* (Motschulsky, 1860)

- 1♀,都城市美川町西岳中学校(4730-5766),25.VII.2011 ; 1♂,同,8.IX.2011
- 13.カミヤビロウドコガネ *Maladera kamiyai* (Sawada,1937)
1ex.,東諸県郡田野町鱈塚山,25.VII.1992 ; 1♂,都城市吉之元町(4730-5783),10.IX.2011
- 14.オオクロコガネ *Holotrichia parallela* (Motschulsky,1854)
2♂2♀,都城市吉之元町(4730-5783),10.IX.2011
- 15.ナガチャコガネ *Heptophylla picea* Motschulsky,1857
1ex.,都城市美川町西岳中学校(4730-5766),2.VII.2011 ; 1ex.,同,3.VII.2011 ; 1ex.,同,6.VII.2011
- 16.セマダラコガネ *Exomala orientalis* (Waterhouse,1875)
1♂,都城市美川町西岳中学校(4730-5766),12.VII.2011
- 17.アオドウガネ *Anomala albopilosa albopilosa* (Hope,1839)
4exs.,都城市吉之元町(4730-5783),10.X.2011
- 18.ドウガネブイブイ *Anomala cuprea* (Hope,1839)
1ex.,都城市吉之元町(4730-5783),10.IX.2011
- ホタル科 Lampyridae
- 19.ゲンジボタル *Luciola cruciata* Motschulsky
3♂,都城市高城町大井手(4731-5152),25.V.2014
- ムキヒゲホソカタムシ科 Bothrioderidae
- 20.ヒュウガホソカタムシ *Sosylus crassus* Aoki et Narukawa,2013
2♂3♀,宮崎市高岡町内山(4731-6189),15.VIII.2016,笹岡 leg.
- ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae
- 21.アラメヒゲトゴミムシダマシ *Luprops cribrifrons* (Marseul,1876)
1♀,宮崎市高岡町山下(4731-6179),15.I.2017
- 22.オニツノゴミムシダマシ *Toxicum funginum* Lewis,1894
1♂,日南市酒谷(4731-3261),6.VI.2010,笹岡 leg. (同定:堤内雄二)
- ツチハンミョウ科 Meloidae
- 23.キイロゲンセイ *Zonitis japonica* Pic
1♀,都城市美川町西岳中学校(4730-5766),24.VIII.2011
- 24.ツماغロキゲンセイ *Zonitis cothuranata cothuranata* Marseul
3exs.,都城市美川町西岳中学校(4730-5766),24.VIII.2011
- カミキリムシ科 Cerambycidae
- 25.ヘリウスハナカミキリ *Pyrrhona laeticolor laeticolor* Bates
1♀,宮崎市鱈塚山,28.II.2016 (サワフタギより羽化) 小岩屋 leg.
- 26.オオヨツスジハナカミキリ *Bellamira regalis* (Bates,1884)
1♀,都城市高城町穂満坊(4731-5160),21.VII.2015
- 27.アオスジカミキリ *Xystrocera globosa* (Olivier,1795)
1♂,都城市高城町穂満坊(4731-5160),23.VIII.2015
- 28.トゲヒゲトビイロカミキリ *Allotraeus rufescens* (Pic,1923)
3♂1♀,都城市高城町穂満坊(4731-5160),23.VIII.2015
- 29.コジマヒゲナガコバネカミキリ *Glaphyra kojimai* (Matsushita,1939)
1♂1♀,宮崎市鱈塚山,27.II.2016(キブシより羽化)小岩屋 leg.
- 30.エグリトラカミキリ *Chlorophorus japonicus* (Chevrolat,1863)
1ex.,宮崎市田野町鱈塚山(4731-5211),23.VII.2015,小岩屋 leg.
- 31.ケブカトラカミキリ *Hirticlytus comosus* (Matsushita,1941)
2♂,宮崎市清武町黒坂(4731-6301),30.VI.2016,笹岡 leg.

32. ナガゴマフカミキリ *Mesosa longipennis* Bates, 1873
1ex., 都城市美川町西岳中学校(4730-5766), 10.VIII.2011
33. ハスオビヒゲナガカミキリ *Cleptometopus bimaculatus* (Bates, 1873)
1ex., 宮崎市内海・桑木谷入口(4731-5314), 11.VI.2016, 西 leg.
34. カノコサビカミキリ *Apomecyna naevia naevia* Bates
1ex., 宮崎市鶴戸, 27.II.2016(羽化), 小岩屋 leg.
35. ビロウドカミキリ *Acalolepta fraudatrix fraudatrix* (Bates)
1♀, 宮崎市鱈塚山, 24.IV.2016(アカメガシワより羽化), 小岩屋 leg.
36. マルバナネコブヒゲカミキリ *Rhodopina integripennis* (Bates)
1ex., 宮崎市田野町鱈塚山, 12.V.2015, 笹岡 leg.
- ハムシ科 Chrysomelidae
37. ダイコンハムシ *Phaedon brassicae* Baly, 1874
1ex., 都城市高城町穂満坊(4731-5160), 15.I.2017
38. オオアカマルノミハムシ *Argopus clypeatus* Baly
1ex., 宮崎市高岡町湯之谷(4731-7215), 7.V.2007, 笹岡 leg.
39. アケビタマノミハムシ *Sphaeroderma akebia* Ohno
1ex., 宮崎市木花神社, 8.X.2012, 前田 leg.
40. ムネアカタマノミハムシ *Sphaeroderma placidum* Harold
1ex., 宮崎市木花神社, 8.X.2012, 前田 leg.
41. タケトゲハムシ *Dactylispa issikii* Chûjô
1ex., 都城市美川町西岳中学校(4730-5766), 20.V.2012
42. ヨツモンカメノコハムシ *Lacoptera nepalensis* Boheman, 1855
1ex., 都城市都北町(4731-5028), 3.V.2012 ; 1ex., 都城市高城町穂満坊(4731-5150), 30.VIII.2015
- ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae
43. キノコヒゲナガゾウムシ *Euparius oculatus oculatus* (Sharp)
1ex., 宮崎市下北方町池内(4731-7353), 11.VI.2009, 笹岡 leg.
44. クロモンフトヒゲナガゾウムシ *Xylinada japonica* (Sharp)
1ex., 宮崎市高岡町内山(4731-6189), 15.VII.2016, 笹岡 leg.
45. ナガフトヒゲナガゾウムシ *Xylinada striatifrons* (Jordan)
1ex., 宮崎市高岡町内山(4731-6189), 23.VI.2016, 笹岡 leg.
46. クロメナガヒゲナガゾウムシ *Ulorhinus funebris* Sharp
1ex., 宮崎市下北方町池内(4731-7353), 11.VI.2009, 笹岡 leg.
- オトシブミ科 Attelabidae
47. ヒメケブカチョッキリ *Involvulus pilosus* (Roelofs)
1ex., 宮崎市田野町鱈塚山(4731-5212), 21.IV.2011, 笹岡 leg.

小林賢司氏採集の昆虫

木野田毅

(都城市高城町穂満坊 350-3 : 〒885-1202)

筆者は、日向市美々津町在住の小林氏から昆虫の採集記録を教えていただいたり、実際にその採集個体を送っていただいたりしている。今年の記録をここに紹介したい。

自宅での観察や、林道散策などで自然を観察しておられる小林氏には、昆虫の写真、あるいは採集個体を生きたまま上手に郵送していただくなど、日頃からの情報提供に感謝申し上げます。

<記録>

- 1 シモフリスズメの終齢幼虫 *Psilogamma incretum*
児湯郡都農町立野林道 2017年10月4日 クサギの葉上
- 2 メンガタスズメの終齢幼虫 *Acheronita styx*
児湯郡都農町立野林道 2017年10月5日 クサギの葉上
- 3 キマダラカメムシ *Erthesina fullo*
日向市美々津町美々津ゴルフ場付近 2017年10月12日 クサギの枝上
- 4 サツマニシキ *Erasmia pulchella nipponica*
延岡市小峰・広域農道沿い 2017年10月27日
セイタカアワダチソウの花にて吸蜜中のものを採集
- 5 ニシジョウカイボン *Lycocerus luteipennis luteipennis* (Kiesenwetter)
延岡市北川町家田湿原 5月21日 1♀
- 6 ニホンキマワリ *Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus* Motschulsky, 1858
日向市美々津町 5月19日 1頭
- 7 クロハナカミキリ *Leptura aethiops aethiops* Poda
日向市美々津町(4831-3488) 5月19日 1♀
- 8 オオヨツスジハナカミキリ *Bellamira regalis* (Bates, 1884)
日向市美々津町(4831-3488) 7月14日 1♂
- 9 センノキカミキリ *Acalolepta luxuriosa luxuriosa* (Bates, 1873)
日向市美々津町(4831-3488) 5月27日 1♀

宮崎県延岡市曾木川流域のチョウを中心とした定点調査

安本潤一

(延岡市野田町 5125-1 : 〒882-0801)

曾木川は県北部を流れる五ヶ瀬川支流の1つであり、延岡市北方町吐合で合流する。筆者は2014年にこの流域に定点を決め、定量的にチョウ類を中心に、その出現状況を調査した。この調査は、「延岡市 SATOYAMA 保全推進事業」の一環として実施された。調査を実施するにあたり、延岡市 SATOYAMA 保全推進会議等関係者の皆様に多大なご協力を頂いたことに厚くお礼申し上げる。

1. 調査方法

- ・曾木川流域の上流から、石上、頼木、板ヶ平、仲畑の4地点を定点とし、チョウを中心とし種、数を調べた。この4地点は、規模の差はあるがいずれも耕作地のある山村の里山環境である。
 - ・各定点では、調査時間を20分と定量化し、その周辺において確認したチョウ等を記録した。
 - ・調査は月2回程度、概ね10時30分から13時30分の間に実施した。
 - ・調査日は4月～10月の12回で、4月16日に開始し、10月19日に終了した。
 - ・調査は、できるだけ晴天及び薄曇り程度、風があまり強くない日を選んで実施した。
- *詳細なデータは、表2～表5に示した。



石上 地区 畑、田が多い



頼木 地区 クヌギ林がある



板ヶ平 地区 クリもある



仲畑 地区 畑、土手、果樹園がある



図1 各定点の位置図（国土地理院地図より作製）

2. 調査結果

2-1. 出現種

2-1-1. 出現種類数

今回調査での出現種類数は54種で、延岡市（旧北方町、旧北浦町、旧北川町を含む）の在来種（98種）の約55%にあたる。科別の内訳は、セセリチョウ科8種、アゲハチョウ科8種、シロチョウ科7種、シジミチョウ科12種、タテハチョウ科19種である。

注目される種としては、仲畑で記録されたヤマトシジミと石上で記録されたアカシジミがあげられる。また、RDB種では注目種としたヤマトシジミ（県 NT-r）、コツバメ（県 NT-g）、ツマグロキチョウ（国 EN、県 NT-g）、ミカドアゲハ（県 OT-1）の4種である。出現種一覧表を表1に示した。

2-1-2. 優占種

全地区において出現個体数が多いのは、モンシロチョウ（143個体）、ヒメウラナミジャノメ（108個体）、キタキチョウ（105個体）の3種で、ヒメウラナミジャノメとキタキチョウが4地区のどこの地区にも比較的同じように見られているのに対し、モンシロチョウは畑の多い石上、仲畑に特に多かった。次いでヤマトシジミ（88個体）、ベニシジミ（75個体）が多かった。ヤマトシジミはどこの地区にも普通に見られたのに対し、ベニシジミは仲畑で6割以上が記録された一方、頼木では記録されなかったように、特定の地区に偏って記録された。同様に偏った地区にのみ見られた種は、テングチョウ、ツバメシジミ、ムラサキツバメ、クロコノマチョウであった。

一方、1例のみの記録しかない種として、前述のRDB種の4種（ミカドアゲハ、ヤマトシジミ、ツマグロキチョウ、コツバメ）と注目種で紹介したアカシジミを含めてミヤマカラスアゲハ、トラフシジミ、サカハチチョウ、ヒメジャノメ、コジャノメ等17種であった（表1参照）。

2-1-3. 各定点における出現種数及び個体数

4地点の各地区の出現種数は27～35種で、頼木が27種とやや少なかったものの、他の3地点は32種以上と大きな差はなかった。しかし、出現個体数は大きな差があり、最も少ない頼木が163個体、次いで板ヶ平（194個体）、石上（255個体）、仲畑（298個体）であった。仲畑はモンシロチョウ、ベニシジミ、モンキチョウの3種が特に個対数が多く、石上は前2種が多かった（表1参照）。

表1. 出現種一覧

No.	種名	学名	里山種	RDB種	曾木の地区名				個体数計
					石上	頼木	板ヶ平	仲畑	
1	ダイミョウセセリ	<i>Daimio tethys</i>			2	1	1	0	4
2	ホソバセセリ	<i>Isoteinon lamprospilus</i>			0	2	0	0	2
3	ヒメキマダラセセリ	<i>Ochlodes ochraceus</i>			3	0	0	1	4
4	キマダラセセリ	<i>Potanthus flavus</i>			0	0	1	1	2
5	クロセセリ	<i>Notocrypta curvifascia</i>			0	1	0	0	1
6	オオチャバネセセリ	<i>Polytremis pellucida</i>			0	0	1	1	2
7	チャバネセセリ	<i>Pelopidas mathias</i>			0	0	0	1	1
8	イチモンジセセリ	<i>Parnara guttata</i>			1	1	1	1	4
	茶セセリ				0	0	0	2	2
9	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon</i>			6	9	13	2	30
10	ミカドアゲハ	<i>Graphium doson</i>	○	県OT-1	0	0	1	0	1
11	アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>			0	0	0	2	2
12	モンキアゲハ	<i>Papilio helenus</i>			0	4	2	3	9
13	クロアゲハ	<i>Papilio protenor</i>			0	1	1	1	3
14	ナガサキアゲハ	<i>Papilio memnon</i>			0	0	1	3	4
15	カラスアゲハ	<i>Papilio dehaanii</i>			2	0	0	0	2
16	ミヤマカラスアゲハ	<i>Papilio maackii</i>	○		0	0	1	0	1
17	モンキチョウ	<i>Colias erate</i>			3	0	2	19	24
18	キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>			33	24	25	23	105
19	ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta</i>	○	国EN, 県NT-g	0	1	0	0	1
20	ツマキチョウ	<i>Anthocharis scolymus</i>	○		3	0	2	5	10
21	モンシロチョウ	<i>Pieris rapae</i>			47	2	21	73	143
22	スジグロシロチョウ	<i>Pieris melete</i>			2	0	0	2	4
23	ヤマトスジグロシロチョウ	<i>Pieris nesis</i>		県NT-r	0	0	0	1	1
	Pieris属				2	0	0	0	2
24	ムラサキシジミ	<i>Narathura japonica</i>			2	3	1	3	9
25	ムラサキツノバメ	<i>Narathura bazalus</i>			0	12	1	0	13
26	アカシジミ	<i>Japonica lutea</i>			1	0	0	0	1
27	コツバメ	<i>Callophrys ferrea</i>		県NT-g	0	1	0	0	1
28	トラフシジミ	<i>Rapala arata</i>			1	0	0	0	1
29	ベニシジミ	<i>Lycaena phlaeas</i>	○		18	0	10	47	75
30	ウラナミシジミ	<i>Lampides boeticus</i>			0	0	0	2	2
31	ヤマトシジミ	<i>Zizeeria maha</i>			28	14	25	21	88
32	ツノバメシジミ	<i>Everes argiades</i>	○		0	0	1	11	12
33	サツマシジミ	<i>Udara albocaerulea</i>			4	8	3	2	17
34	ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus</i>			1	0	4	10	15
	ルリシジミの1種				2	1	1	0	4
35	ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta</i>	○		7	7	4	3	21
36	テングチョウ	<i>Libythea le ipita</i>			13	7	1	1	22
37	アサギマダラ	<i>Parantica sita</i>			1	0	0	0	1
38	メスグロヒョウモン	<i>Damora sagana</i>	○		3	1	1	1	6
39	ツマグロヒョウモン	<i>Argyreus hyperbius</i>			15	4	4	9	32
40	イチモンジチョウ	<i>Ladoga camilla</i>	○		1	0	1	0	2
41	コムスジ	<i>Neptis sappho</i>	○		3	7	4	2	16
42	サカハチチョウ	<i>Araschnia burejana</i>			0	1	0	0	1
43	キタテハ	<i>Polygonia c-aureum</i>	○		1	1	4	3	9
44	ルリタテハ	<i>Kaniska canace</i>			0	0	1	0	1
45	アカタテハ	<i>Vanessa indica</i>			1	3	6	5	15
46	ヒメアカタテハ	<i>Vanessa cardui</i>	○		0	1	0	0	1
47	タテハモドキ	<i>Junonia almana</i>	○		0	0	0	1	1
48	イシガケチョウ	<i>Cyrestis thyodamas</i>	○		24	17	9	7	57
49	ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus</i>			23	29	37	19	108
50	クロヒカゲ	<i>Lethe diana</i>			1	0	0	0	1
51	サトキマダラヒカゲ	<i>Neope goschkevitschii</i>	○		0	0	2	0	2
52	ヒメジャノメ	<i>Mycalasis gotama</i>			0	0	1	0	1
53	コジャノメ	<i>Mycalasis francisca</i>			1	0	0	0	1
54	クロコマチョウ	<i>Melanitis phedima</i>			0	0	0	10	10
	個体数計				255	163	194	298	910

各調査区の種別出現数(年間12回調査合計)

「茶セセリ」とはチャバネセセリ、オオチャバネセセリ、イチモンジセセリのいずれかと思われるが区別がつかなかったもの
 「Pieris 属」とはモンシロチョウ、スジグロシロチョウ、ヤマトスジグロシロチョウのいずれかと思われるが区別がつかなかったもの
 「ルリシジミの1種」とはルリシジミ、ヤクシマルリシジミのいずれかと思われるが区別がつかなかったもの

2-2. 季節的变化

全体的な出現個体数は、5月中旬～6月中旬の初夏及び9月下旬～10月中旬の初秋に多かった。この傾向は特に仲畑、石上で強く、頼木は7月中旬にも多かった。出現種数も個体数と同様に初夏及び初秋が多かった。盛夏の時期は種数、個体数共に減少するが秋に入ると増加する（図2、図3参照）。



図2 調査日別出現個体数(全体)

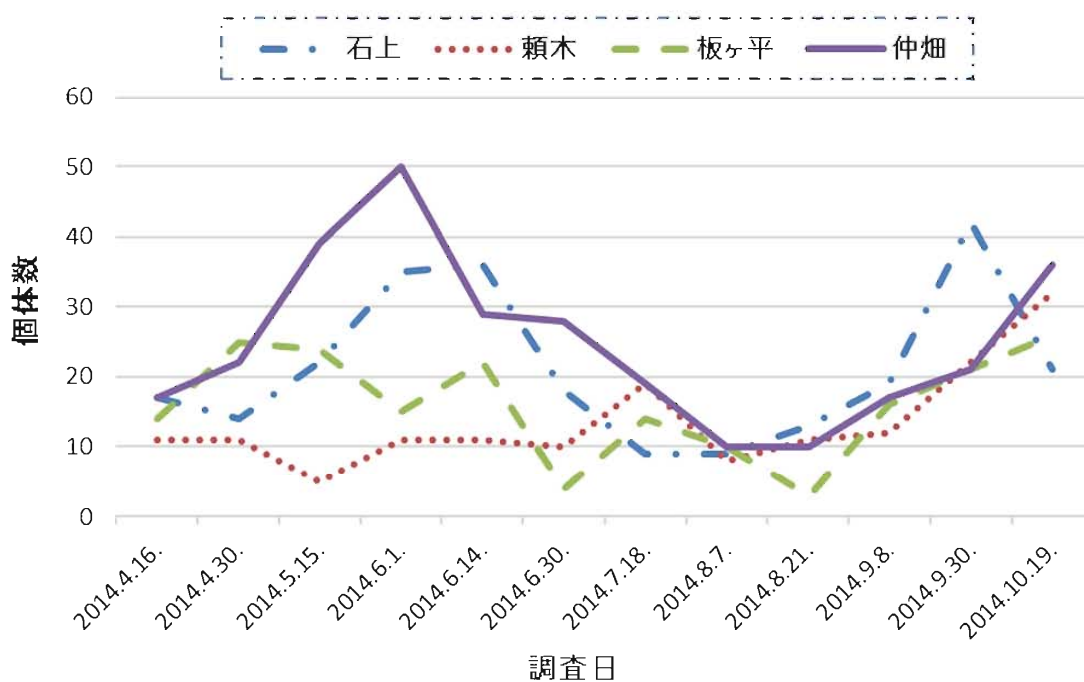


図3 地区別の出現個体数

表2. 石上地区の詳細データ

石上	2014.4.16.	2014.4.30.	2014.5.15.	2014.6.1.	2014.6.14.	2014.6.30.	2014.7.18.	2014.8.7.	2014.8.21.	2014.9.8.	2014.9.30.	2014.10.19.
天気	曇(薄曇り)	曇	晴れ	晴れ <small>朝(10:30~10:52)</small>	晴れ	曇	晴れ	曇(少し薄目)	晴れ	快晴	晴れ	晴れ
日差し	弱	弱	中	中~強	強	弱	強	弱	強	強	中	弱
雨量	10	9~10	7	6	7	9	7	9~10	6	2	7	7
気温	19℃	21℃	20℃	25℃	23℃	23℃	27℃	26℃	28℃	26℃	21℃	17℃
風力	1	0	4	1	3~4	0	1	1	0	2	0	0
ミヤマセセリ												
ダイミョウセセリ			1		1							
アオハセセリ												
ホソバセセリ												
コチャハネセセリ												
ヒメキマダラセセリ					1					2		
キマダラセセリ												
クロセセリ												
オオチャハネセセリ												
チャハネセセリ												
イチモンジセセリ							1					
茶セセリ												
アオスジアゲハ			1		1		2	1	1			
ミカドアゲハ												
アゲハ												
キアゲハ												
モンキアゲハ												
クロアゲハ												
オナガアゲハ												
ナガサキアゲハ												
カラスアゲハ			1								1	
ミヤマカラスアゲハ												
アキリテスsp.												
モンキチョウ			1	1	1							
キタキチョウ					1	1	3	4	2	5	11	6
ツマグロキチョウ												
ツマキチョウ	1	2										
モンシロチョウ	1	2	14	19	10	1						
スジロシロチョウ				1								1
ヤマトスジロシロチョウ												
Pieris属	2											
ムササキシジミ							1		1			
ムササキツバメ												
アカシジミ					1							
コツバメ												
トラフシジミ		1										
ベニシジミ	2	1		3	3	7	1		1			
ウラナシジミ												
ヤマトシジミ	5	2						1	3	5	11	1
ツバメシジミ												
ヤクシマルリシジミ												
サツマジミ		1			1	2						
ルリシジミ	1											
ルリシジミ属 <i>Celastrina</i>					2							
ウラギンシジミ	1			1	3					1	1	
テングチョウ		1		6	6							
アサギマダラ				1								
メスグロヒョウモン				1	1						1	
ツマグロヒョウモン									2		5	8
イチモンジチョウ											1	
コムシジ			1							1		1
サカハチチョウ												
キタテハ												1
ヒオドンチョウ												
ルリタテハ												
アカタテハ												1
ヒメアカタテハ												
タテハモドキ												
インガケチョウ				1	4	7		1	3	2	6	
コムラサキ												
ゴマダラチョウ												
ヒメウラナミジャノメ	4	4	2	1			1	2		3	4	2
ウラナミジャノメ												
クロヒカゲ											1	
サトキマダラヒカゲ												
ヒメジャノメ												
コジャノメ			1									
クロノマチョウ												
ウスイロノマチョウ												
計	17	14	22	35	36	18	9	9	13	19	42	21
チョウ 総数	17	14	22	35	36	18	9	9	13	19	42	21
チョウ 種類数	8	8	8	10	14	5	6	5	7	7	10	8
チョウ以外	クマバチ4			ゴアハナムグリ 1		マカサギ1, キリギリス		ホウジャクsp1				
カワトンボ		2(透明)										
シオカラトンボ												
ハンミョウ												1
ニワハシミョウ												
クマバチ												
その他	イチイガシ 芽吹き	ミヤマカワトンボ1	ミヤマカワトンボ1 時間外:おそろくメスグロヒョウモン1♂目撃	田植え最盛期	クワの花は少し残っている	ニイイ鳴き 草刈り実施中	ウスハ'トンボ 10< 初キリス鳴き ニイイ鳴き	ウスハ'トンボ 10<	ウスハ'トンボ 20< ミンミン、アブラ鳴き	ウスハ'トンボ >20 ミンミン、アブラ鳴き	ウスハ'トンボ2 ツクツク鳴き ノキリクワガタ1♂	稲刈り終了 ウスハ'トンボ3 キロスズメ1、

表3. 頼木地区の詳細データ

頼木	2014.4.16.	2014.4.30.	2014.5.15.	2014.6.1.	2014.6.14.	2014.6.30.	2014.7.18.	2014.8.7.	2014.8.21.	2014.9.8.	2014.9.30.	2014.10.19.
天気	曇(薄曇り)	曇	晴れ	晴れ	晴れのち曇	曇	晴れ	曇	晴れ	快晴	晴れ	晴れ
日照し	弱	弱	強	強	強~中	弱	強	中	強	強	強	中~弱
曇量	9	10(うす曇)	4	7	7~9	9	7	8	7	2	6	7
気温(°C)	19°C	21°C	22°C	26°C	24°C	22°C	29°C	25°C	28°C	27°C	23°C	19°C
風力	0	0	3	1	2	0	1	0	1	0	0	1
ミヤマセセリ												
ダイミョウセセリ										1		
アオハセセリ												
ホソバセセリ										1	1	
コチャバネセセリ												
ヒメキマダラセセリ												
キマダラセセリ												
クロセセリ								1				
オオチャバネセセリ												
チャバネセセリ												
イチモンジセセリ						1						
茶セセリ												
アオスジアゲハ				1			5		2		1	
ミカドアゲハ												
アゲハ												
キアゲハ												
モンキアゲハ			1	1			1		1			
クロアゲハ			1									
オナガアゲハ												
ナガサキアゲハ												
カラスアゲハ												
ミヤマカラスアゲハ												
アキレスsp.												
モンキチョウ												
キタキチョウ				1	1	2	3	2	3	1	4	7
ツマグロキチョウ	1											
ツマキチョウ												
モンシロチョウ			1		1							
スジグロシロチョウ												
ヤマトスジグロシロチョウ												
Pieris 属												
ムラサキシジミ					1	1						1
ムラサキツバメ					1						4	7
アカシジミ												
コツバメ		1										
トラフシジミ												
ベニシジミ												
ウラナミシジミ												
ヤマトシジミ				1	1	1	3	3		1	3	1
ツバメシジミ												
ヤクシマルシジミ												
サツマシジミ	1					2	1		1		1	2
ルリシジミ												
ルリシジミ属 <i>Celastrina</i>					1							
ウラギンシジミ				2				1	1	1	2	
テングチョウ	1		1		1							4
アサギマダラ												
メスグロヒョウモン											1	
ツマグロヒョウモン				1					1		1	1
イチモンジチョウ												
コムシジ	1		1	1			2				1	1
サカハチチョウ							1					
キタテハ												1
ヒオドシチョウ												
ルリタテハ												
アカタテハ	2											1
ヒメアカタテハ												1
タテハモドキ												
インガケチョウ				2	4	2			2	1	1	5
コムラサキ												
ゴマダラチョウ												
ヒメウラナミジャノメ	5	10	1				4	1		6	2	
ウラナミジャノメ												
クロヒカゲ												
サトキマダラヒカゲ												
ヒメジャノメ												
コジャノメ												
クロノマチョウ												
ウスイロノマチョウ												
計	11	11	5	11	11	10	19	8	11	12	22	32
チョウ 総数	11	11	5	11	11	10	18	8	11	12	22	32
チョウ 種数	6	2	5	9	8	7	7	5	7	7	12	12
チョウ以外	クマバチ 1	シヤクガ1(採集)		キンモンカ 1	スーカミキリ 1				コオハナムグリ1			
カワトンボ		1(褐色)	2(透明, 1(褐色))									
シオカラトンボ						1♂		シオカラ1♂	オシオカラ1♀	1♂(若い個体)		
ハンミョウ												
ニワハシムシ												
クマバチ												
その他	ミヤマカワトンボ1 蛾2頭採集(1頭はメイカ)		ミヤマカワトンボ1 シマヘビ(や や黒化)		時間外 コムシジ ミヤマカワトンボ1 クスギカレハ幼虫 撮影		ウスバキトンボ 20< ニイニイ鳴き	ウスバキトンボ3、 ミンミン、アブラ鳴 き ヤンマsp1 (雨やむのを 待つ)	ヤンマsp1採集 ウスバキトンボ1 アブラ、ミンミン、 ツクツク鳴き オニヤンマ4 時間外:ムラサ キン1	草刈り上の段 ミヤマアカネ4 ウスバキトンボ10 ミンミン、アブラ、 ツクツク鳴き 時間外:オシ オカラ1♂	ミヤマアカネ1 ツクツク鳴き	ツクツク鳴き アキアカネ類1 ミヤマアカネ1 アオダマシヨウ幼 蛇1

表4. 板ヶ平地区の詳細データ

板ヶ平	2014.4.16.	2014.4.30.	2014.5.15.	2014.6.1.	2014.6.14.	2014.6.30.	2014.7.18.	2014.8.7.	2014.8.21.	2014.9.8.	2014.9.30.	2014.10.19.
	12:30~12:50	11:47~12:07	11:46~12:06	11:49~12:09	11:47~12:07	12:10~12:30	12:05~12:25	12:43~13:03	11:53~12:13	12:20~12:40	11:52~12:12	11:44~12:04
天気	曇(薄曇り)	曇	晴れ	晴れ	曇(薄曇り)	曇	晴れ	曇	晴れ	晴	晴れ	晴れ
日差し	中~弱	弱	強	強	中	弱	中	中~強	強	強	中	弱~中
雲量	8	10(うす曇)	6	7	9	9	8	8	6	6	6	7
気温(℃)	19℃	21℃	23℃	28℃	26℃	23℃	29℃	26℃	30℃	29℃	23℃	21℃
風力	0	1	3~4	1	2	0	1	1	1	1	1	0
ミヤマセセリ												
ダイオウセセリ			1									
アオバセセリ												
ホソバセセリ												
コチャバネセセリ												
ヒメキマダラセセリ											1	
キマダラセセリ												
クロセセリ												
オオチャバネセセリ											1	
チャバネセセリ												
イチモンジセセリ												1
茶セセリ												
アオスジアゲハ		3		1			6	3				
ミカドアゲハ					1							
アゲハ												
キアゲハ												
モンキアゲハ		1									1	
クロアゲハ								1				
オナガアゲハ												
ナガサキアゲハ										1		
カラスアゲハ												
ミヤマカラスアゲハ			1									
アキリデスsp.												
モンキチョウ			1	1								
キタキチョウ	2			1	4	1	2	2		3	6	4
ツマグロキチョウ												
ツマキチョウ	2											
モンシロチョウ		2	13	3	2	1						
スジグロシロチョウ												
ヤマトスジグロシロチョウ												
Pieris 属												
ムラサキシジミ									1			
ムラサキツバメ							1					
アカシジミ												
コツバメ												
トラフシジミ												
ベニシジミ	1		2	1	6							
ウラナシジミ												
ヤマトシジミ	2	1	1		4			3		5	3	6
ツバメシジミ					1							
ヤクシマルリシジミ												
サツマシジミ		1		1								1
ルリシジミ		1		1	1						1	
ルリシジミ属 <i>Celastrina</i>										1		
ウラギンシジミ		1		1						1	1	
テングチョウ					1							
アサギマダラ												
メスグロヒョウモン				1								
ツマグロヒョウモン			1					1				2
イチモンジチョウ							1					
コムシジ		2	1								1	
サカハチチョウ												
キタテハ												4
ヒオドシチョウ												
ルリタテハ												1
アカタテハ					1						1	4
ヒメアカタテハ												
タテハモドキ												
インガケチョウ	1			2	1				2	1		2
コムラサキ												
ゴマダラチョウ												
ヒメウラナミジャノメ	6	11	3	2		2	4			4	5	
ウラナミジャノメ												
クロヒカゲ												
サトキマダラヒカゲ		2										
ヒメジャノメ												1
コジャノメ												
クロノマチョウ												
ウスイロノマチョウ												
計	14	25	24	15	22	4	14	10	3	16	21	26
チョウ 総数	14	25	24	15	22	4	14	9	3	16	21	25
チョウ 種類数	6	10	9	11	10	3	5	5	2	7	10	10
チョウ以外	クマバチ 2			クメダシキ? 1	マモガネ 1	ラーカミ判						
カワトンボ		3(透明)					アサシシジミsp. 1匹			ハグロトンボ 1♀		
シオカラトンボ							オホシオカラトンボ 1♂	1♂		オホシオカラ 1♀ 1♂ 連結	1♂	
ハンミョウ		1										
ニワハンミョウ												
クマバチ												
その他	オホカメムシ 1頭と思われるが、三角紙船包みから脱走した		草刈りあり、アザミも伐られる	カラスシジミらしきもののクリの花で1目撃、確認できず	ウスバキトンボ1クリの花はほぼ終わ	ニイニイ鳴き 草刈あり サナエ採集	ウスバキトンボ2 ニイニイ鳴き 利キリス鳴き	ウスバキトンボ 20< ミバシ、アブラ鳴き ヤマsp採集	草刈り少し ウスバキトンボ11 アブラ、ミンシ鳴き	橋は通行止め ウスバキトンボ19 オホシオカラ2♀ 1♂ (内1Pは連結) クハムシ1 アブラ、ツクツク鳴き	ヒガンバナ終わ ウスバキトンボ1 ツクツク鳴き ミヤマアカネ1♀ 1♂ (連結)	ミヤマアカネ 1♀ 採集3

表5. 仲畑地区の詳細データ

仲畑	2014.4.16.	2014.4.30.	2014.5.15.	2014.6.1.	2014.6.14.	2014.6.30.	2014.7.18.	2014.8.7.	2014.8.21.	2014.9.8.	2014.9.30.	2014.10.19.
	13:10~13:30	12:20~12:40	12:22~12:42	12:26~12:46	12:23~12:43	12:45~13:05	12:42~13:02	13:15~13:35	12:26~12:46	12:50~13:10	11:52~12:12	12:18~12:38
天気	曇(薄曇り)	曇	晴れ	晴れ	曇(薄曇り)	曇	晴れ	曇(少し薄日)	晴れ	晴	晴れ	晴れ
日差し	弱	弱	強	強	中~弱	弱	中	弱~中~強	強	強	中	中
曇量	9	9~10	3	7	9	8	9	8	5	4	6	7
気温(℃)	22℃	21℃	23℃	28℃	26℃	24℃	29℃	27℃	31℃	29℃	23℃	21℃
風力	0	0	2	1	2~3	1	2	1	2~3	3	1	1
ミヤマセセリ												
ダイミョウセセリ												
アオバセセリ												
ホソバセセリ												
コチャバネセセリ												
ヒメキマダラセセリ									1			
キマダラセセリ											1	
クロセセリ												
オオチャバネセセリ											1	
チャバネセセリ							1					
イチモンジセセリ										1		
茶セセリ							2					
アオスジアゲハ									1			1
ミカドアゲハ												
アゲハ								1				1
キアゲハ												
モンキアゲハ						1				1	1	
クロアゲハ										1		
オナガアゲハ												
ナガサキアゲハ			1					1		1		
カラスアゲハ												
ミヤマカラスアゲハ												
アキリテスsp.												
モンキチョウ	2		9	7	1							
キタキチョウ					1		1	1	4	3	6	7
ツマギチョウ												
ツマギチョウ	3	2										
モンシロチョウ	4	9	23	29	3	5						
スジグロシロチョウ				1								1
ヤマトスジグロシロチョウ	1											
Pieris 属												
ムラサキシジミ						3						
ムラサキツバメ												
アカシジミ												
コツバメ												
トラフシジミ												
ベニシジミ	4	3	1	6	12	11	7	2	1			
ウラナシジミ							1					1
ヤマトシジミ		1	1			2	2	3	2	4	3	3
ツバメシジミ		1		1	3	1	2	1		1		1
ヤクシマルリシジミ												
サツマジミ						2						
ルリシジミ						7	1			1	1	
ルリシジミ属 Celastrina												
ウラギンシジミ				1						1	1	
テングチョウ	1											
アサギマダラ												
メスグロヒョウモン												1
ツマギロヒョウモン					1				1	1		6
イチモンジチョウ												
コムシ			1								1	
サカハチチョウ												
キタテハ			1									2
ヒオドシチョウ												
ルリタテハ												
アカタテハ				3			1				1	
ヒメアカタテハ												
タテハモドキ												1
インガケチョウ	1			2	1	1		1				1
コムラサキ												
ゴマダラチョウ												
ヒメウラナシジャノメ	1	6	2			1	1	1		2	5	
ウラナシジャノメ												
クロヒカゲ												
サトキマダラヒカゲ												
ヒメジャノメ												
コジャノメ												
クロコノマチョウ												10
ウスイロコノマチョウ												
計	17	22	39	50	29	28	19	10	10	17	21	36
チョウ 総数	17	22	39	50	29	28	19	10	10	17	21	36
チョウ 種数	8	6	8	8	8	10	10	7	6	11	10	13
チョウ以外				テニカキリ 1								
カワトンボ		1(透明)				ハゴロトンボ 1♀		ハゴロトンボ 1				
シオカラトンボ		1♂(若い個体)	1♀			シオカラ1♂ オシオカラ1♂		1♂				
ハンミョウ												
ニワハンミョウ												
クマバチ												
その他		ミヤマカワトンボ 1			ウスバトンボ3 ギンヤンマ 1	ニイイ鳴き 草刈りあり ウスバトンボ 5	ウスバトンボ4 アブラ鳴き ササギリス鳴き	アカアブ1 ウスバトンボ 10< アブラ鳴き マダニ1 人家の壁にネ イロスズメの巣	草刈り(半分くら い) ウスバトンボ15 アブラ鳴き	他の周り草刈 り ウスバトンボ18 アブラ、ツクツク鳴 き	ヒガンバナ終わ り頃 ウスバトンボ1 ツクツク鳴き ミヤマカネ1♀1 ♂(連結)	

3. 考察

・調査方法について

今回の調査方法は定点を決め、調査時間を決めることにより定量化した。これは以前実施した高平山調査（未発表）でのトランセクト法（ルートセンサス法）では、季節による変化や地理的、周囲の環境等でルート選定の難しさを感じ、その点を修正した。限られた時期のみ特定の植物が開花し、それに多数の昆虫が蝟集する事例や、周遊ルートが組めず、片道のルートを選定することの難しさや不合理さを感じた（複数地点での車利用であると、結局引き返す必要が出てくる）。筆者もこの方法は初めてであるが、調査時間を一定にすることで定量化を図った。今回の方法は概ねうまく実施できたと思う。

・出現種及び個体数について

今回選定した定点4点は、延岡市郊外にある優良な里山環境を維持している集落である。出現種数54種は、本市在来種の55%を占め、12回の短期の調査ではまずまずの記録種数ではあり、多様性を維持していると思われたが、当初期待していた70種近くには及ばなかった。今回調査では未記録であったアオバセセリ、コチャバネセセリ、キアゲハ、ヤクシマルリシジミ、ゴマダラチョウなどは生息していると思われ、ミヤマセセリ、ジャコウアゲハ、オナガアゲハ、ミズイロオナガシジミ、ゴイシシジミ、ミドリヒョウモン、スミナガシ、ヒオドシチョウ、コムラサキ、ウラナミジャノメ等も生息している可能性が高い。

出現種の中にはRDB種4種（ミカドアゲハ、ヤマトスジグロシロチョウ、ツマグロキチョウ、コツバメ）の他に、ホソバセセリ、キマダラセセリ、オオチャバネセセリ、アカシジミ、トラフシジミ、メスグロヒョウモン、サカハチチョウなどの延岡ではそれほど普通ではない種が出現しているところに多様性を感じた。

今回調査での確認総個体数は910個体で、1ヶ所、1回調査あたりにすると約19頭であり、調査時間が20分であるので、概ね1分間に1頭のチョウを確認していることになる。感覚的には特別多くも少なくもないと思われる。

種類別に個体数を見ると、確認数が多いモンシロチョウ、ヒメウラナミジャノメ、キタキチョウの上位3種で全体の約4割（356頭、39%）、それに次ぐヤマトシジミ、ベニシジミを加えると6割近く（519頭、57%）を占める。これを2010年までの延岡市のチョウの記録（16,745件）から多い順にもとめた順位（以下記録順位という）からみると、これら5種類はベニシジミが記録順位13位のほか、他は記録順位10位内である。つまり、市内で最も普通に見られる種でその多くを占めている。これにイシガケチョウ（記録順位22位）、ツマグロヒョウモン（記録順位1位）が続く。一方で前述したRDB種やサカハチチョウのようなそれほど普通ではない種の確認数は1頭～数頭で少ない。

・季節的消長について

5月中旬～6月中旬の初夏に個体数が多いのは、モンシロチョウ第2化が多数発生したことが最も大きい要因で、地区によるがベニシジミの第2化及びテングチョウの一斉羽化（石上地区）も要因となった。9月下旬～10月中旬の初秋は、キタキチョウとヤマトシジミの個体数が多いことが大きな要因で、イシガケチョウ、ツマグロヒョウモンもそれに次ぐ要因となっている。逆に、個体数が少なかった8月は、モンシロチョウを中心とするこれら多産する種が少なかった。また、4月に比較的個体数が多いのは、ヒメウラナミジャノメ第1化の影響が大きく、地区によってはベニシジミ（仲畑地区）もその要因となった。

・調査定点4点の比較

調査定点別に出現個体数を見ると大きな差があるが（163～298個体）、出現種数では頼木がやや少ない（27種）ものの、他3地区は32～35種とあまり差はない。出現個体数の差は、多産種、特にモンシロチョウの個体数に左右され、その発生源となる耕作地の多い仲畑、石上が多かった。

一方で出現種数にあまり差が出なかったのは、個体数の少ない種の出現が、偏らずそれぞれの地区に現れたことに起因する。このことは、この地域の多様性を示す現象であると考えられた。これらを総合的に考えて、曾木川流域の全体的なチョウ相は、耕作地周辺を主な生息地とする種及び森林系の種を中心に出現種類数、個体数共に豊富である。その内容を見てみると、個体数の多くは市内のいわゆる普通種で占めているものの、RDB種やサカハチチョウなどの数の少ない種が、いろいろな地区に生息しており、多様性のある山村的里山を象徴していると考えられた。

参考文献

- 安本潤一, 2011. 延岡市環境基本計画自然環境調査報告書. VIII-iii, チョウ類. 延岡市.
 安本潤一, 2015. アカシジミを延岡市北方町石上で採集, タテハモドキ(51):19.

2017年延岡市及びその周辺のクロマダラソテツシジミについて

安本潤一

(延岡市野田町 5125-1 : 〒882-0801)

クロマダラソテツシジミ *Chilades pandava* は、近年毎年のように宮崎県に飛来する迷チョウであるが、県北では県南、県央に比べて見られる数は少ない。2017年は、9月上旬の比較的早期に見られ、市内数カ所でも確認できたので報告する。また、日向市では大発生している場所もあり、門川町でも確認できた。

延岡市大貫町の本種の情報を提供して頂いた山下康彦氏並びに日向市財光寺の情報を提供して頂いた市民の方にお礼申し上げます。

(クロマダラソテツシジミの記録、全て2017年)

1. 延岡市内

1♂ 目撃 11.IX. 野田町37号古墳付近 安本潤一／1頭 撮影、他1頭目撃 16.IX. 大貫町 山下康彦／1♂ 目撃 22.IX. 野田町自宅 安本潤一／ 2♀ 採集 5.X. 天下町 安本潤一／1♀ 採集(低温型) 10.XI. 野田町自宅 安本潤一

2. 門川町内

1♀ 採集他に数頭目撃 9.IX. 南町 安本潤一／3頭 目撃 19.IX. 遠見山 安本潤一

3. 日向市内

多数目撃 大発生 30.IX. 日向市財光寺 安本潤一／数頭目撃 3.X. 米の山 安本潤一

2016 - 2017 年延岡市島浦島昆虫調査 (チョウの部)

安本 潤 一

(延岡市野田町 5125-1 : 〒882-0801)

延岡市島浦島(島浦町)の昆虫調査を2015年に引き続き調査した。調査はチョウを安本が、甲虫等を笹岡康則氏が行い、今回はチョウについて報告する。調査時期は2016年10月、12月に各1回、2017年7月に2回、11月(1回)と合計5回である。2017年7月の2回の調査を除く3回はアサギマダラマーキング会も併せて行った。

当地のチョウについては、2015年までの調査で37種のチョウが確認されたが、今回新たに5種のチョウが追加確認され、全部で42種となった。新たに確認された5種のチョウはミヤマカラスアゲハ *Papilio maackii*、タテハモドキ *Junonia almana*、スミナガシ *Dichorragia nesimachus*、アオバセセリ *Choaspes benjaminii*、ダイミョウセセリ *Daimio tethys* である。生息が確認されたチョウを表1にまとめた。今後さらに追加できそうな種もあるので引き続き調査を実施していきたい。また、蛾等、チョウ以外の昆虫については別の機会に報告したい。調査を一緒に実施した笹岡康則氏、マーキング会参加者の皆様及び結城豊廣氏ら島浦町の皆様にお礼申し上げる。

(記録) 記録者は記載のないものは筆者 「+」は5頭未満、「++」は5頭以上20頭未満を示す。

- ジャコウアゲハ *Byasa alcinous* 1頭目撃,27.VII.2017,日井,笹岡康則
 アオスジアゲハ *Graphium sarpedon* 1頭目撃,19.X.2016,遠見場山,1♀1♂,1頭目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、
 1頭目撃,3.VII.2017,遠見場山山頂付近、2頭目撃,27.VII.2017,宇治~日井峠
 アゲハ *Papilio xuthus* 1♀目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、2頭目撃,3.VII.2017,遠見場山山頂付近
 ナガサキアゲハ 12.XI.2017,野坂, 1♀3♂目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、1♀採集,3.VII.2017,遠見場山山頂付近、
 +目撃,27.VII.2017,宇治~日井峠
 モンキアゲハ *Papilio helenus* 1頭目撃,19.X.2016,遠見場山、1頭目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、2頭目撃,3.VII.2017,遠見場山山頂付近、1頭目撃,27.VII.2017,宇治~日井峠、1頭目撃,27.VII.2017,日井峠
 クロアゲハ *Papilio protenor* 1♂目撃,3.VII.2017,遠見場山山頂付近
 カラスアゲハ *Papilio dehaanii* 1♀目撃,3.VII.2017,神社~8番観音
 ミヤマカラスアゲハ *Papilio maackii* 1♂採集,3.VII.2017,遠見場山山頂付近
 モンシロチョウ *Pieris rapae* 1♀目撃,3.VII.2017,神社~8番観音
 スジグロシロチョウ *Pieris metelele* 1♂採集,12.XI.2017,野坂
 キタキチョウ *Eurema mandarina* 1♂目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、1頭目撃,12.XI.2017,野坂
 ウラギンシジミ *Curetis acuta* 1♀目撃,3.VII.2017,遠見場山山頂付近、1頭目撃,27.VII.2017,日井峠
 ムラサキシジミ *Narathura japonica* 1頭目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、++及び1♀目撃,3.VII.2017,遠見場山
 山頂付近、1頭目撃,27.VII.2017,宇治~日井峠、1♂採集,12.XI.2017,野坂
 ムラサキツバメ *Narathura bazalus* 1♂採集,12.XI.2017,野坂
 ベニシジミ *Lycaena phlaeas* 3頭目撃,3.VII.2017,神社~8番観音
 ヤマトシジミ *Zizeeria maha* ++目撃,19.X.2016,神社~遠見場山、1♂目撃,2.XII.2016,沖の平、2♂目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、1♂目撃,27.VII.2017,宇治~日井峠、12.XI.2017,野坂、++目撃,12.XI.2017,野坂
 ヤクシマルリシジミ *Acytolepis puspa* 1♂採集,3.VII.2017,遠見場山山頂付近、1♂採集,27.VII.2017,宇治~日井峠
 サツマシジミ *Udara albocerulea* 1♀採集,3.VII.2017,遠見場山山頂付近、1♀採集,12.XI.2017,野坂
 ルリシジミ *Celastrina argiolus* 1♂採集,3.VII.2017,遠見場山山頂付近、2♂採集,27.VII.2017,宇治~日井峠
 テングチョウ *Libythea lepita* 1♂目撃,12.XI.2017,野坂,笹岡康則
 キタテハ *Polygonia c-aureum* 1頭目撃,2.XII.2016,沖の平、1頭目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、1♀採集,12.XI.2017,野坂
 タテハモドキ *Junonia almana* +目撃,19.X.2016,宇治
 イシガケチョウ *Cyrestis thyodamas* 1頭目撃,3.VII.2017,神社~8番観音、1頭目撃(黄色型)12.XI.2017,野坂
 ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius* 1♀1♂目撃,3.VII.2017,遠見場山山頂付近

スミナガシ *Dichorragia nesimachus* 1 幼虫撮影, 3.VII.2017,影ヶ谷～須佐白,西邦雄、1 頭目撃, 27.VII.2017,宇治～日井峠,笹岡康則
 コミスジ *Neptis sappho* 1 頭目撃, 19.X.2016,神社～遠見場山、1 頭目撃,3.VII.2017,神社～8 番観音
 クロコノマチョウ *Melanitis phedima* 1 頭目撃,2.XII.2016,7 番観音～8 番観音、1♂採集.12.XI.2017,野坂
 アサギマダラ *Parantica sita* 1♂標識 (SIMA01) 19.X.2016,神社～遠見場山、4♀標識 (SIMA 又はシマ 02-05) ,19.X.2016,宇治、1♂標識 (SIMA10) ,2.XII.2016,沖の平、1♂目撃, 3.VII.2017,遠見場山山頂付近、1♀採集.12.XI.2017,野坂,ハゼバヤシ,4♀16♂標識, (シマ 50-61、シマ 70-76,78) 12.XI.2017,野坂
 アオバセセリ *Choaspes benjaminii* 1♀2♂,27.VII.2017,日井峠、1♂採集他に数頭目撃, 27.VII.2017,宇治
 ダイミョウセセリ *Daimio Tethys* 1 頭目撃, 27.VII.2017,日井の浜～日井峠、1♂採集+目撃,27.VII.2017,宇治
 クロセセリ *Notocrypta curvifascia* 1♂採集, 3.VII.2017,神社～8 番観音、1 頭目撃, 27.VII.2017,宇治～日井峠
 イチモンジセセリ *Parnara guttata* +目撃, 19.X.2016,神社～遠見場山、2 頭目撃, 2.XII.2016,沖の平、++目撃,12.XI.2017,野坂

表1 島浦島のチョウ出現種一覧

No.	和名	学名	1999年までの文献	2015年調査	2016-2017年調査
1	ジャコウアゲハ	<i>Byasa alcinous</i>	○		○
2	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon</i>	○	○	○
3	アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>	○	○	○
4	ナガサキアゲハ	<i>Papilio memnon</i>	○	○	○
5	モンキアゲハ	<i>Papilio helenus</i>	○	○	○
6	クロアゲハ	<i>Papilio protenor</i>	○		○
7	カラスアゲハ	<i>Papilio dehaanii</i>		○	○
8	ミヤマカラスアゲハ	<i>Papilio maackii</i>			○
9	モンシロチョウ	<i>Pieris rapae</i>	○	○	○
10	スジグロシロチョウ	<i>Pieris melete</i>	○	○	○
11	ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta</i>	○		
12	キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>	○	○	○
13	モンキチョウ	<i>Colias erate</i>	○		
14	ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta</i>	○		○
15	ムラサキシジミ	<i>Narathura japonica</i>	○	○	○
16	ムラサキツバメ	<i>Narathura bazalus</i>	○	○	○
17	ベニシジミ	<i>Lycaena phlaeas</i>	○	○	○
18	ヤマトシジミ	<i>Zizeeria maha</i>	○	○	○
19	ツバメシジミ	<i>Everes argiades</i>	○		
20	ヤクシマルリシジミ	<i>Acytolepis puspa</i>	○	○	○
21	サツマシジミ	<i>Udara albocaerulea</i>	○	○	○
22	ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus</i>	○	○	○
23	ウラナミシジミ	<i>Lampides boeticus</i>	○	○	
24	テングチョウ	<i>Libythea leptis</i>		○	○
25	アカタテハ	<i>Vanessa indica</i>	○	○	
26	キタテハ	<i>Polygonia c-aureum</i>	○		○
27	ヒオドシチョウ	<i>Nymphalis xanthomelas</i>		○	
28	タテハモドキ	<i>Junonia almana</i>			○
29	イシガケチョウ	<i>Cyrestis thyodamas</i>	○	○	○
30	ツマグロヒョウモン	<i>Argyreus hyperbius</i>	○	○	○
31	スミナガシ	<i>Dichorragia nesimachus</i>			○
32	コミスジ	<i>Neptis sappho</i>	○	○	○
33	ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus</i>	○		○
34	ウラナミジャノメ	<i>Ypthima multistriata</i>	○		○
35	ヒメジャノメ	<i>Mycalasis gotama</i>	○		○
36	クロコノマチョウ	<i>Melanitis phedima</i>	○	○	○
37	アサギマダラ	<i>Parantica sita</i>	○	○	○
38	アオバセセリ	<i>Choaspes benjaminii</i>			○
39	ダイミョウセセリ	<i>Daimio tethys</i>			○
40	クロセセリ	<i>Notocrypta curvifascia</i>	○		○
41	チャバネセセリ	<i>Pelopidas mathias</i>	○	○	
42	イチモンジセセリ	<i>Parnara guttata</i>	○	○	○

参考文献

岩崎郁雄, 1984. 延岡市島浦島昆虫分布調査記録, タテハモドキ(19):31-34.
 安本潤一, 2011. 延岡市環境基本計画自然環境調査報告書. VIII-iii, チョウ類. 延岡市.
 安本潤一, 2014. 延岡市島浦町昆虫調査, タテハモドキ(51):9-12.

延岡市低地のアカシジミ・ミズイロオナガシジミの生息状況調査

安 本 潤 一

(延岡市野田町 5125-1 : 〒882-0801)

アカシジミ *Japonica lutea* (以下アカと略す) は、延岡市の低地でも愛宕山、上伊形町、天下町、北浦町森山林道等で採集記録がある。さらに、鯛名町や妙見町の海岸地帯でも目撃例等がある。またミズイロオナガシジミ *Antigius attilia* (以下ミズイロと略す) もアカよりも内陸部が多いが、愛宕山、高野町、岡元町、行膝町などの低地で記録がある。2017 年は春先の低温のためかチョウの発生も全般的に遅れたので、6 月上旬に標高の低いところを中心に生息調査を実施し、その結果を報告する。この時期のアカの情報等を提供していただいた岩切康二氏にお礼申し上げる。

調査は、2017 年 6 月 3～6 日に延岡市の旧市内、旧北川町、旧北浦町の区域で実施し、結果を以下に示す。

延岡市 (旧延岡市の区域)

(確認) 赤水町太田、ほとんど海 (標高 2m くらい) の所、アカ採集、クリの花の周囲を飛翔中
(未確認) 鯛名町、妙見町妙見湾奥、松山町、祝子町坂宮、佐野町、佐野町森木

延岡市北浦町 (旧北浦町) の区域

(確認) 北浦町三川内小長谷 アカ採集、クリへの訪花個体あり
(未確認) 北浦町三川内仏越、上塚、下塚、古江地下、

延岡市北川町 (旧北川町) の区域

(確認) 本流方面 笹首 : アカ採集、ミズイロ目撃、八戸 : アカ採集、クリへの訪花個体あり、
替崎 : アカ、ミズイロ採集、クリへの訪花個体あり
小川方面 葛葉 : アカ採集、松瀬 : アカ採集、松葉吐 : アカ採集
(未確認) 本流方面 屋形原
小川方面 池ノ原、茅場、矢ヶ内、

今回の調査で、延岡市には、アカは低地にもかなり広く分布しており、海岸地帯にも生息していることが再確認された。ミズイロもアカほどではないが、かなり低標高地にも生息しているようだ。延岡市の南側門川町にはクヌギ林も見られ、このような分布状況がどのあたりまで続いているか興味深く、今後調査していきたい。

最後に当該 2 種と共に、本調査で記録されたチョウの記録を示す。当該 2 種以外のチョウの記録で興味深いのは以下である。

- ・2017 年はテングチョウ *Libythea lepita* が大発生した。調査の前 5 月下旬はさらに多かったようで、地元新聞にも家の周りや網戸に多数のチョウが止まって住民がびっくりしているとの記事が掲載されていた。調査中も駆除の相談を受けたが、このチョウは特にヒトへの害もなく、あと 10 日もすればかなり少なくなると説明した。
- ・モンキチョウ *Colias erate* は延岡市北浦町に生息することになっているが、今までその記録を探し当てられなかったので、延岡市の「自然環境調査報告書」では北浦町の具体的な場所を記載していなかった。今回、北浦町三川内仏越で 1 匹を採集し、標本を確保した。
- ・メスグロヒョウモンを北川町矢ヶ内、同替崎、北浦町小長谷の 3 ヶ所で確認できた。

(記録) 延岡市及び同北川町、同北浦町は省略した。記録時期は全て 2017 年。「+」は 5 頭未満、「++」は 5 頭以上 20 頭未満、「+++」は 20 頭以上 100 頭未満、記録は特に記載がないものは筆者

- アオスジアゲハ *Graphium sarpedon* 1ex 目撃,6/4,古江地下、1ex 目撃,6/4,上塚、1ex 目撃,6/4,茅場
アゲハ *Papilio xuthus* 1ex 目撃,6/3,松葉吐、1♂目撃,6/5,鯛名町
ナガサキアゲハ *Papilio memnon* 1♂目撃,6/4,上塚、1♂目撃,6/5,鯛名町
モンキアゲハ *Papilio helenus* 1ex 目撃,6/3,松葉吐、1ex 目撃,6/5,赤水町太田
モンシロチョウ *Pieris rapae* 1♂目撃,6/3,小長谷、3♂目撃,6/4,仏越、1♀目撃,6/4,小長谷、1♀目撃,6/4,下塚、+ 目撃,6/5,赤水町太田、1♂目撃,6/5,妙見町妙見湾奥、
スジグロシロチョウ *Pieris melete* 1♀2♂採集,6/3,矢ヶ内、1♂目撃,6/3,松葉吐、1♂採集,6/4,仏越、1♀採集,6/4,小長谷、1♂目撃,6/6,佐野町、1♀2♂採集他に 4exes 目撃,6/6,佐野町森木
キタキチョウ *Eurema mandarina* 1ex 目撃,6/3,八戸、1♂目撃,6/4,仏越、3♂目撃,6/4,上塚、1♂目撃,6/4,下塚、1♂目撃,6/5,赤水町太田、1♀目撃,6/6,佐野町、2♂目撃,6/6,佐野町森木
モンキチョウ *Colias erate* 1♂採集,6/3,矢ヶ内、1♂採集,6/4,仏越、1ex 目撃(黄色),6/4,屋形原
ウラギンシジミ *Curetis acuta* 1♂目撃,6/4,上塚、1ex 目撃,6/6,佐野町森木
ムラサキシジミ *Narathura japonica* + 目撃,6/6,佐野町森木
アカシジミ *Japonica lutea* 1♂採集,6/3,八戸,小西あゆみ、1♀1♂採集,6/3,八戸、2♀1♂採集,6/3,小長谷、1♂採集,6/4,松葉吐、7♀6♂採集,6/4,松瀬、1♀採集,6/4,葛葉、4♀4♂採集,6/4,替崎、1♀目撃,6/4,笹首、1♀1♂採集,6/5,赤水町太田
ミズイロオナガシジミ *Antigius attilia* 3♀5♂採集,6/4,替崎、1ex 目撃,6/4,笹首
ベニシジミ *Lycæna phlaeas* 1ex 目撃,6/6,祝子町坂宮
ヤマトシジミ *Zizeeria maha* 1♀目撃,6/6,佐野町森木
ヤクシマルリシジミ *Acytolepis puspa* 1♀採集,6/6,佐野町森木
サツマシジミ *Udara albocaerulea* 1♂目撃,6/3,八戸、1♂目撃,6/4,上塚
ルリシジミ *Celastrina argiolus* 1♀1♂目撃,6/3,八戸、1♂目撃,6/4,松瀬、1♂目撃,6/4,替崎、1♀目撃,6/4,笹首、1ex 目撃,6/5,赤水町太田、1ex 目撃,6/5,妙見町妙見湾奥、1♂目撃,6/6,祝子町坂宮、1♂目撃,6/6,佐野町、1♀採集,6/6,佐野町森木
テングチョウ *Libythea lepita* +++ 目撃,6/3,八戸、++ 目撃、6/3,池ノ原、+ 目撃,6/3,松葉吐、+ 目撃,6/3,小長谷、+ 目撃,6/4,古江地下、++ 目撃,6/4,仏越、+++ 目撃,6/4,上塚、++ 目撃,6/4,小長谷、++ 目撃,6/4,下塚、++ 目撃,6/4,茅場、++ 目撃,6/4,松葉吐、++ 目撃,6/4,松瀬、++ 目撃,6/4,屋形原、1ex 目撃,6/6,佐野町、1ex 目撃,6/6,佐野町森木
アカタテハ *Vanessa indica* 1ex 目撃,6/3,八戸、1ex 目撃,6/4,仏越、1ex 目撃,6/4,下塚、1ex 目撃,6/6,佐野町森木
キタテハ *Polygonia c-aureum* 1ex 目撃,6/3,小長谷、1ex 目撃,6/4,下塚、1ex 目撃(夏型汚損),6/6,佐野町
ヒオドシチョウ *Nymphalis xanthomelas* 1♂採集,6/4,替崎
イシガケチョウ *Cyrestis thyodamas* ++ 目撃,6/3,八戸、2♂目撃,6/3,小長谷、1ex 目撃,6/4,仏越、++ 目撃,6/4,上塚、+ 目撃,6/4,下塚、3ex 目撃,6/4,茅場、1ex 目撃,6/4,松葉吐、+ 目撃,6/4,松瀬、+ 目撃,6/4,替崎、1ex 目撃,6/5,赤水町太田、1ex 目撃,6/5,妙見町妙見湾奥、1ex 目撃,6/6,佐野町、2exes 目撃,6/6,佐野町森木
メスグロヒョウモン *Domora sagana* 1♂目撃,6/3,矢ヶ内、1♀目撃,6/3,小長谷、1♂目撃,6/4,小長谷、1♀目撃,6/4,替崎
ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius* 1♂目撃,6/3,八戸、1♀目撃,6/4,仏越、1♀++♂目撃,6/4,替崎、1♂目撃,6/5,赤水町太田
スミナガシ *Dichorragia nesimachus* 1♀採集,6/4,替崎
ゴマダラチョウ *Hestina japonica* 1♀目撃,6/3,八戸、1♀目撃,6/4,上塚
コムスジ *Neptis sappho* 1ex 目撃,6/6,佐野町森木
ヒメウラナミジャノメ *Ypthima argus* 1ex 目撃,6/3,八戸、1ex 目撃,6/3,小長谷、1ex 目撃,6/4,屋形原、1ex 目撃,6/4,替崎、1ex 目撃,6/6,佐野町森木
アサギマダラ *Parantica sita* 1♀目撃,6/4,松瀬
ダイミョウセセリ *Daimio tethys* 1ex 目撃,6/3,松葉吐

参考文献

- 怒和貞賞, 1972. 延岡市高野町 68 (怒和住居) 付近の蝶類, 宮崎の蝶 9 号:23-36.
怒和貞賞, 1999. 延岡市鯛名でアカシジミ目撃, 宮崎の蝶 61 号:30-31.
宮崎県総合博物館, 1993. 宮崎ーチョウの世界, pp.55.
村上勝, 1999. 延岡市・上伊形町のアカシジミの記録, 宮崎の蝶 61 号:28.
安本潤一, 2003. 延岡市及びその周辺のチョウ(2001年～2003年), タテハモドキ(39):1-4.
安本潤一, 2007. 延岡市北浦町(旧北浦町)のアカシジミの記録, タテハモドキ(43):74
安本潤一, 2011. 延岡市環境基本計画自然環境調査報告書, VIII-iii, チョウ類. 延岡市.
安本潤一, 2015. アカシジミを延岡市北方町石上で採集, タテハモドキ(51):19.
山口袈光, 1999. 延岡市・上伊形でアカシジミの記録, 宮崎の蝶 61 号:28.
山本久男, 1999. 延岡市内における最近の「アカシジミ」採集記録, 宮崎の蝶 61 号:29.

高千穂町向山のカラスシジミ、シータテハの記録

安本潤一

(延岡市野田町 5125-1 : 〒882-0801)

宮崎県高千穂町向山周辺のカラスシジミ *Fixsenia w-album* 及びシータテハ *Polygonia c-album* の記録を報告する。当地区は高千穂町の南側に位置し、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村に近い。前者は小松孝寛氏から標本の提供を受け、筆者が保管している。後者は、ここでは比較的普通に見られる種で、これら2種共通の食樹であるハルニレは秋元川沿いに点在する。標本を提供して頂いた小松氏にお礼申し上げる。

(記録)

- カラスシジミ 1♀ 採集・撮影, 4.VI.2015,
宮崎県高千穂町向山(鶴の平～秋元) 小松孝寛
14時頃アザミの葉上に静止していた。
シータテハ 1♀ 採集, 13.VIII.2016,
宮崎県高千穂町向山(秋元～秋元神社) 安本潤一
2頭 目撃 13.VIII.2016,
宮崎県高千穂町向山(秋元) 安本潤一



カラスシジミ (撮影: 小松孝寛)

2015～2017年、延岡市及びその周辺のタイワンツバメシジミの発生状況について

安本 潤 一

(延岡市野田町 5125-1 : 〒882-0801)

タイワンツバメシジミ *Everes lacturnus* の延岡市等の現状については、「タテハモドキ」50号に報告したところである。前回の調査場所を全てチェックできたわけではないが、一部のその後の状況について報告する。

(調査結果)

① 大分県境～延岡市北浦町直海

2015年9月9日 一部シバハギが残っていて花も咲いているが未発見。

② 延岡市森山林道（熊野江町側）

2015年9月11日 北浦方面に向かう途中、数カ所で少数ながらシバハギが見られ、花も確認できたがチョウは未発見。

熊野江町方面に下がる林道にシバハギが多量に見られるところがあるが、今回はシバハギがほとんど確認できずチョウも未発見。鏡山側ではシバハギ10株程度あり、花も咲いていて状況は良好だったがチョウは未発見。

2017年9月25日 シバハギを少数ながら確認。花も開花しているが、チョウ未発見。

③ 延岡市北浦町森山林道（北浦町側）

2015年9月8日 2000～2002年に多く見られ、2005年以降未発見の広場はシバハギは消滅しチョウも未発見。林道沿いの小さなポイントはシバハギが残っていて花も咲いていたがチョウは未発見。

2017年9月25日 上記広場は土捨て場になっていてシバハギ、チョウ共に未発見。林道沿いの小さなポイントはいくつかシバハギが残っていたが、チョウは未発見。シバハギは減少傾向。

④ 延岡市北浦町いやざめ～仏の越付近

北浦町いやざめ～仏の越付近 U 地点

2015年9月8日 5♀2♂確認 シバハギは多くはないが点々とあり、花も咲いている。

2016年9月11日 4♀1♂確認（♀は新鮮♂はややスレ）、シバハギの花がよく咲いている。

2017年9月13日 16頭±2頭（重複カウントの恐れのある個体を±2頭で示した）、♂は新鮮～スレ、欠けの個体、♀は新鮮で少なくとも3♀確認。

⑤ 延岡市北浦町梅木付近

北浦町いやざめ～仏の越付近 O 地点

2015年9月8,9日 2008年頃まで安定した産地の時にあった崖面のシバハギは消滅。近くの林道脇には点々とシバハギがあった。小さい株が多く、1株を除いては花が咲いていなかった。チョウ未発見。

2016年9月11日 林道横に花をつけたシバハギ小株点在。チョウは未発見（時間が遅かった16時過ぎ）

⑥ 延岡市妙見町

2017年9月19日 2008年に幼虫が発見された場所。シバハギ、チョウ共に未発見。

⑦ 門川町遠見山

当地は1995年頃までは大発生地だった。

2015年9月3日 シバハギは岬の方（通称「桃源郷」）に行く道及び遠見山展望台下で確認。花も少し咲いていたがチョウは未確認。

2016年9月22日 2015年と同様の場所を調査。昨年よりシバハギの花は多い。チョウは未確認。

2017年9月19日 2016年と同様な状況でチョウ未発見。シバハギの花の状況はよい。

⑧ 延岡市小川町

2017年9月28日 小川町は1979年に目撃記録があるが、筆者は確認したことはない。近年シバハギが増えていて気になっていたのので調査を試みた。10株程度咲いていて、花もあったがチョウは成虫、幼虫等未発見であった。

(参考文献)

- 岩崎郁雄, 1987. 宮崎県北部のタイワンツバメシジミ分布とその発生期, 成虫の一知見, タテハモドキ(22):1-17.
安本潤一, 2011. 延岡市環境基本計画自然環境調査報告書, VIII-iii, チョウ類. 延岡市.
安本潤一, 2014. 延岡市及びその周辺のタイワンツバメシジミの現状と経緯. タテハモドキ(50):55-59.

2017年宮崎県北部のリュウキュウムラサキの記録

安本潤一

(延岡市野田町 5125-1 : 〒882-0801)

筆者は2017年9～10月にリュウキュウムラサキ *Hypolimnas bolina* を門川町及び日向市で採集しているので報告する。この期間に延岡市内の高平山、鏡山、愛宕山、天下町のピークなども探したが未発見であった。情報を頂いた山元一裕氏にお礼申し上げる。

(記録)

- 1♂ 採集 門川町遠見山 19.IX.2017, 安本潤一
1♂ 採集 日向市米の山 3.X.2017, 安本潤一

ミカドアゲハの蛹化方向－葉先方向？それとも葉柄方向？－(Ⅲ)

川野 雅喜

(大分県大分市葛木 982-5 : 〒870-0133)

1. はじめに

(Ⅱ)で報告したように、2016年末から2017年にかけて、葉先向き葉柄際括り付け有りのサナギ7個の越冬を試みたが、そのうち1つは、鳥に捕食されてしまい6個の越冬観察となった。

また、2017年もミカドアゲハの蛹化方向について引き続き観察を行った。

これらの結果から、(Ⅱ)で予想したように、

葉先向き蛹化個体は越冬。吐糸による括り付けあり。

葉柄向き蛹化個体は年内羽化。括り付け無し。

と言う結論を得た。食樹は全て在来種オガタマノキ(*Michelia compressa*)である。また当然のこととして、年1化の地域では葉柄向きサナギは出現しない、葉先向きサナギのみである。

2. 葉先向き越冬サナギの羽化

6個は全て春に一斉に羽化した。(Ⅱ)の予想が正しかったと言える。次に表にまとめた。

2017/4/23	♀1, ♂1
2017/4/25	♀2
2017/4/28	♀1
2017/5/01	♀1

雌雄の区別は腹部末端で行っている。



♀が多いように見えるが、サナギが少ないための見かけの結果だろう。春に多くのミカドアゲハを見かけるが、これは越冬蛹が一斉に羽化するためと考えて良いようである。

ミカドアゲハは春に一斉に羽化するらしいとは従来言われていたことではあるが、それが正しい事が証明できたようである。

3. 葉柄向きサナギの羽化

葉柄向きサナギは(Ⅱ)で予想したように全て年内羽化である。(Ⅱ)の予想が正しかったと言える。

2017/6/16	♀1
2017/6/22	♂1
2017/8/01	♂1

2016年も葉柄向きサナギ4個は全て年内羽化をしている。

4. 葉先向きサナギの羽化

2017年は観察していない。2016年は1個体のみ年内羽化。(Ⅱ)の予想が正しかったと言える。

5. 葉先向きサナギの越冬

2017年12月25日現在、6個が屋外で越冬中である。これらは全て(Ⅱ)の予想が正しかったと言える。しかし、1個は緑色だったものが茶褐色に色が変わってきており、すでに死んでいると思われる。もちろんネットを掛けて、鳥による捕食を防いでいる。2018年の春には一斉に羽化するはずである。とても楽しみ。

6. 終わりに

3年間に亘り園芸種オガタマノキ(*Michelia figo*)と在来種オガタマノキ(*Michelia compressa*)でのミカドアゲハの蛹化方向について観察を続けてきて一応の結論が出せたと思う。

ところで、この蛹化方向についての観察のきっかけの一つとして、小松孝寛氏のウェブサイト「宮崎の昆虫」に記述されていた「(ミカドアゲハの)蛹の方向はアオスジアゲハと逆で葉先の方に頭を向ける。」がある。これを見た時「何で・・・？我が家と違うワ。」であった。そして、小松孝寛氏や宮昆メーリングリストでの多くの方々の貴重なご意見を頂いたこともあり、観察を続けることになった。

これらが無かったら、在来種オガタマノキを通販で買うことも無く、観察も3年間続かず、「わあ～、庭でミカドアゲハが生まれた。うれしい、感激。」、「幼虫、めちゃ可愛いワ。」、「写真撮りまくろう！」で終わっていた。

参考ウェブサイト(2017年12月現在)

小松孝寛、宮崎の昆虫、<http://www.miyakon.com/>

川野雅喜、大分のチョウ、<http://kiageha.sakura.ne.jp/>

珍しい蝶！ミカドアゲハ –曹源寺–

<http://digioka.libnet.pref.okayama.jp/detail-jp/id/kyo/M2014120214063069272>

参考文献

上田恵介・大山弘貴, 2013. アオスジアゲハとミカドアゲハの蛹の擬装～形態と葉への付き方～. 立教大学理学部生命理学科.

上田恵介・木下豪, 2013. アオスジアゲハにおける幼虫・蛹のカモフラージュと葉への付き方. 立教大学理学部生命理学科.

福田春男ほか, 1982. 原色日本蝶類生態図鑑(I). 保育社: PLATE9, PLATE11, 93-96.

大津修ほか, 1999. ミカドアゲハ成長の記録. *Butterflies*(24):56-59.

福田治, 2004. ミカドアゲハのサナギは下向きが好き. *博多虫*(8):39.

学研編集部, 2005. 日本産幼虫図鑑, p121. 学研. 東京.

難波通孝, 2009. 岡山県におけるミカドアゲハの分布拡大～東進に関する定点調査(1999～2008年)～. *月刊むし*(457):25-31.

出嶋利明, 2012. 香川県におけるミカドアゲハの分布拡大. *やどりが*(234):26-27.

福田春男, 2012. 野外飼育による日本列島におけるミカドアゲハの周年経過の再検討. *Butterflies (Teinopalpus)*(61):23-34.

井上大成・石井実, 2016. 環境 Eco 選書 12 チョウの分布拡大. 北隆館. 東京.

川野雅喜, 2015. ミカドアゲハの蛹化方向－葉先方向？それとも葉柄方向？－. *タテハモドキ*(51):1-6

川野雅喜, 2016. ミカドアゲハの蛹化方向－葉先方向？それとも葉柄方向？－(II). *タテハモドキ*(52):1-8.

九州各地で採集した注目すべき蛾の記録

石 綿 深 志

(宮崎市柳丸町 388-5-2-206 : 〒880-0844)

筆者は九州各地で蛾の採集調査をしてきた。今回、これまで採集、観察してきた種類のうち、記録上重要なものを報告する。また、宮崎県において記録の少ない種類もなるべく過去の記録を含め紹介する。採集法は水銀灯(300w,1個)と捕虫灯(20w,2本)を用いたライトトラップ、糖蜜トラップ、日中の見つけ採りによって採集・撮影した。

報文を作成するにあたって文献や蛾類の生態情報等をくださった佐々木公隆氏、堀内湧也氏、宮崎県内の文献収集に多大なるご協力いただいた永井彪氏、小松孝寛氏にこの場を借りて感謝申し上げます。なお学名の前にある番号は、日本産蛾類大図鑑のカタログ番号である。

Microterigidae コバネガ科

[0006] *Neomicropteryx bifurca* Issiki, 1953 サンダンキョウヒロコバネ
宮崎県日南市北郷町北河内, 1ex. 撮影, 23.IV.2017. (Fig.1)

Xyloryctidae ヒロバキバガ科

[1175] *Metathrinca tsugensis* (Kearfott, 1910) ツガヒロバキバガ

宮崎県日南市北郷町北河内, 1ex. 採集, 11.IX.2017.

ライトトラップで採集した。宮崎県内では高原町(永井, 2004)、北川町(永井, 2008)から採集されている。

[----] *Pantelamprus staudingeri* Christoph, 1882 トガリヒロバキバガ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山, 1♀ 採集, 12.VIII. 2017. (図 Fig. 2) 宮崎県初記録

ライトトラップで採集した。当地では正式な報告はないが佐々木公隆氏によって採集されている。

Cossidae ボクトウガ科

[0076] *Zeuzera caudata* Joicey & Talbot, 1916 クロシオゴマフボクトウ

宮崎県日南市北郷町北河内, 1♂ 採集 23.VII.2011.; 1♂ 採集, 1.VIII.2017.

鹿児島県肝付町岸良, 1♂ 採集 22.VII.2017.

ライトトラップで採集した。宮崎県内では延岡市(永井・朝日, 1992)、宮崎市(永井, 2011)で記録がある。

Sesiidae スカシバガ科

[1054] *Glossospehia contaminata* (Butler, 1878) ハチマガイスクアシバ

福岡県福岡市城南区西油山, 1♀ 採集, 14.VII.2006.; 1♂ 採集 5.VII.2007.

[1047] *Glossospehia romanovi* (Leech, 1889) クビアカスクアシバ

宮崎県日南市北郷町北河内, 1♂ 1♀ 採集, 1.VIII.2016. (Fig. 3)

昼行性の種類であるが、ライトトラップで採集した。県内では西米良村の記録のみ(永井・朝日, 1992)。

Epiropyidae セミヤドリガ科

[1366] *Epiricania hageromo* Kato, 1939 ハゴロモヤドリガ

宮崎県日南市北郷町北河内, 1♂ 採集, 2.IX.2017.; 多数目撃, 5♂ 採集, 9.IX.2017.; 多数目撃, 10.IX.2017.; 数頭目撃, 18.IX.2017.

全国に広く分布するが、宮崎では 2004 年に初めて記録された(岩崎, 2004)。ハゴロモに寄生した幼虫を見る機会が多いが、成虫は稀である。10月2日に採集した個体はライトトラップで採集したが、他の個体は午前 8:00~10:00 にかけておびただしい数の飛翔個体を発見し、採集した。ほとんどの個体は林縁や灌木の上をなめるように飛翔し、一見するとヒメハマキやヒゲナガガの雌のようであった。

Limacodidae イラガ科

[1377]*Heterogenea asella* (Denis & Schiffermüller, 1775) カギバイラガ

宮崎県日南市北郷町北河内, 1♂1♀採集, 18.IX.2017.

宮崎県内では小林市野尻町の記録がある(永井, 2013)。

[1386]*Parasa consocia* Walker, 1863 アオイラガ

宮崎県小林市須木島田町 猪ノ子谷, 1♂採集 3.VII.2016.

[1338]*Pseudopsycha endoxantha* Püngeler, 1914 キンケウスバイラガ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山, 1♀採集, 14.V. 2017. (Fig.4) 宮崎県初記録

全国各地から記録はあるが、分布が局地的で得難い種類である。採集個体は日中、フジキオビの探索中に採集した。飛翔は比較的緩やかであったが、その姿は小型のマルハナバチのようであった。

Hyblaeidae セセリモドキガ科

[1395]*Hyblaea fortissima* Butler, 1881 ニホンセセリモドキ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷, 1♂採集, 31.III. 2014.

宮崎県西臼杵郡椎葉村下福良, 1♂撮影, 30.III. 2015.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山, 数頭目撃 1♀採集, 14.V. 2015.

Crambidae ツトガ科

[1581]*Aethaloessa calidalis* (Guenée, 1854) キンモンノメイガ

佐賀県唐津市竹木場, 1ex. 採集, 5.IX.2015.

宮崎県日南市北郷町北河内, 1ex. 採集, 11.VIII.2017.

宮崎県では串間市の記録がある(河野, 2016)。いずれの個体もライトトラップで採集した。

[1633]*Pleuroptya scinialis* (Walker, 1859) ソトグロオオキノメイガ

宮崎県日南市北郷町北河内, 1♀採集, 1.VIII.2016. (Fig.5); 1♀採集, 11.VIII.2017.; 数頭確認, 1♂1♀採集, 27.VIII.2017.

当地では個体数は少ないものの、8月中はほぼ毎回ライトトラップに飛来する個体を確認できた。宮崎県では高原町の記録のみである(永井, 2004)。

[1796]*Carminibotys carminalis* (Caradja, 1925) ヘリアカキンノメイガ

宮崎県日南市北郷町北河内, 1ex. 採集, 27.VIII.2017.

Geometridae シャクガ科

[2677]*Rhynchodapta eburnivena* (Warren, 1896) シロミャクオエダシャク

宮崎県日南市北郷町北河内, 1♂採集, 27.VIII.2017.

[2719]*Milionia zonea* Moore, 1872 キオビエダシャク

宮崎県宮崎市田野町甲 鱈塚山山頂, 1ex. 目撃, 2.VII.2017.

宮崎県日南市北郷町北河内, 1♀採集 3ex. 目撃, 9.VII.2017.; 1♂採集 2ex. 目撃, 27.VIII.2017.

宮崎県宮崎市清武町今泉甲 大久保交差点, 1ex. 目撃, 24.X.2017.

宮崎県の本種の記録は 2010 年までであるが、それ以降記録がない(永井・岩崎・倉田, 2004; 前田, 2005; 串間, 2007 串間, 2010; 佐々岡, 2010)。8月27日に採集及び観察した個体は灯火採集に飛来したものである。

[2760]*Gigantalcis flavolinnearia* (Leech, 1891) フタキスジエダシャク

大分県由布市庄内町阿蘇野, 1♀採集, 24.X.2014.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷, 1♂採集, 4.XI.2017.

宮崎県内ではえびの市で記録されている(永井, 2004)。

[2828]*Phigalia verecundaria* (Leech, 1897) シロトゲエダシャク

大分県玖珠郡九重町田野 やまなみ荘, 1♂採集, 1.IV.2016.

熊本県球磨郡五木村下梶原, 1♂採集, 29.III.2012.

- 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♂採集,22.III.2015.
宮崎県内では延岡市から記録されている (柳田,1999)。
- [---]*Larerannis nakajimai* Inoue,1986 ナカジマフユエダシヤク
福岡県太宰府市北谷 宝満山,2♂採集,10.XII.2008.
福岡県福岡市西区板屋 背振山,1♂採集,5.XII.2013.
大分県竹田市久住町有氏,2♂採集,9.XII.2016.
宮崎県東臼杵郡椎葉村不土野,1♂採集,25.XI.2017.
夜間に飛翔中の個体を採集した。宮崎県内ではえびの市で記録されている (永井,2004)。
- [2822]*Pachyerannis obliquaria* (Motschulsky,1861)クロスジフユエダシヤク
宮崎県東臼杵郡椎葉村不土野,1♂採集,25.XI.2017.
宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 波帰,1♂採集,3.XII.2017.
ライトトラップと夜間に飛翔中の個体を採集した。宮崎県内では日之影町から記録がある (永井,2000)。
- [2823]*Erannis golda* Djakonov,1929 チャバネフユエダシヤク
宮崎県東臼杵郡椎葉村不土野,6♂採集,25.XI.2017.
宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,2♂採集,25.XI.2017.
ライトトラップで採集した。宮崎県内では日之影町から記録がある (永井,2000)。
- [2830]*Nyssiodes lefuarius* (Erschoff,1872)フチグロトゲエダシヤク
福岡県糸島市志摩松隈,1♂採集,1.I.2014. ; 1♂採集,10.I.2015. ; 2♂目撃 1♂採集,1.I.2016.
佐賀県唐津市原,3♂採集,31.I.2014.
福岡県では珍しい種類ではない (佐々木・石綿,2008;佐々木・石綿,2009) が、早い採集記録として報告する。本種は通常2月の中旬から発生することが多いが、糸島市志摩松隈では例年1月に発生が始まる。毎年早く出る個体を採集したところ、2014年と2016年には元日に採集することができた。2016年は他にも目撃個体があったため、2015年末には発生していたものと考えられる。採集した個体はいずれも新鮮な個体であった。
- [2831]*Apochima juglansiaris* (Graeser,1889)オカモトトゲエダシヤク
大分県玖珠郡九重町田野 やまなみ荘,1♀採集,1.IV.2016.
雄は走光性が強いが、雌は滅多にライトに飛来することがないため採集が困難である。
- [---]*Megabiston ashizuriensis* Sato & Kawaka-mi,2001 アシズリエダシヤク
長崎県平戸市岩の上町,2♂採集,5.I.2014.
長崎県平戸市棧敷町,3♂採集,4.I.2015.
- [2842]*Biston thoracicaria* (Oberthur,1884) フタオレウスグロエダシヤク
大分県玖珠郡玖珠町日出生,3♂採集,8.V.2013.; 1♂1♀採集,7.V.2014.; 1♂採集,1.V.2016.
- [2727]*Paraperania giraffata*(Guenee,1858)オオゴマダラエダシヤク
宮崎県小林市須木 猪ノ子谷,1♂採集,3.VIII.2016. (Fig.6)
黒色斑が拡大した異常型である。
- [---]*Alsophila yanagitai* Nakajima,1995 サクフウフユシヤク
大分県由布市庄内町阿蘇野,7♂採集,6.V.2013.
大分県竹田市久住町有氏,10♂採集,11.XII.2016. ; 6♂採集,2.XII.2017.
- [2159]*Inurois tenuis* Butler,1879 ホソウスバフユシヤク
大分県玖珠郡玖珠町山下 鶴ヶ原,3♂採集,12.III.2014.
大分県玖珠郡玖珠町森,1♂採集,12.III.2014.
宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♂撮影 22.III.2015.
宮崎県内では椎葉村(永井・朝日,1992)と延岡市(柳田,1994)から記録がある。

[2177]*Agathia lycaenaria* (Kollar,1844) マダラチズモンアオシヤク

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,27.VIII.2017.

宮崎県内では宮崎市、日南市、串間市の記録がある(永井・朝日,1992)。

[2409]*Pseudobaptria corydalaria* (Graeser,1889)ハチノジクロナミシヤク

大分県玖珠郡九重町湯坪,1♂1♀採集,22.VI.2015.

大分県由布市庄内町阿蘇野,1♀採集,22.VI.2015.

九州では大分県、宮崎県、熊本県で採集されているが、局地的に産する蛾である。日中、ゼフィルスの探索中に林縁の草地を飛翔する本種を採集した。

[2496]*Operophtera rectipostmediana* Inoue,1942 イチモジフユナミシヤク

熊本県阿蘇郡南阿蘇村久石 城山,1♀採集,30.XII.2014.

大分県由布市庄内町阿蘇野,2♂採集,11.XII.2015.

大分県竹田市久住町有氏,2♂採集,11.XII.2016.

宮崎県東臼杵郡椎葉村不土野,1♂採集,25.XI.2017.

[2497]*Operophtera japonaria* (Leech,1891) サザナミフユナミシヤク

熊本県阿蘇郡南阿蘇村久石 城山,7♂1♀採集,19.XII.2014. (Fig.7);2♂採集1♀目撃,25.XII.2014.;数頭♂

目撃1♀採集,19.XII.2015.;1♂採集,24.XII.2016. 九州本土初記録

関東地方では局地的ながら各地に記録があるが、西日本では対馬のみである。採集地は阿蘇地方ではよく見られるクヌギの植栽地で、日中クヌギの幹でフユシヤク類を探している際に発見した。同様の環境は大分県にかけて各所に存在するため、数ヶ所探索したが、発見に至っていない。

[2500]*Operophtera relegata* Prout,1908 クロオビフユナミシヤク

宮崎県東臼杵郡椎葉村不土野,2♂採集,25.XI.2017.

[2500]*Operophtera crispifascia* Inoue,1982 ヒメクロオビフユナミシヤク

宮崎県東臼杵郡椎葉村不土野,1♂採集,25.XI.2017.

[2501]*Epirrita autumnata* (Borkhausen,1794)アキナミシヤク

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,3♂採集,21.X.2014.

宮崎県内では延岡市の記録がある。

Uraniidae ツバメガ科

[2956]*Warreniiplema fumicosta*(Warren,1896)アトキフタオ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集 1.VI.2017. (Fig.8)

南西諸島では広く分布しているが、九州本土では少ない種である。宮崎県内では宮崎市、鶴戸での記録がある(永井・朝日,1992)。

[2937]*Acropteris iphiata* (Guenée, 1857)ギンツバメ

宮崎県西諸県郡高原町蒲傘田,1♀採集,30.IX.2017.

宮崎県では延岡市、日南市の記録がある(永井・朝日,1992)。

[2939]*Pseudomicronia advocataria* (Walker,1861)ヤクシマギンツバメ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,11.VIII.2017.

Epicopeiidae アゲハモドキ科

[2942]*Schistomitra funeralis* Butler, 1881 フジキオビ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,数頭目撃 1♂採集,9.V.2013;数頭目撃 1♂採集,22.V.2013.;数頭目撃 2♂採集,14.V.2015;数頭目撃 1♀採集,14.V.2017.

当地においては数の少ないものではないが、高所を活発に飛ぶため採集は困難である。なお、当地において灯火採集も試みているが、まったく飛来しなかった。宮崎県内では延岡市北川町で記録されている。

Callidulidae イカリモンガ科

[2961]*Callidula attenuata* (Moore,1879)ベニイカリモンガ
佐賀県伊万里市黒髪,2ex.採集,17.IX.2014.

Lasiocampoidea カレハガ科

[2968]*Pyrosis idiota* Graeser, 1888 ウスマダラカレハ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♀採集,9.V.2013.;2♀採集,15.V.2013;3♀採集,22.V. 2013.;3♀採集,22.V.2014.;1♂飼育羽化,19.III.2014. (Fig.9) ;1♀採集,21.V.2017.

中国地方と九州の一部で採集されている稀種である。灯火への飛来時間は日没後 30 分頃から 22 時頃までが多いが、深夜に飛来することもある。2013 年に採集した雌より得た卵を飼育し、クヌギで飼育した結果、1♂が翌年羽化した。採集記録ではないが、本種は雄が非常に稀である(三宅, 2009)。九州産の個体は図示されていないため、あわせて報告する。

[2963]*Gastropacha clathrate* Bryk,1949 ワタナベカレハ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡,1♂採集,26.VII.2013.

宮崎県内では小林市、国富町から記録がある。

Bombycidae カイコガ科

[2986]*Pseudandracra gracilis* (Butler,1885)カギバモドキ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,2.IV.2011.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♀採集,12.VIII.2017.

雄はライトトラップによく飛来するが、雌は稀である。

[2987]*Prismosticta hyalinata* (Butler,1885)スカシサン

熊本県上益城郡山都町目丸,1♂採集,9.VIII.2013.

宮崎県宮崎市田野町甲 鱈塚山山頂付近,1♀採集,21.VII.2017.

Saturniidae ヤママユガ科

[2994]*Aglia japonica* Leech,1889 エゾヨツメ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,3.IV.2011; 1♂撮影,8.VI.2017.

宮崎県内各地で見られるが、県南部での記録が少ないため報告する。

Sphingidae スズメガ科

[3026]*Mimas christophi* (Staudinger,1887)ヒサゴスズメ

熊本県上益城郡山都町目丸,1♂採集,6.VIII.2015.

九州では稀な種類で、宮崎県内では椎葉村で記録されている(小松・木野田・岩切・堀内,2016)。

[---]*Sphinx comstricta* Butler,1885 コエビガラスズメ

宮崎県北諸県郡三股町長田 椎八重公園,1♂採集,22.VI.2011.

宮崎県日南市北郷町北河内,1♀採集,8.VIII.2011.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♂採集,15.V.2013.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,4♂採集,14.V.2015.

[3035]*Cephonodes xanthus* Rothschild & Jord-an,1903 リュウキュウオオスカシバ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,2.VII.2016.

宮崎県内では宮崎市、日向市、日南市で記録がある。

[3037]*Daphnis nerii* (Linnaeus,1758)キョウチクトウスズメ

福岡県福岡市西区飯盛 西部運動公園,10 幼 1ex.採集,24.X.2013.

福岡県福岡市城南区七隈,1 幼確認,1.XII.2016.

Notodontidae シャチホコガ科

[3119]*Gangaridopsis citrina* (Wileman,1911)アカシャチホコ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,2♂採集,15.V.2013.; 3♂採集,21.V.2017.

[3172]*Odontosia sieversii* (Menetries,1856)シーベルスシャチホコ

熊本県球磨郡五木村下梶原,10♂1♀採集,29.III.2012.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,5♂採集,22.III.2013.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♀採集,1.IV.2016. ; 1♂採集,15.IV.2017.

[3174]*Ptilophora jezoensis* (Matsumura,1920)エゾクシヒゲシャチホコ 宮崎県初記録

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♂採集,24.XI.2017. ; 1♂採集, 25.XI.2017.

ライトトラップで採集した。宮崎県内では佐々木公隆氏によって五ヶ瀬町で得られているが、正式な報告はない。

[3175]*Himeropteryx miraculosa* (Staudinger, 1887)キエグリシャチホコ

熊本県八代市泉町久連子,1♂1♀採集,29.X.2013.

大分県由布市庄内町阿蘇野 男池,5♂採集,24.X.2014.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♂採集,27.X.2013.;1♂採集,21.X.2014.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♂採集,2.XI.2017.

ライトトラップで採集した。九州では記録が少ない種類だが、広範囲に生息しているようである。宮崎県内ではえびの市で記録がある(永井,2004)。

[3075]*Stauropus teikichiana* (Matsumura,1929)テイキチシャチホコ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,2.IV.2011.

宮崎県北諸県郡三股町長田 長田峡,1♂採集,21.VII.2014.

宮崎県小林市須木 猪ノ子谷,1♂採集,2.VII.2016.

[3131]*Ramesa tosta* Walker,1855 カバイロシャチホコ

熊本県阿蘇市西小園,2♂採集,17.VIII.2010.

熊本県南阿蘇郡西原村小森,1♂採集,13.VI.2013.

佐賀県唐津市竹木場,3♂1♀採集,5.IX.2015.

[3184]*Rosama ornata* (Oberthur,1884) トビギンボシシャチホコ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,1.VIII.2016.

Lymantriidae ドクガ科

[3194]*Calliteara virginea* (Oberthur, 1879) ウスジロドクガ

大分県玖珠郡玖珠町日出生 九州初記録

8♂採集,6.V.2013. (Fig.10) ;5♂採集,7.V.2014.;1♂採集,1.V.2015.;1♂採集,1.V.2016.

全国的に稀な蛾で、本州と四国で採集されている。深夜 23 時以降に飛来する個体が多い。

[3237]*Artaxa sakaguchii* (Matsumura,1927)サカグチキドクガ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,1.X.2017.

宮崎県内では行藤山(永井・朝日,1992)、小林市須木(柳田,1994)の記録がある。

[3223]*Lymantria minomonis* Matsumura,1934 ミノオマイマイ

宮崎県宮崎市田野町甲 鱈塚山山頂付近,1♂採集,21.VII.2017. (Fig.11)

前翅の翅室の波状紋が消失した異常型である。

[3225]*Lymantria xyliana* Swinhoe,1903 マエグロマイマイ

宮崎県北諸県郡三股町長田 長田峡,1♂採集,21.VII.2014. (Fig.12)

前翅中室の外側から外縁にかけての斑紋が融合した異常型である。

Arctiidae ヒトリガ科

[3332]*Aloa lactinea*(Cramer,1777)マエアカヒトリ

熊本県南阿蘇郡西原村小森,3 幼採集, 18.VIII.2011. ; 1♂採集,6.VI.2012. (Fig.13) ;5♂採集,13.VI.2013. 熊

本県初記録

2011年にサイヨウシャジンを食している幼虫を採集、飼育したところ、翌年に1♂が羽化し、本種であることが確認できた。その後何度か当地を訪れて成虫を採集した。同様の環境は阿蘇各地にあるため、広範囲に分布している可能性がある。

[3324]*Epatolmis caesarea*(Goeze,1781)キバラヒトリ

大分県玖珠郡玖珠町日出生,10♂採集,22.IV.2015.

大分県玖珠郡九重町湯坪,1♂採集,27.IV.2015.

[3317]*Lemyra infernalis* (Butler,1877)クロバネヒトリ

宮崎県日南市北郷町北河内,2♂2♀採集,24.VII.2011.;1♂1♀採集,24.VII.2011.

深夜から明け方にかけて飛来するため得難い種類である。2017年は採集できなかった。

Nolidae コブガ科

[3992]*Kerala decipiens* (Butler,1879)ハネモンリング

大分県由布市庄内町阿蘇野,1ex.採集,15.V.2016.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1ex.採集,18.VI.2016.

[3996]*Xenochroa internifusca* (Hampson,1912)カバシタリング

宮崎県日南市北郷町北河内,1ex.採集,2.IX.2017. (Fig.14) 九州本土初記録

ライトトラップで採集した。別の日のライトトラップでも目撃しているが、採集・撮影をしていないため記録には含めていない。九州本土では未記録ではあるが、宮崎では過去にも採集されている(永井,私信)。

[---]*Blenina angulipennis* (Moore,1882)ミドリキノカワガ

宮崎県日南市北郷町北河内,2ex.採集,8.VI.2017.

宮崎県宮崎市田野町甲 鱈塚山山頂付近,3ex.採集,21.VII.2017. (Fig.15)

県内では五ヶ瀬町で得られている(岸田,2011)。

[3971]*Eligma narcissus* (Cramer,1775)シンジュキノカワガ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♀採集,26.IX.2015.

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,11.VIII.2017.;1♀採集,17.VIII.2017.

Noctuidae ヤガ科

[3409]*Cymatophoropsis unca* (Houlbert,1921)ホソバミツモンケンモン

宮崎県日南市北郷町北河内,1ex.採集,24.VII.2011.

宮崎県北諸県郡三股町長田 長田峡,1ex.採集,2.VII.2017.

[3446]*Subleuconycta palshkovi* (Filipjev,1937)ウスハイイロケンモン

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,1.VI.2011.;1♀採集,2.IX.2017.

非常に局地的な分布をする蛾でこれまで北海道道東、青森県十和田湖、熊本県水上村でしか採集されていない(岸田,2011)。宮崎県内では小林市野尻町から記録がある(永井,2013)。

[3481]*Heliothis cruentata* (Moore,1881)トガリウスアカヤガ

長崎県東彼杵郡東彼杵町大野原,2♂採集,2.IX.2014.

[---]*Heliothis bivittata* Walker,1856 ギンスジアアカヤガ

長崎県東彼杵郡東彼杵町大野原,10ex.採集,2.IX.2014.

[3478]*Heliocheilus fervens* (Butler,1881)ニセタバコガ

熊本県阿蘇市西小園,1♀採集,17.VIII.2010.

大分県玖珠郡玖珠町日出生台,1♂採集,13.IX.2014.

[3482]*Adisura atkinsoni* Moore,1881 アカヘリヤガ

大分県玖珠郡玖珠町日出生台,4ex.採集,12.VIII.2017.

[---]*Orthosia yoshizakii* Sugi & Ohtsuka,1984 ヒゴキリガ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♂1♀採集,30.III.2015. (Fig.15) ; 1♀採集, 15.IV.2017. 宮崎県初記録

本種は熊本県山都町目丸のみで採集されている稀種である(小林,2016)。2015年は標高1000mと500mの2か所で、2017年は標高1000mの地点で採集した。

[3598]*Orthosia ella*(Butler,1878)ヨモギキリガ

大分県玖珠郡玖珠町日出生,1♀採集,21.IV.2015.

[3600]*Orthosia ijimai* Sugi,1955 イイジマキリガ

熊本県球磨郡五木村下梶原,2♂採集,29.III.2012.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♂採集,31.III.2014. 宮崎県初記録

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♂採集,22.III.2015. (Fig.16)

ライトトラップで採集した。個体数は少ない。

[3614]*Mythimna rufipennis* Butler,1878 アカバキヨトウ

大分県玖珠郡玖珠町日出生台,2♂1♀採集,13.IX.2014.

[3652]*Cucullia mandschuriae* Oberthur,1884 ダイセンセダカモクメ

熊本県阿蘇市西小園,1♂採集,4.VIII.2008.

[3653]*Cucullia perforata* Bremer,1861 セダカモクメ

宮崎県日南市北郷町北河内,2ex.採集,30.IX.2017.

[3654]*Cucullia fraudatrix* Eversmann,1837 ホシヒメセダカモクメ

大分県玖珠郡玖珠町日出生台,2♂採集,12.VIII.2017. (Fig.17) 九州初記録

ライトトラップで採集した。本集中部以北に生息するセダカモクメである。食草がヨモギであるので、今後新産地が見つかる可能性が高い。

[3656]*Cucullia jankowskii* Oberthur,1884 ギンモンセダカモクメ

熊本県阿蘇市西小園,1♂採集,17.VIII.2010.

長崎県東彼杵郡東彼杵町大野原,1♂2♀採集,2.IX.2014.

佐賀県唐津市竹木場,4♂採集,5.IX.2015.; 1♀採集,27.IX.2015.

[3657]*Cucullia argentea* (Hufnagel,1766)アオモンギンセダカモクメ

長崎県東彼杵郡東彼杵町大野原,1♂1♀採集,24.IX.2016.

[3665]*Brachionycha nubeculosa* (Esper,1785)エゾモクメキリガ

熊本県球磨郡五木村下梶原,10♂採集,29.III.2012.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,5♂採集,22.III.2013.

いずれも水銀灯に飛来した個体を採集した。個体数は比較的多く、採集個体以外にも多数確認している。3月の中旬に九州山地の高標高地で調査をすれば、さらに産地が見つかるであろう。宮崎県内では五ヶ瀬町の記録がある(佐々木,2015)。

[3673]*Dryobotodes angusta* Sugi,1980 ホソバオビキリガ

福岡県福岡市城南区梅林,1ex.採集,7.XII.2008.; 1ex.採集,15.XII.2008.

[3683]*Lithophane plumbealis* (Matsumura,1926)モンハイイロキリガ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♂採集,21.X.2014. (Fig.18) 宮崎県初記録

ライトトラップで採集した。少ない種類である。

[3684]*Lithophane venusta*(Leech,1889)ウスアオキリガ

大分県由布市庄内町阿蘇野 男池,1♂採集,24.X.2014.

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♂採集,21.X.2014.

ライトトラップで採集した。宮崎県内ではえびの市から記録されている(永井,2004)。

[3685]*Lithophane rosinae* (Pungeler,1906)カタハリキリガ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♂採集,17.III.2015.

ライトトラップで採集した。よく似たアメイロホソキリガは九州山地の各地で見られるが、本種は少

ない。宮崎県内では日之影町から記録されている(永井,2000)。

[3690]*Eupsilia tripunctata* Butler,1878 ミツボシキリガ

長崎県平戸市棧敷町,1♂採集,4.I.2015.

[3691]*Eupsilia unipuncta* Scriba,1919 ムラサキミツボシキリガ

熊本県八代市泉町久連子,1♂採集,29.X.2013.

大分県由布市庄内町阿蘇野 男池,1♀採集,24.X.2014.;1♂採集,1.XII.2015.;2♂採集,1.XII.2016.

宮崎県東臼杵郡椎葉村不土野,1♀採集,25.XI.2017.

[3692]*Eupsilia boursini* Sugi,1958 カバイロミツボシキリガ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 五ヶ瀬溪谷,1♂採集,17.III.2015.

宮崎県東臼杵郡椎葉村不土野,1♂採集,25.XI.2017.

ライトトラップで採集した。宮崎県内では五ヶ瀬町の記録がある(佐々木,2015)。

[3700]*Teratoglaea pacifica* Sugi,1958 エグリキリガ

熊本県球磨郡五木村下梶原,1♂採集,29.III.2012.

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,2.IV.2017.

[----]*Sugitania akirai* Sugi,1990 スミレモンキリガ

宮崎県宮崎市田野町甲 鱈塚山山頂付近,1ex.採集,9.XI.2017.

[3781]*Gortyna fortis* (Butler, 1878)ゴボウトガリヨトウ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♂採集,21.X.2014.

宮崎県小林市須木島田町 猪ノ子谷,1♂採集,19.X.2015.

[3800]*Asidemia inexpecta* (Sugi,1963)エチゴハガタヨトウ

福岡県田川郡添田町豊前坊,1ex.採集,20.V.2011.

[3808]*Colocasidia albifera* Sugi,1982 ソトシロフヨトウ

熊本県上益城郡山都町目丸,2♂採集,6.VIII.2015.

[3832]*Feliniopsis indistans* (Guenee,1852)ミツボシヨトウ

宮崎県宮崎市田野町甲 鱈塚山山頂付近,2ex.採集,9.XI.2017. (Fig.19)

ライトトラップで採集した。偶産と思われる。

[3836]*Sasunaga longiplaga* Warren,1912 ホソバヨトウ

宮崎県日南市北郷町北河内,1ex.採集,1.VIII.2016. 宮崎県初記録

宮崎県宮崎市田野町甲 鱈塚山山頂付近,1ex.採集,21.VII.2017. (Fig.20)

いずれも水銀灯に飛来した個体を採集した。海外からの偶産と思われる。

[3837]*Pygopteryx suava* Staudinger,1887 ヨスジアカヨトウ

福岡県田川郡添田町豊前坊,2ex.採集,23.IX.2015.

[3960]*Anuga japonica* (Leech,1889)ノコバフサヤガ

大分県由布市庄内町阿蘇野,2ex.採集,15.V.2016.

[----]*Lophoptera squammigera* Guenee,1852 シロスジクロホソヤガ

佐賀県唐津市竹木場,1ex.採集,5.IX.2015.

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,26.VIII.2017.

[4090]*Shiraia tripartita* (Leech,1900)ミイロコヤガ

宮崎県小林市須木島田町 猪ノ子谷,2ex.採集,19.X.2015.;1ex.撮影,3.VIII.2016.

[4040]*Honeyania ragusana* (Freyer,1844)ツマテンコヤガ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,13.IX.2017.

[----]*Chrysodeixis taiwani* Dufay,1974 ヒゴキンウワバ

熊本県上益城郡山都町目丸,1♂採集,9.VIII.2013.

熊本県球磨郡山江村万江 合子俣,1♂採集,3.VI.2015.

長崎県諫早市高来町善住寺 轟峽,1♂採集,23.XI.2015.

[4154]*Diachrysia zosimi* (Hubner,1822)シロスジキンウワバ

大分県玖珠郡玖珠町日出生台,1♂採集,8.VI.2013. (Fig.21) 九州初記録

北海道、本州の寒冷な湿性草原に生息する。採集地は湿地も含む草原で、本個体はライトトラップにより採集した。

[4194]*Catocala intacta* Leech,1889 ウスイロキシタバ

大分県玖珠郡玖珠町 玖珠 SA,1♂採集,1.VII.2014.

福岡県北九州市門司区吉志 吉志 SA,1♂採集,21.VI.2015.

[4205]*Ophiusa olista* (Swinhoe,1893)コヘリグロクチバ

長崎県東彼杵郡東彼杵町大野原,1ex.採集,24.IX.2016.

[4209]*Achaea janata* (Linnaeus,1758)シラホシアシブトクチバ

佐賀県唐津市竹木場,1ex.採集,5.IX.2015.

鹿児島県鹿屋市有武町,1ex.採集,15.VII.2016.

[4216]*Parallelia dulcis* (Butler,1878)ヒメアシブトクチバ

佐賀県唐津市竹木場,2ex.採集,5.IX.2015.

[4218]*Pindara illibata*(Fabricius,1775)ツマムラサキクチバ

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,10.VII.2011. (Fig.22) 宮崎県初記録

日本では八重山諸島に生息しており、偶産種である。九州本土では鹿児島県佐多岬から記録がある。

[4232]*Avatha discolor* (Fabricius,1794)チズモンクチバ

鹿児島県肝属郡南大隅町打詰,2ex.採集,16.VII.2016.

[4279]*Eudocima phalonia* (Linnaeus,1763)ヒメアケビコノハ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,2ex.採集,26.IX.2015.

[4285]*Hypocala deflorate* (Fabricius,1794)ムーアキシタクチバ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,3ex.採集,26.IX.2015.

宮崎県日南市北郷町北河内,2ex.採集,30.IX.2017.

[4286]*Hypocala violacea* (Butler,1879)ヘリボシキシタクチバ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1ex.採集,26.IX.2015.

[4288]*Ischyja manlia* (Cramer,1776)オオルリオビクチバ

宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町鞍岡 向坂山,1♀採集,26.IX.2015.

[4293]*Serrodus campanus* (Guenee,1852)ネジロフトクチバ

鹿児島県鹿屋市有武町,1ex.採集,15.VII.2016.

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,27.VIII.2017.

[4294]*Oxyodes scrobiculatus* (Fabricius,1775)クロミミモンクチバ

鹿児島県肝属郡南大隅町打詰,1♂採集,16.VII.2016.

[4311]*Aedia kumamotonis* (Matsumura,1926)クマモトナカジロシタバ

大分県玖珠郡玖珠町日出生,1ex.採集,6.V.2015.

[4511]*Idia quadra* (Graeser,1889)キモンクロアツバ

宮崎県日南市北郷町北河内,1ex.採集,1.VI.2017. (Fig.23)

ライトトラップで採集した。宮崎県では須木村から記録がある (柳田,1999)。

[4568]*Sinarella c-album* Owada,1992 シーモンアツバ

熊本県上益城郡山都町目丸,1♂採集,9.VIII.2013.

宮崎県日南市北郷町北河内,1♂採集,27.VIII.2017.;1♂撮影,13.V.2017.(Fig.24)宮崎県初記録

いずれもライトトラップで採集した。当地では個体数は少ないが、毎晩飛来する。

[4577]*Mimeusemia persimilis* Butler,1875 コトラガ

宮崎県北諸県郡三股町長田 長田峽,1♂採集 1.VI.2011.

[---]*Sarbanissa yunnana* (Mell,1936)ツリフネソウトラガ

熊本県阿蘇市西小園,4ex.採集,12.VIII.2006.



Fig.1 サンダンキョウヒロコバネ



Fig.2 トガリヒロバキバガ



Fig3.クビアカスカシバ



Fig.4 キンケウスバイラガ



Fig.5 ソトグロオオキノメイガ



Fig6 オオゴマダラエダシャク



Fig.7 サザナミフユナミシャク



Fig8 アトキフタオ



Fig9 ウスマダラカレハ



Fig.10 ウスジロドクガ



Fig.11 ミノオマイマイ



Fig.12 マエグロマイマイ



Fig.13 マエアカヒトリ



Fig14 カバシタリンガ



Fig15 ミドリキノカワガ



Fig.16 ヒゴキリガ



Fig.17 ホシヒメセダカモクメ



Fig.18 モンハイヒロキリガ



Fig.19 ミツボシヨトウ



Fig.20 ホンバヨトウ



Fig.21 シロスジキンウワバ



Fig.22 ツمامラサキクチバ



Fig.23 キモンクロアツバ



Fig.24 シーモンアツバ

(参考文献)

- 永井脛・朝日延太郎, 1994. 宮崎の蛾; 宮崎の生物, 宮崎県高等学校教育研究会理科・生物部会: 211-239.
- 永井脛, 2000. 日之影の蛾類目録; 日之影町史 資料編 1「自然」: 324-391
- 永井脛, 2004. 霧島山の蛾類; 宮崎県総合博物館総合調査報告書「霧島山の動植物」: 29-68.
- 永井脛, 2008. 宮崎県北部採集の蛾; 宮崎県総合博物館総合調査報告書「県北地域調査報告書」: 67-97.
- 永井脛, 2011. 宮崎市と綾・国富町の蛾; 宮崎県総合博物館総合調査報告書「県央地域調査報告書」: 29-47.
- 永井脛・西邦雄, 2012. 狗留孫峽の蛾; 西諸の生物 第5号(2012年) 小林生物愛好会: 25-29.
- 永井脛, 2013. 小林市野尻町の蛾; 西諸の生物 第6号(2013年) 小林生物愛好会: 1-31.
- 永井脛・岩崎郁雄・倉田健三, 2004. 宮崎県での50年ぶりのキオビエダシャクの記録; タテハモドキ(40): 15.
- 岩崎郁雄, 2004. 宮崎県日南海岸でセミヤドリガを採集; タテハモドキ(40):14.
- 河野幸, 2016. キンモンノメイガを串間市で目撃・撮影; タテハモドキ(56):54.
- 串間研之, 2007. 平成18年のキオビエダシャク; タテハモドキ(43): 17.
- 串間研之, 2010. キオビエダシャク、椎葉村松尾にて確認; タテハモドキ(46): 10.
- 佐々岡康則, 2010. キオビエダシャクの幼虫越冬を確認; タテハモドキ(46): 17.
- 堀内湧也, 2015. 日南市広渡ダム周辺でライトトラップにより得られた蛾類; タテハモドキ(51): 40-46.
- 小松孝寛・木野田毅・岩切康二・堀内湧也, 2016. 九大宮崎演習林の蛾; タテハモドキ(52): 19-24.
- 柳田慶浩, 1994. 九州中央山地輝嶺峠における蛾類の記録; タテハモドキ(30): 31-47.
- 柳田慶浩, 1999. 西日本(九州主体)の興味ある蛾類; 誘蛾灯(156):29-44.
- 柳田浩一郎, 1999. 宮崎県延岡市における冬期の蛾; 誘蛾灯(156):49-55.
- 三宅誠治, 2009. ウスマダラカレハと思われる♂を採集; やどりが(222): 30.
- 佐々木公隆・石綿深志, 2008. 福岡県で採集・目撃したフチグロトゲエダシャクの記録と生態観察; 博多虫(11): 55-56.
- 佐々木公隆・石綿深志, 2009. 福岡県で採集・目撃したフチグロトゲエダシャクの記録と生態観察 そのII; 博多虫(12): 18-19.
- 佐々木公隆, 2015. 2013-2014年で採集した蛾; 博多虫(16・17): 62-66.
- 岸田泰則(編), 2011. 日本産蛾類標準図鑑I: 352pp. 学研教育出版, 東京.
- 岸田泰則(編), 2011. 日本産蛾類標準図鑑II: 416pp. 学研教育出版, 東京.
- 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則(編), 2013. 日本産蛾類標準図鑑III: 359pp. 学研教育出版, 東京.
- 那須義次・広渡俊哉・岸田泰則(編), 2013. 日本産蛾類標準図鑑IV: 552pp. 学研教育出版, 東京.
- 小林秀紀編, 2016. 日本の冬夜蛾. 有限会社むし社. 東京.
- 中島秀雄・小林秀紀編, 2016. 冬尺蛾. 有限会社むし社. 東京.

台湾モンシロチョウを採集

日 高 謙 次

(宮崎市下北方町 大淀川学習館：〒880-0035)

2017年6月23日、大淀川学習館敷地内で台湾モンシロチョウ *Pieris canidia* ♀1頭を採集したので報告する。例年、大淀川学習館周辺ではモンシロチョウが発生を繰り返しており、この日も数頭のモンシロチョウが飛翔していたが、翅の色と飛び方に違和感を覚え採集したところ、見慣れないモンシロチョウだった。

同定に自信がなかったので同好会の方々に協力を仰ぎ台湾モンシロチョウであることがわかった。人為的か気流にのっての飛来かはわからないが、今後も気をつけて観察したいと思う。

最後に、同定と情報を教えてくださった宮崎昆虫同好会の皆様に感謝申し上げます。



セイヨウオオマルハナバチを12月に確認

日 高 謙 次

(宮崎市下北方町 大淀川学習館：〒880-0035)

2017年12月7日、大淀川学習館の職員がセイヨウオオマルハナバチ *Bombus terrestris* を採集したので報告する。当館職員の自宅（宮崎市本郷）にて、見慣れないハチを採集したと生体を持ってきた。同定に自信がなかったので同好会の方々に協力を仰ぎセイヨウオオマルハナバチであることがわかった。

本種はヨーロッパ地域を原産とした外来生物で、トマトなどの受粉をさせるために日本に持ち込まれた。しかし、野生化したセイヨウオオマルハナバチが在来のハナバチ類の生息を脅かす存在であることが分かり、2016年に特定外来生物に指定された。申請を行えば入手は可能なことから、ビニールハウスから逃げ出したのか、野生化した個体なのかはわからないが、今後も注意しておかなければいけない種である。最後に、同定と情報を教えてくださった宮崎昆虫同好会の皆様と本種を採集した帖佐誉哲氏に感謝申し上げます。

＝ 編集後記 ＝

ここ数年、昆虫関係の書籍の出版ラッシュがあったと感じています。2016年には、甲虫屋が注目したというか、同定のための必須図鑑であろうものが出ました。「日本産ゴミムシダマシ大図鑑」(秋田勝己・益本仁雄)〔むし社〕です。これまで、原色日本甲虫図鑑Ⅲ〔保育社〕にて小さな写真と僅かな説明文で苦労していた科が詳しく説明されています。双翅目では「日本産有剣ハチ類図鑑」(寺山守・須田博久)〔東海大学出版部〕、直翅目では「日本産直翅類標準図鑑」(町田龍一郎)〔学研〕などが、分類に必要な図鑑だと思います。

2016年に会員の小松孝寛さんが「宮崎県の陸生カメムシ」〔黒潮文庫・宮崎南印刷〕を出版されました。

石川忠氏(東京農業大学昆虫学研究室)の「発刊に寄せて」の一部をお借りしますが、「カメムシの生き様を撮影した生態写真から、近似種を見分けるための標本写真までバランスよく配置されていますし...」とあります。宮崎県内の愛好者・研究者の必携となるであろうことは容易に想像できますが、隣県の方々と言わず、国内多くの愛好者・研究者に必要とされる図鑑だと思います。

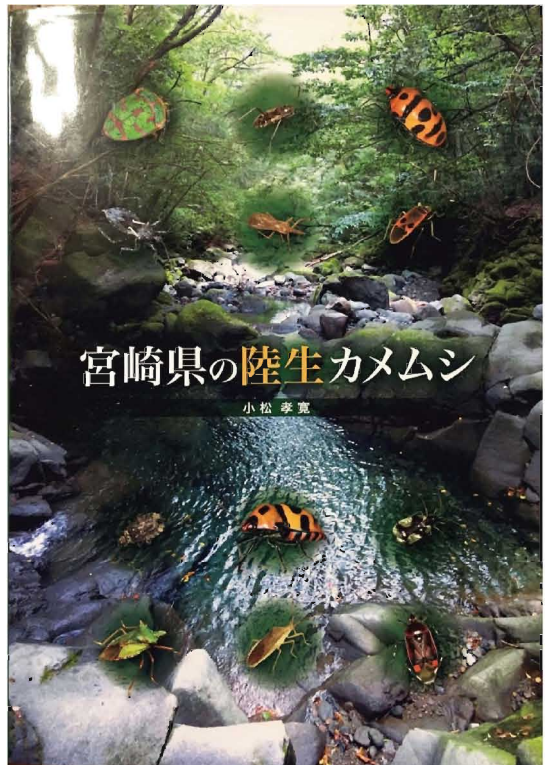
今後、県内外のカメムシ類の分類が進み、分布記録や生態の報告などが充実してくることと思います。甲虫について、科に絞りながらもこのような図鑑を作れないものかと考えてしまいます。

図説として「日本の珍虫世界の珍虫 その魅惑的な多様性」(平嶋義弘著)〔北隆館〕が今年発行されました。この45頁に、2種のウンカ「スケバコウモリハネナガウンカ」と「ミナミアエグロハネナガウンカ」が紹介されています。タテハモドキ46号(2010年)に報告されていたものを拾っていただけました。タテハモドキへの投稿者は、

八木真紀子さん、新開孝さん、笹岡康則さんで、表題は「ハネナガウンカ4種の記録」です。580頁ほどの厚い本であり、装丁は北隆館の大図鑑の様に感じますが、中味はとても面白く、茶の間においてちょこちょこ開いては眺めて楽しみ、読んで楽しめます。最初は奇抜な形態、どうしてそんなに葉に枝に似ているのかとため息がたきます。そして、何が普通の形態かわからなくなるというか、普段眺めている国内の昆虫の形態も普通ではなく、それぞれが奇抜なのかなと思ってしまいます。とにかく理屈抜きに楽しめ、知見がぐっと広がるかな～。

タテハモドキ53号、A4版として2年目です。写真が大きく載せられ、本文が10.5ポイントの文字となり、読みやすくなったのではないのでしょうか。編集作業がなかなか進まず、実際の発行が遅れてしまいましたこと、ここにお詫び申し上げます。

(木野田)



宮崎県西都市・綾町・国富町の甲虫	木野田毅	74
県南・県西の甲虫	木野田毅	76
小林賢司氏採集の昆虫	木野田毅	79
宮崎県延岡市曾木川流域のチョウを中心とした定点調査	安本潤一	80
2017年延岡市及びその周辺のクロマダラソテツシジミについて	安本潤一	89
2016-2017年延岡市島浦島昆虫調査(チョウの部)	安本潤一	90
延岡市低地のアカシジミ・ミズイロオナガシジミの生息状況調査	安本潤一	92
高千穂町向山のカラスシジミ、シータテハの記録	安本潤一	94
2015-2017年、延岡市及びその周辺のタイワンツバメシジミの発生状況について	安本潤一	95
2017年宮崎県北部のリュウキュウムラサキの記録	安本潤一	96
ミカドアゲハの蛹化方向-葉先方向?それとも葉柄方向?(Ⅲ)	川野雅喜	97
九州各地で採集した注目すべき蛾の記録	石綿深志	99
タイワンモンシロチョウを採集	日高謙次	111
セイヨウオオマルハナバチを12月に確認	日高謙次	111

表紙写真：イシハラカメムシ
(小松孝寛撮影)

タテハモドキ 53号

発行日：2017年12月31日
 発行者：宮崎昆虫同好会
 〒885-1202
 都城市高城町穂満坊350-3 木野田毅 方
 TEL/FAX：0986-58-5141
 E-Mail：athemus@mnet.ne.jp
 編集者：木野田毅、小松孝寛、岩切康二、安本潤一
 印刷社：ひらさわデザイン印刷
 (〒889-4602 都城市山田町中霧島 3485-1 Tel: 0986-64-0564)

目 次

ヒゲブトグンバイ、日向市で採集	山 元 一 裕	1
高岡町境川でクチナガグンバイを確認	小 松 孝 寛	2
宮崎県内でツヤトビマダラカスミカメと ベニオオマダラカスミカメを確認	小 松 孝 寛	3
宮崎市丑山池でヒゲナガカスミカメを確認	小 松 孝 寛	4
西都市でヒコサンテングカスミカメを確認	小 松 孝 寛	5
延岡市でコガシラダルマカメムシ属の1種を確認	小 松 孝 寛	5
椎葉村でヒメヒノキカスミカメを確認	小 松 孝 寛	6
延岡市とえびの市でヨモギヒョウタンカスミカメを確認	小松孝寛・西 邦雄	6
オオトビサシガメの飼育メモ	小 松 孝 寛	7
ヒメツノカメムシ幼虫をアサガラで確認	小 松 孝 寛	9
大淀川学習館・里山の楽校で ツヤアカヒメヒラタカメムシを確認	小松孝寛・日高謙次	10
日之影町でオオツヤナガカメムシを確認	小 松 孝 寛	11
五ヶ瀬町でウスイロヒラタナガカメムシを確認	小松孝寛・石綿深志	11
延岡市でヒメジュウジナガカメムシと ヒメマダラナガカメムシを確認	小 松 孝 寛	12
延岡市でイトカメムシを確認	小 松 孝 寛	16
高千穂町でヒメマルカメムシを確認	小 松 孝 寛	17
宮崎県内でシロヘリツチカメムシを確認	小 松 孝 寛	18
高千穂町でイシハラカメムシを確認	小 松 孝 寛	20
国富町でハナダカカメムシを確認	小 松 孝 寛	22
ミナミトゲヘリカメムシの寄主植物とオビデオゾウムシ	小 松 孝 寛	23
センチコガネとオオセンチコガネの鑑別点	山 元 修 成	25
宮崎の記録の少ないゾウムシ4種を採集	中 武 文 広	28
延岡市でヘリハネムシを確認	小 松 孝 寛	29
日南市でクロアシナガゾウムシを確認	小 松 孝 寛	29
宮崎県のハナノミ科 I	木 野 田 毅	30
2016年2017年綾町照葉樹林で確認された甲虫類	笹 岡 康 則	34
宮崎県のクワガタムシ科の記録	木 野 田 毅	39
渡辺崇氏が宮崎県内で採集した甲虫	笹 岡 康 則	40
2017年鰐塚山でタッパンルリシジミを採集	笹 岡 康 則	47
2016年に確認した宮崎市の甲虫	笹 岡 康 則	48
2017年延岡市の蛾2種(リュウキュウオオスカシバ、ベニイカリモンガ)の記録	安 本 潤 一	55
2016年2017年に宮崎県で採集した綾町以外の甲虫	笹 岡 康 則	56
大森岳林道でエサキクチキゴキブリを採集	笹 岡 康 則	72
宮崎県延岡市・日向市の甲虫	木 野 田 毅	73